

# 令和3年度各会計決算関係資料

地方自治法第233条第5項及び同法第241条第5項の規定により、令和3年度の萩市一般会計及び萩市特別会計における主要な施策の成果に関する調書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書並びに定額の資金を運用するために設置した基金の運用状況に関する調書について、次のとおり提出する。

令和4年9月7日

萩市長 田 中 文 夫



# 令和3年度各会計決算関係資料

## 目 次

### ○ 主要な施策の成果に関する調書

第 1	各 会 計 の 決 算 概 況 . . .	1	
第 2	萩 市 一 般 会 計 に つ い て . . .	2	～ 198
	1. 予 算 執 行 の 概 略 . . .	2	～ 3
	2. 最 終 予 算 額 と 決 算 額 と の 比 較 . . .	4	～ 7
	3. 前 年 度 決 算 額 と の 比 較 . . .	8	～ 15
	4. 令 和 3 年 度 決 算 の 財 政 分 析 . . .	16	～ 25
	5. 主 要 施 策 並 び に 事 務 事 業 実 施 状 況 . . .	26	～ 193
	6. 公 債 費 の 状 況 . . .	194	～ 195
	7. 市 税 の 状 況 . . .	196	
	8. 引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充 てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	197	
	9. 入 湯 税 の 使 途 状 況 . . .	198	
第 3	各 種 特 別 会 計 に つ い て . . .	199	～ 233
	1. 萩 市 土 地 取 得 事 業 特 別 会 計 . . .	199	～ 201
	2. 萩 市 国 民 健 康 保 険 事 業（事業勘定）特別会計 . . .	202	～ 209
	3. 萩 市 国 民 健 康 保 険 事 業（直診勘定）特別会計 . . .	210	～ 217
	4. 萩 市 休 日 急 患 診 療 事 業 特 別 会 計 . . .	218	～ 221
	5. 萩 市 後 期 高 齢 者 医 療 事 業 特 別 会 計 . . .	222	～ 225
	6. 萩 市 介 護 保 険 事 業 特 別 会 計 . . .	226	～ 233

○ 歳 入 歳 出 決 算 事 項 別 明 細 書 . . . 別 冊

○ 実 質 収 支 に 関 する 調 書 . . . 別 冊

○ 財 産 に 関 する 調 書 . . . 別 冊

### ○ 定額基金の運用状況に関する調書

第 1	萩 市 土 地 開 発 基 金 . . .	235	～ 236
第 2	萩 市 用 品 調 達 基 金 . . .	237	



# 主要な施策の成果に関する調書



## 第1 各会計の決算概況

令和3年度の各会計の決算概況は、次のとおりである。

(単位：円)

区 分	一 般 ①	土 地 取 得 ②	国 民 健 康 保 険 ( 事 業 勘 定 ) ③
歳 入	33,521,557,491	665,421	6,714,204,284
歳 出	32,006,737,222	665,421	6,710,966,284
歳入歳出差引額	1,514,820,269	0	3,238,000
翌年度へ繰り 越すべき財源	217,421,080	0	0
実 質 収 支 額	1,297,399,189	0	3,238,000

区 分	国 民 健 康 保 険 ( 直 診 勘 定 ) ④	休 日 急 患 診 療 ⑤	後 期 高 齢 者 医 療 ⑥
歳 入	666,758,485	96,481,000	967,909,010
歳 出	666,758,485	96,481,000	953,455,912
歳入歳出差引額	0	0	14,453,098
翌年度へ繰り 越すべき財源	0	0	0
実 質 収 支 額	0	0	14,453,098

区 分	介 護 保 険 ⑦	特 別 会 計 合 計 ⑧ ( ② ~ ⑦ )	全 会 計 合 計 ⑨ ( ① + ⑧ )
歳 入	6,042,345,183	14,488,363,383	48,009,920,874
歳 出	5,979,009,329	14,407,336,431	46,414,073,653
歳入歳出差引額	63,335,854	81,026,952	1,595,847,221
翌年度へ繰り 越すべき財源	0	0	217,421,080
実 質 収 支 額	63,335,854	81,026,952	1,378,426,141

## 第2 萩市一般会計について

### 1. 予算執行の概略

当初予算については、市長選挙を控えていたことから市民生活に直結する扶助費などの義務的経費や一般行政経費、継続事業であった投資的事業を中心に予算編成を行い、骨格予算として 29,880,000,000 円でスタートしました。市長選挙を経た後の6月には、新市長のもと新規事業や政策的経費等を肉付予算として追加計上し、通年予算としての形を整えました。

その後、新型コロナウイルス感染症の影響に対応するため、市民生活や経済活動等に係る様々な対策を行う事業、旧明倫小学校3号棟の活用を図る旧明倫小学校3・4号棟整備事業、見島地区における光ファイバー整備を補助する事業の追加計上など14回の予算補正を行いました。その結果、補正後の予算額は、歳入歳出ともに 33,671,063,000 円となり、これに令和2年度からの繰越明許費 3,458,034,890 円を加えた最終予算額は 37,129,097,890 円となり、前年度と比べると予算規模は 3,360,722,620 円 (8.3%) 減少しました。

一方、決算規模では、歳入が 33,521,557,491 円 (前年度 35,186,655,010 円)、歳出が 32,006,737,222 円 (前年度 34,256,103,835 円) となり、前年度と比べると歳入で 1,665,097,519 円 (4.7%)、歳出で 2,249,366,613 円 (6.6%) それぞれ減少しました。(次ページのグラフを参照)

主な要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響に対応した事業や携帯電話エリア整備事業、土木施設災害復旧事業等が減少したことによるものです。

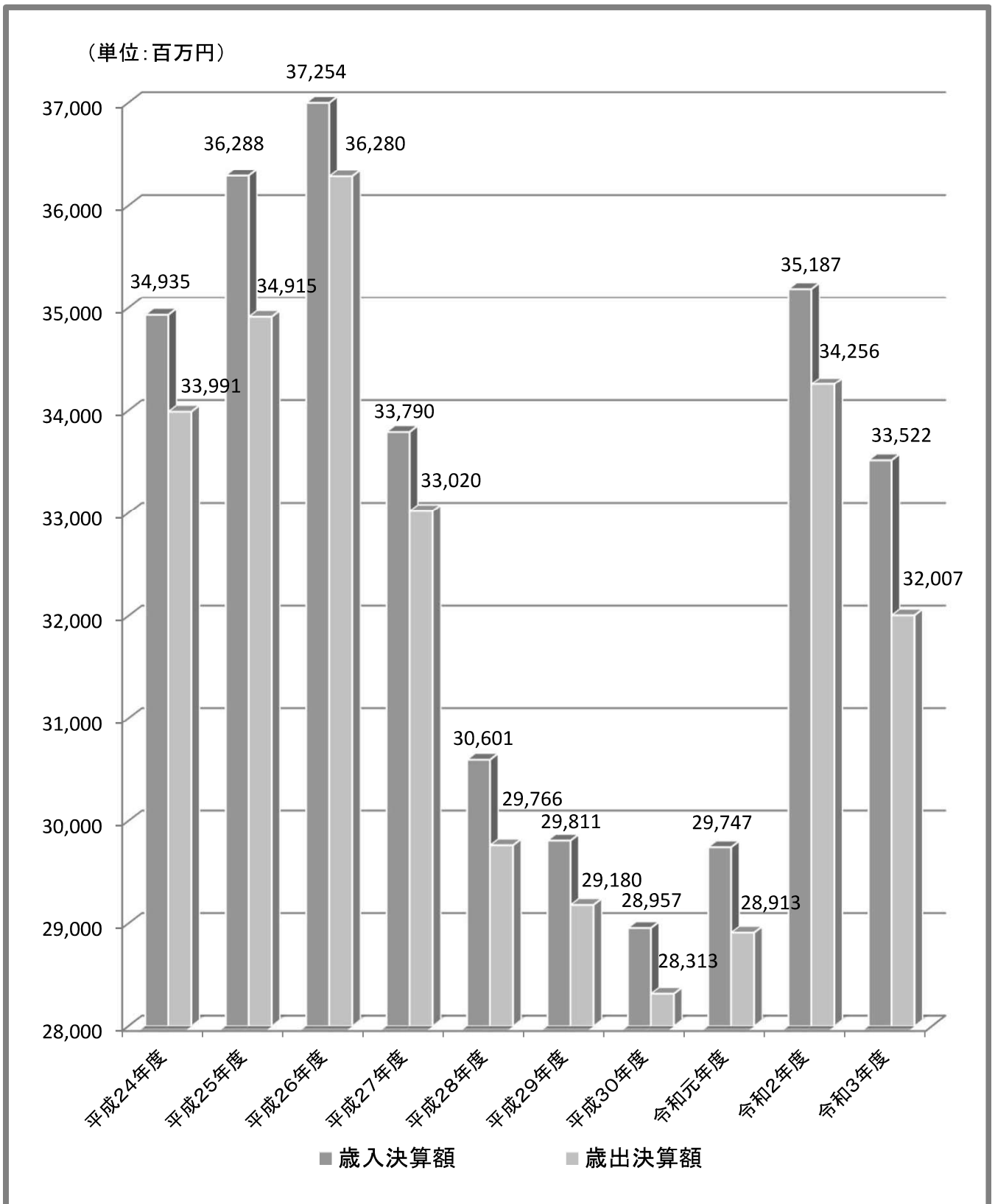
また、普通交付税は、国による増額交付等により 625,586,000 円 (6.0%) の増加、臨時財政対策債では、42,900,000 円 (7.7%) の減少となりました。

これらの結果、歳入から歳出を差し引いた額は 1,514,820,269 円となり、繰越明許費の財源として繰り越した額 217,421,080 円を差し引くと、その年度の決算状況の判断となる実質収支は 1,297,399,189 円で、黒字決算となりました。

また、当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支に財政調整基金への積立金及び取崩し額並びに地方債の繰上償還額を加味する実質単年度収支については、1,009,488,631 円の黒字となっています。



## 決算規模のすう勢



## 2. 最終予算額と決算額との比較

第1表 歳入

款	当初予算額	最終予算額(A)	決算額(B)	増減額(B)－(A)
1. 市 税	5,026,275,000	5,026,275,000	5,105,087,165	78,812,165
2. 地方譲与税	268,300,000	268,300,000	368,896,667	100,596,667
3. 利子割交付金	8,000,000	8,000,000	6,697,000	△ 1,303,000
4. 配当割交付金	7,000,000	7,000,000	26,527,000	19,527,000
5. 株式等譲渡所得割交付金	10,000,000	10,000,000	30,742,000	20,742,000
6. 法人事業税交付金	7,000,000	7,000,000	57,721,000	50,721,000
7. 地方消費税交付金	952,000,000	952,000,000	1,119,273,000	167,273,000
8. ゴルフ場利用税交付金	3,000,000	3,000,000	4,097,730	1,097,730
9. 環境性能割交付金	31,000,000	31,000,000	29,790,000	△ 1,210,000
10. 地方特例交付金	88,000,000	88,000,000	173,514,000	85,514,000
11. 地方交付税	11,250,000,000	12,567,548,000	12,717,558,000	150,010,000
12. 交通安全対策特別交付金	5,500,000	5,500,000	5,601,000	101,000
13. 分担金及び負担金	272,771,000	284,187,961	251,748,262	△ 32,439,699
14. 使用料及び手数料	483,550,000	483,550,000	466,288,667	△ 17,261,333
15. 国庫支出金	2,806,124,000	7,140,103,138	5,784,054,944	△ 1,356,048,194
16. 県支出金	2,399,503,000	2,624,064,628	2,346,625,806	△ 277,438,822
17. 財産収入	95,045,000	95,045,000	105,023,016	9,978,016
18. 寄附金	208,640,000	209,640,000	187,474,076	△ 22,165,924
19. 繰入金	1,943,696,000	1,135,951,000	183,560,000	△ 952,391,000
20. 繰越金	1,000	930,551,163	930,551,175	12
21. 諸収入	875,695,000	902,882,000	927,226,983	24,344,983
22. 市債	3,138,900,000	4,349,500,000	2,693,500,000	△ 1,656,000,000
合計	29,880,000,000	37,129,097,890	33,521,557,491	△ 3,607,540,399

(注) 最終予算額は、令和2年度からの繰越事業費を含む。

(単位：円)

左の「増減額(B)－(A)」の内訳
個人市民税111,252,542 法人市民税40,076,400 固定資産税△36,958,996 国有資産等所在市町村交付金及び納付金44,700 環境性能割1,909,500 種別割199,452 旧法による軽自動車税△35,310 市たばこ税△16,083,708 入湯税△9,253,950 都市計画税△12,338,465
地方揮発油譲与税32,524,000 自動車重量譲与税73,373,000 特別とん譲与税△84,333 森林環境譲与税△5,216,000
地方特例交付金3,399,000 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金82,115,000
特別交付税150,010,000
衛生費分担金△20,000 農林水産業費分担金△14,966,015 災害復旧費分担金△3,107,504 総務費負担金674,090 民生費負担金△9,264,757 衛生費負担金125,487 土木費負担金△300,000 消防費負担金△5,581,000
総務使用料△2,190,118 民生使用料412,190 衛生使用料326,810 農林水産業使用料△76,261 商工使用料△1,573,577 土木使用料3,632,826 教育使用料△10,374,617 総務手数料△1,773,040 民生手数料△7,000 衛生手数料△5,367,006 農林水産業手数料△11,200 商工手数料400 土木手数料△232,040 消防手数料△28,700
民生費国庫負担金△99,922,430 衛生費国庫負担金△100,653,029 災害復旧費国庫負担金△55,261,000 総務費国庫補助金△323,883,547 民生費国庫補助金△520,939,706 衛生費国庫補助金△11,176,000 労働費国庫補助金△1,200,823 商工費国庫補助金△115,734,470 土木費国庫補助金△79,602,300 消防費国庫補助金△34,166,000 教育費国庫補助金△670,251 農林水産業費国庫補助金△17,600,000 総務費国庫委託金△6,000 民生費国庫委託金4,767,362
総務費県負担金△3,421,500 民生費県負担金△28,313,450 衛生費県負担金△155,785 教育費県負担金△4,000 総務費県補助金5,000 民生費県補助金△45,291,283 衛生費県補助金△4,664,400 農林水産業費県補助金△134,761,155 商工費県補助金△13,202,329 土木費県補助金△1,330,077 教育費県補助金△3,467,200 災害復旧費県補助金△13,110,413 総務費県委託金△28,663,191 民生費県委託金△1,105,136 衛生費県委託金2,140 農林水産業費県委託金707 土木費県委託金14,250 教育費県委託金29,000
財産貸付収入△1,802,141 利子及び配当金△483,192 不動産売払収入3,910,684 物品売払収入3,416,388 生産物売払収入△63,723 有価証券売払収入5,000,000
総務費寄附金△22,165,924 商工費寄附金△100,000 消防費寄附金100,000
財政調整基金△335,405,000 減債基金△300,000,000 至誠館大学進学奨学基金△300,000 守永・石川基金△900,000 大谷重友大学進学奨学基金△300,000 芸術文化育英基金△150,000 合併特例基金△221,000,000 あなたのふるさと救済基金△90,048,000 森林環境整備基金△4,288,000
延滞金293,193 市預金利子△125,232 民生費貸付金元利収入37,100 労働費貸付金元利収入△3,931,000 商工費貸付金元利収入△73,801,818 教育費貸付金元利収入9,000 雑入101,863,740
総務債△969,200,000 民生債△40,900,000 衛生債△8,400,000 農林水産業債△78,100,000 商工債△47,700,000 土木債△111,000,000 消防債△99,300,000 教育債△46,900,000 災害復旧債△60,500,000 臨時財政対策債△194,000,000

第2表 歳出（目的別）

款	当初予算額	最終予算額 (A)	決算額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A) - (B) - (C)
1. 議会費	198,565,000	198,100,000	185,505,240	0	12,594,760
2. 総務費	4,543,709,000	7,030,858,220	5,423,537,251	533,410,400	1,073,910,569
3. 民生費	8,801,046,000	10,994,090,000	9,892,475,700	454,624,886	646,989,414
4. 衛生費	2,701,829,000	3,115,813,000	2,769,307,137	127,294,200	219,211,663
5. 労働費	24,477,000	24,477,000	17,822,973	0	6,654,027
6. 農林水産業費	2,015,087,000	2,444,929,500	1,993,093,117	98,792,300	353,044,083
7. 商工費	2,432,149,000	3,435,508,709	2,728,958,634	203,703,100	502,846,975
8. 土木費	1,740,937,000	1,979,751,000	1,676,038,205	94,735,700	208,977,095
9. 消防費	1,558,580,000	1,661,286,000	1,496,386,589	53,357,500	111,541,911
10. 教育費	2,455,474,000	2,589,502,913	2,422,362,535	5,173,000	161,967,378
11. 災害復旧費	7,000,000	259,358,548	81,402,719	128,634,342	49,321,487
12. 公債費	3,351,147,000	3,351,147,000	3,319,847,122	0	31,299,878
13. 予備費	50,000,000	44,276,000	0	0	44,276,000
合計	29,880,000,000	37,129,097,890	32,006,737,222	1,699,725,428	3,422,635,240

(注) 最終予算額は、令和2年度からの繰越事業費を含む。

(単位：円)

左の「不用額(A) - (B) - (C)」の内訳

総務管理費1,006,692,495 徴税費15,112,284 戸籍住民基本台帳費15,246,156 選挙費28,947,571  
統計調査費6,823,305 監査委員費1,088,758

社会福祉費125,207,667 障害者福祉費96,495,382 老人福祉費157,351,444 児童福祉費142,105,709  
生活保護費124,302,512 災害救助費1,526,700

保健衛生費178,324,146 清掃費40,887,517

農業費164,197,354 林業費67,086,682 水産業費121,760,047

商工費431,073,848 観光費71,773,127

土木管理費2,188,789 道路橋りょう費83,281,287 河川費13,003,052 港湾費14,013,690  
都市計画費71,974,929 住宅費24,515,348

教育総務費8,877,003 小学校費36,379,803 中学校費52,264,577 社会教育費40,870,626  
保健体育費23,575,369

農林水産施設災害復旧費14,217,129 土木施設災害復旧費35,104,358

### 3. 前年度決算額との比較

第1表 歳入

款	令和3年度決算額 (A)	令和2年度決算額 (B)	増減額(A) - (B)
1. 市 税	5,105,087,165	5,102,549,761	2,537,404
2. 地 方 譲 与 税	368,896,667	368,920,889	△ 24,222
3. 利 子 割 交 付 金	6,697,000	8,335,000	△ 1,638,000
4. 配 当 割 交 付 金	26,527,000	18,080,000	8,447,000
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	30,742,000	20,335,000	10,407,000
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	57,721,000	17,838,000	39,883,000
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	1,119,273,000	1,045,110,000	74,163,000
8. ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	4,097,730	3,597,720	500,010
9. 環 境 性 能 割 交 付 金	29,790,000	32,057,000	△ 2,267,000
10. 地 方 特 例 交 付 金	173,514,000	40,752,000	132,762,000
11. 地 方 交 付 税	12,717,558,000	12,046,531,000	671,027,000
12. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	5,601,000	6,302,000	△ 701,000
13. 分 担 金 及 び 負 担 金	251,748,262	260,316,391	△ 8,568,129
14. 使 用 料 及 び 手 数 料	466,288,667	464,966,913	1,321,754
15. 国 庫 支 出 金	5,784,054,944	8,559,127,205	△ 2,775,072,261
16. 県 支 出 金	2,346,625,806	2,508,401,599	△ 161,775,793
17. 財 産 収 入	105,023,016	104,199,092	823,924
18. 寄 附 金	187,474,076	156,697,437	30,776,639
19. 繰 入 金	183,560,000	290,140,198	△ 106,580,198
20. 繰 越 金	930,551,175	834,630,108	95,921,067
21. 諸 収 入	927,226,983	901,867,697	25,359,286
22. 市 債	2,693,500,000	2,395,900,000	297,600,000
合 計	33,521,557,491	35,186,655,010	△ 1,665,097,519

(単位：円)

左の「増減額(A)－(B)」の内訳
個人市民税△15,489,346 法人市民税20,124,006 固定資産税△6,813,655 国有資産等所在市町村交付金及び納付金△2,855,400 環境性能割273,500 種別割2,782,552 旧法による軽自動車税△889,260 市たばこ税15,419,459 入湯税△267,600 都市計画税△9,746,852
地方揮発油譲与税2,350,000 自動車重量譲与税2,838,000 特別とん譲与税△64,222 森林環境譲与税△5,148,000
地方特例交付金△4,353,000 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金137,115,000
普通交付税625,586,000 特別交付税45,441,000
農林水産業費分担金2,952,010 災害復旧費分担金△75,273 総務費分担金△7,690,776 総務費負担金△492,870 民生費負担金△4,759,623 衛生費負担金△2,471,597 消防費負担金3,970,000
総務使用料459,682 民生使用料486,300 衛生使用料△49,460 農林水産業使用料431,838 商工使用料42,315 土木使用料△2,570,502 教育使用料4,755,741 総務手数料△289,230 民生手数料△7,700 衛生手数料△1,627,380 農林水産業手数料△2,970 商工手数料1,000 土木手数料△128,180 消防手数料△179,500 教育手数料△200
民生費国庫負担金△31,930,905 衛生費国庫負担金205,858,953 災害復旧費国庫負担金△59,061,000 総務費国庫補助金△3,790,958,387 民生費国庫補助金1,097,122,543 衛生費国庫補助金△51,076,000 労働費国庫補助金△235,907 商工費国庫補助金14,349,752 土木費国庫補助金45,723,162 消防費国庫補助金68,307,000 教育費国庫補助金△245,584,856 農林水産業費国庫補助金△28,131,300 総務費国庫委託金△5,000 民生費国庫委託金549,684
総務費県負担金4,013,500 民生費県負担金△38,360,619 衛生費県負担金△203,294 教育費県負担金△9,000 総務費県補助金△115,785,000 民生費県補助金△70,759,337 衛生費県補助金△856,800 農林水産業費県補助金△36,315,249 商工費県補助金80,027,453 土木費県補助金△6,698,253 教育費県補助金6,803,000 災害復旧費県補助金△31,631,742 総務費県委託金48,090,677 民生費県委託金△678,808 衛生費県委託金2,142 農林水産業費県委託金337 土木費県委託金13,200 教育費県委託金572,000
財産貸付収入△1,859,554 利子及び配当金△1,383,009 不動産売払収入△7,798,080 物品売払収入△1,042,749 生産物売払収入7,907,316 有価証券売払収入5,000,000
総務費寄附金29,776,639 労働費寄附金1,000,000 商工費寄附金△100,000 消防費寄附金100,000
至誠館大学進学奨学基金1,500,000 守永・石川基金△900,000 大谷重友大学進学奨学基金△300,000 高等学校進学奨励基金840,000 芸術文化育英基金△150,000 合併特例基金△72,200,000 あなたのふるさと萩応援基金32,378,850 職員退職手当基金△67,749,048
延滞金20,328 市預金利子△541,078 民生費貸付金元利収入△384,900 労働費貸付金元利収入△56,000 商工費貸付金元利収入△50,679,530 教育費貸付金元利収入8,000 雑入76,992,466
総務債467,400,000 民生債△68,600,000 衛生債△9,100,000 農林水産業債40,400,000 商工債199,200,000 土木債69,500,000 消防債△15,100,000 教育債△153,400,000 災害復旧債△32,600,000 臨時財政対策債△42,900,000 徴収猶予特例債△99,900,000 減収補填債△57,300,000

第2表 歳出（目的別）

款	令和3年度決算額(A)	令和2年度決算額(B)	増減額(A) - (B)
1. 議会費	185,505,240	173,271,520	12,233,720
2. 総務費	5,423,537,251	8,848,825,116	△ 3,425,287,865
3. 民生費	9,892,475,700	8,810,391,159	1,082,084,541
4. 衛生費	2,769,307,137	2,533,532,212	235,774,925
5. 労働費	17,822,973	18,293,287	△ 470,314
6. 農林水産業費	1,993,093,117	2,021,583,317	△ 28,490,200
7. 商工費	2,728,958,634	2,567,197,394	161,761,240
8. 土木費	1,676,038,205	1,580,065,159	95,973,046
9. 消防費	1,496,386,589	1,380,181,232	116,205,357
10. 教育費	2,422,362,535	2,818,087,987	△ 395,725,452
11. 災害復旧費	81,402,719	248,004,944	△ 166,602,225
12. 公債費	3,319,847,122	3,256,670,508	63,176,614
合計	32,006,737,222	34,256,103,835	△ 2,249,366,613



(単位：円)

左の「増減額(A)－(B)」の内訳
総務管理費△3,417,828,779 徴税費△23,069,567 戸籍住民基本台帳費△10,025,329 選挙費49,853,385 統計調査費△20,647,084 監査委員費△3,570,491
社会福祉費928,073,237 障害者福祉費39,841,341 老人福祉費△108,283,215 児童福祉費268,118,753 生活保護費△45,496,345 災害救助費△169,230
保健衛生費246,814,898 清掃費△11,039,973
農業費22,267,464 林業費△23,769,354 水産業費△26,988,310
商工費△124,184,675 観光費285,945,915
土木管理費757,122 道路橋りょう費5,755,341 河川費17,677,682 港湾費5,376,525 都市計画費9,701,879 住宅費56,704,497
教育総務費△9,784,776 小学校費△269,317,892 中学校費△191,457,065 社会教育費130,567,589 保健体育費△55,733,308
農林水産施設災害復旧費△28,835,529 土木施設災害復旧費△137,766,696

第3表 歳出（性質別）

区 分	令和3年度決算額 (A)	構成比	令和2年度決算額 (B)	構成比	増減額(A)－(B)
1. 義務的経費	14,234,348	44.5	13,536,248	39.5	698,100
人件費	5,713,598	17.9	5,959,277	17.4	△ 245,679
扶助費	5,200,903	16.2	4,320,300	12.6	880,603
公債費	3,319,847	10.4	3,256,671	9.5	63,176
2. 投資的経費	4,242,203	13.2	3,067,381	9.0	1,174,822
普通建設（補）	1,921,583	6.0	1,279,020	3.7	642,563
普通建設（単）	2,056,855	6.4	1,376,633	4.0	680,222
県工事負担金	179,911	0.6	155,507	0.5	24,404
受託事業（補）	0	0.0	0	0.0	0
受託事業（単）	0	0.0	0	0.0	0
災害復旧（補）	54,830	0.1	161,374	0.5	△ 106,544
災害復旧（単）	29,024	0.1	94,847	0.3	△ 65,823
3. 物件費	4,292,718	13.4	3,887,282	11.3	405,436
4. 維持補修費	196,479	0.6	156,941	0.5	39,538
5. 補助費等	4,334,963	13.5	9,001,950	26.3	△ 4,666,987
6. 積立金	702,190	2.2	525,564	1.5	176,626

(単位：千円)

左の「増減額(A)－(B)」の主な内訳
議員報酬等(期末・勤勉手当、共済費を含む。)13,988 職員給△30,779 時間外勤務手当16,508 期末・勤勉手当△38,527 退職手当△274,235 会計年度任用職員報酬61,067 会計年度任用職員期末手当10,906
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金545,500 重度心身障がい者医療費助成事業費△15,735 児童扶養手当支給事業費△14,552 児童手当支給事業費△23,620 ひとり親世帯への臨時特別給付金△62,890 子育て世帯への臨時特別給付金454,300 子育て世帯生活支援特別給付金46,050 生活保護者扶助事業費△34,271 がんばろう萩！児童生徒就学応援事業費△12,267
公債元金86,380 公債利子△23,207 一時借入金利子(全額基金繰替運用に伴うもの)3
携帯電話等エリア整備事業△153,178 がんばろう萩！光ファイバー整備事業340,655 旧明倫小学校3・4号棟整備事業392,934 親子の遊び場整備事業△72,735 民間保育所等施設整備費補助事業△62,421 萩田万川温泉センター改修事業280,269 相島漁港整備事業△42,725 橋りょう補修事業65,841 市営住宅土砂災害対策工事43,981 新防災行政無線整備事業70,943 木間地区ヘリポート整備事業44,518 小学校GIGAスクール整備事業△121,121 中学校GIGAスクール整備事業△83,632 中学校施設予防保全事業△45,790
がんばろう萩！光ファイバー整備事業519,814 旧明倫小学校3・4号棟整備事業211,260 むつみ総合事務所空調設備改修工事△32,837 道の駅「萩往還」環境整備事業33,540 田万川温泉センター改修事業30,393 新防災行政無線整備事業△96,950 中学校施設改修工事△43,897 福栄コミュニティセンター整備事業△48,005 大島複合施設整備事業183,334 萩市民体育館外壁他改修工事△83,045
農業事業県工事負担金24,050 水産業事業県工事負担金△14,548 道路橋りょう事業県工事負担金4,575 河川事業県工事負担金△3,505 港湾事業県工事負担金5,376 公園事業県工事負担金8,456
農林水産施設災害復旧事業△30,079 公共土木施設災害復旧事業△76,465
農林水産施設災害復旧事業289 公共土木施設災害復旧事業△66,112
公共施設劣化調査事業△58,519 がんばろう萩！市民生活応援事業455,698 楽々園解体事業△29,678 子育て世帯応援誕生祝い金事業16,978 新型コロナウイルスワクチン接種事業189,643 新型コロナウイルス感染症対策事業△52,471 消防通信指令施設維持管理事業40,784 小学校GIGAスクール整備事業△100,553 中学校GIGAスクール整備事業△52,433
庁舎等管理費2,637 道路橋りょう維持費△15,111 河川維持費15,929 住宅管理費26,101 社会教育費8,767
特別定額給付金△4,587,800 がんばろう萩！中小企業者等事業継続給付金△241,029 がんばろう萩！小規模事業者事業継続支援金△53,515 がんばろう萩！中小企業者等融資保証料補助金△53,120 がんばろう萩！中小企業者等緊急サポート給付金217,051 がんばろう萩！飲食店応援・利用促進事業補助金36,522 がんばろう萩！中小企業者等チャレンジ支援事業補助金△83,750 地方バス路線補助金△50,451 離島航路補助金102,778 漁業集落排水事業負担金25,301 公共下水道事業負担金19,420
職員退職手当基金積立金185,928 財政調整基金積立金14,400 あなたのふるさと萩応援基金積立金15,533 森林環境整備基金積立金△39,491

第3表 歳出（性質別）

区 分	令和3年度決算額 (A)	構成比	令和2年度決算額 (B)	構成比	増減額(A)－(B)
7. 投資及び出資金	565,181	1.8	468,042	1.4	97,139
8. 貸付金	432,656	1.4	483,278	1.4	△ 50,622
9. 繰出金	3,005,999	9.4	3,129,418	9.1	△ 123,419
合 計	32,006,737	100.0	34,256,104	100.0	△ 2,249,367

(単位：千円)

左の「増減額(A)－(B)」の主な内訳
萩テレビ株式会社出資金△300 水道事業出資金2,710 病院事業出資金70,058 個別排水事業出資金21 農業集落排水事業出資金19,814 林業集落排水事業出資金8 漁業集落排水事業出資金7,654 公共下水道事業出資金△4,330 特定環境保全公共下水道事業出資金1,504
中国労働金庫預託金△56 市内金融機関貸付金△50,566
国民健康保険事業(事業勘定)特別会計繰出金△53,172 後期高齢者医療事業特別会計繰出金3,329 介護保険事業特別会計繰出金△38,543 国民健康保険事業(直診勘定)特別会計繰出金△30,348 休日急患診療事業特別会計繰出金△4,685

#### 4. 令和3年度決算の財政分析

##### (1) 財政収支の状況

区 分	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度	
	決 算 額	比 率	決 算 額	比 率
1. 歳 入 決 算 額 (A)	33,521,557	186.0	35,186,655	201.3
2. 歳 出 決 算 額 (B)	32,006,737	177.6	34,256,104	195.9
3. 形 式 収 支 (C)	1,514,820		930,551	
4. 予 算 繰 越 額 (D)	1,699,725		3,458,035	
(1) 未 収 入 特 定 財 源 (E)	1,482,304		3,106,996	
(2) 翌年度に繰越すべき財源(D)－(E) (F)	217,421		351,039	
5. 実 質 収 支 (C) － (F) (G)	1,297,399	7.2	579,512	3.3
6. 前 年 度 実 質 収 支 (H)	579,512		549,778	
7. 単 年 度 収 支 (G) － (H) (I)	717,887		29,734	
8. 前 年 度 単 年 度 収 支 (J)	29,734		△ 28,303	
9. 財 源 留 保 額 (L) － (M) + (N) (K)	291,602		277,205	
(1) 財 政 調 整 基 金 積 立 額 (L)	291,602		277,205	
(2) 財 政 調 整 基 金 取 り 崩 し 額 (M)	0		0	
(3) 繰 上 償 還 額 (N)	0		0	
10. 実 質 単 年 度 収 支 (I) + (K) (O)	1,009,489		306,939	
11. 前 年 度 実 質 単 年 度 収 支 (P)	306,939		△ 135,748	
12. 単 年 度 収 支 増 減 (I) － (J) (Q)	688,153		58,037	
13. 実 質 単 年 度 収 支 増 減 (O) － (P) (R)	702,550		442,687	
14. 経 常 一 般 財 源 (S)	17,812,791	98.8	16,937,190	96.9
15. 前 年 度 経 常 一 般 財 源 (T)	16,937,190		16,943,827	
16. 経 常 一 般 財 源 増 減 (S) － (T) (U)	875,601		△ 6,637	
17. 経 常 一 般 財 源 増 減 率 (U) / (T) (V)	5.2		0.0	
18. 標 準 財 政 規 模 (W)	18,021,533		17,482,883	

備

考

(注) 標準財政規模

【{基準財政収入額 - (所得割における税源移譲相当額の25%) - 譲与税 - 交通安全対策特別交付金  
- 地方消費税交付金に係る引き上げ分の25%} × 100/75】 + 譲与税 + 交通安全対策特別交付金  
+ 普通交付税 + 臨時財政対策債発行可能額

※ 【 】および( )は整数未満四捨五入

比率

標準財政規模(W)に対する比率

経常一般財源

(普通税) + (地方譲与税) + (利子割交付金) + (配当割交付金) +

(株式等譲渡所得割交付金) + (法人事業税交付金) + (地方消費税交付金) +

(ゴルフ場利用税交付金) + (環境性能割交付金) + (地方特例交付金) + (普通交付税) +

(交通安全対策特別交付金) + (国有提供施設等所在市町村助成交付金) +

(使用料及び手数料、財産収入、諸収入のうち使途の特定されないもの)

## (2) 一般財源の状況(性質別)

区 分	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減率
1. 市 税	5,088,143	5,084,389	0.1
2. 地 方 譲 与 税	368,897	368,921	0.0
3. 利 子 割 交 付 金	6,697	8,335	△ 19.7
4. 配 当 割 交 付 金	26,527	18,080	46.7
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	30,742	20,335	51.2
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	57,721	17,838	223.6
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	1,119,273	1,045,110	7.1
8. ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	4,098	3,598	13.9
9. 環 境 性 能 割 交 付 金	29,790	32,057	△ 7.1
10. 地 方 特 例 交 付 金	173,514	40,752	325.8
11. 地 方 交 付 税	12,717,558	12,046,531	5.6
(1) 普 通 交 付 税	11,117,548	10,491,962	6.0
(2) 特 別 交 付 税	1,600,010	1,554,569	2.9
12. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	5,601	6,302	△ 11.1
13. 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	16,944	18,161	△ 6.7

## (3) 参考数値

区 分	令和3年度決算額	令和2年度決算額	増減率
1. 経 常 一 般 財 源 (A)	17,812,791	16,937,190	5.2
2. 歳 入 決 算 額 (B)	33,521,557	35,186,655	△ 4.7
3. 基 準 財 政 需 要 額 (C)	16,089,177	15,681,949	2.6
4. 基 準 財 政 収 入 額 (D)	4,971,980	5,159,291	△ 3.6
5. 標 準 税 収 入 額 等	6,196,073	6,434,032	△ 3.7
6. 標 準 財 政 規 模 (E)	18,021,533	17,482,883	3.1
7. 財 政 力 指 数 (3か年平均)	0.32	0.33	
8. 経 常 一 般 財 源 構 成 比 (A) / (B)	53.1	48.1	
9. 経 常 一 般 財 源 比 率 (A) / (E)	98.8	96.9	
10. 経 常 収 支 比 率	87.9	92.1	

※ 経常収支比率は、普通会計決算にかかる比率で、令和3年度数値は速報値



(単位：千円)

備	考
	県に納入された利子等に係る県民税利子割が減少し、市への交付金が減収となった。
	個人に係る一定の上場株式の配当等の増加により県民税配当割が増加し、市への交付金が増収となった。
	個人に係る源泉徴収口座における株式等譲渡所得等の増加により県民税株式等譲渡所得割が増加し、市への交付金が増収となった。
	法人事業税の収入額に乗じる率が3.4%から7.7%になったため、市への交付金が増収となった。
	中小事業者等が所有する償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税等の軽減措置等による減収額を補填するため、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金が交付されたため、市への交付金が増収となった。

(単位：千円)

解	説
	毎年度、経常的に歳入されるもので、市税（都市計画税を除く。）、地方譲与税、各種交付金、普通交付税等の合計額をいう。
	普通交付税の算定に用いるもので、合理的かつ妥当な水準で行政運営した場合に係る経費を一定の方法で算定した額をいう。
	普通交付税の算定に用いるもので、標準的な状態で徴収が見込まれる税収入などを一定の方法で算定した額をいう。
	地方税法に定める法定普通税を標準税率をもって、地方交付税法の定める方法により算定した収入見込額をいう。
	地方自治体の一般財源の標準的な大きさを示す指標で、経常一般財源の大きさを示すもの。
	この数値が1に近く、1を超えるほど財源に余裕があるとされる。
	この数値が100%を超える割合が高いほど経常一般財源に余裕があるとされる。
	人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費に地方税、普通交付税を中心とする経常的な一般財源がどの程度充当されているかを示すもので、財政構造の弾力性を判断するための指標として用いられる。

## (4) 財政構造の状況

## ① 歳入

区 分	令 和			
	決 算 額 (A)	構 成 比 %	臨 時 的 な も の (B)	
			特 定 財 源	一 般 財 源
1. 市 税	5,088,143	15.2		302,179
2. 地 方 譲 与 税	368,897	1.1		
3. 利 子 割 交 付 金	6,697	0.0		
4. 配 当 割 交 付 金	26,527	0.1		
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	30,742	0.1		
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	57,721	0.2		
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	1,119,273	3.3		
8. ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	4,098	0.0		
9. 環 境 性 能 割 交 付 金	29,790	0.1		
10. 地 方 特 例 交 付 金	173,514	0.5		19,813
11. 地 方 交 付 税	12,717,558	37.9		1,600,010
普 通 交 付 税	11,117,548	33.1		
特 別 交 付 税	1,600,010	4.8		1,600,010
12. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	5,601	0.0		
13. 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	16,944	0.1		
小 計	19,645,505	58.6		1,922,002
14. 分 担 金 及 び 負 担 金	251,748	0.7	21,115	649
15. 使 用 料 及 び 手 数 料	466,288	1.4	12,254	13,807
16. 国 庫 支 出 金	5,784,055	17.3	2,430,181	1,319,217
17. 県 支 出 金	2,346,626	7.0	624,167	30,067
18. 財 産 収 入	105,023	0.3	21,535	23,727
19. 寄 附 金	187,474	0.6	187,474	0
20. 繰 入 金	183,560	0.5	183,560	0
21. 繰 越 金	930,551	2.8	74,417	856,134
22. 諸 収 入	927,227	2.8	603,420	117,934
23. 市 債	2,693,500	8.0	2,178,000	515,500
歳 入 合 計	33,521,557	100.0	6,336,123	4,799,037

(単位：千円)

3 年 度				令 和 2 年 度		比 較	
差引経常的 なもの (A) - (B)	(C) の 内 訳		(A) の うち 投資的経費 充当財源総額 (D)	決 算 額 (E)	構 成 比 %	増 減 額 (A) - (E)	増 減 率 %
	特 定 財 源	一 般 財 源					
4,785,964		4,785,964		5,084,389	14.4	3,754	0.1
368,897		368,897		368,921	1.0	△ 24	0.0
6,697		6,697		8,335	0.0	△ 1,638	△ 19.7
26,527		26,527		18,080	0.1	8,447	46.7
30,742		30,742		20,335	0.1	10,407	51.2
57,721		57,721		17,838	0.1	39,883	223.6
1,119,273		1,119,273		1,045,110	3.0	74,163	7.1
4,098		4,098		3,598	0.0	500	13.9
29,790		29,790		32,057	0.1	△ 2,267	△ 7.1
153,701		153,701		40,752	0.1	132,762	325.8
11,117,548		11,117,548		12,046,531	34.2	671,027	5.6
11,117,548		11,117,548		10,491,962	29.8	625,586	6.0
				1,554,569	4.4	45,441	2.9
5,601		5,601		6,302	0.0	△ 701	△ 11.1
16,944		16,944		18,161	0.1	△ 1,217	△ 6.7
17,723,503		17,723,503		18,710,409	53.2	935,096	5.0
229,984	228,376	1,608	15,758	260,316	0.7	△ 8,568	△ 3.3
440,227	413,187	27,040	0	464,967	1.3	1,321	0.3
2,034,657	2,034,657		947,290	8,559,127	24.3	△ 2,775,072	△ 32.4
1,692,392	1,692,392		200,809	2,508,402	7.1	△ 161,776	△ 6.4
59,761	0	59,761	0	104,199	0.3	824	0.8
			5,000	156,697	0.5	30,777	19.6
			156,251	290,140	0.8	△ 106,580	△ 36.7
			37,094	834,630	2.4	95,921	11.5
205,873	204,994	879	22,507	901,868	2.6	25,359	2.8
			1,918,067	2,395,900	6.8	297,600	12.4
22,386,397	4,573,606	17,812,791	3,302,776	35,186,655	100.0	△ 1,665,098	△ 4.7

② 歳 出

区 分	令 和 3				
	決 算 額 (A)	構 成 比 %	臨 時 的 な も の (B)		差 引 経 常 的 な も の (A) - (B) (D)
			特 定 財 源	一 般 財 源 (C)	
1. 人 件 費	5,713,598	17.9	108,543	150,957	5,454,098
2. 物 件 費	4,292,718	13.4	459,798	1,047,208	2,785,712
3. 維 持 補 修 費	196,479	0.6	13,100	45	183,334
4. 扶 助 費	5,200,903	16.2	1,090,300	9,513	4,101,090
5. 補 助 費 等	4,334,963	13.5	496,555	1,603,438	2,234,970
6. 普 通 建 設 事 業 費	4,158,349	13.0	3,231,737	926,612	
補 助 事 業	1,921,583	6.0	1,778,712	142,871	
単 独 事 業	2,056,855	6.4	1,299,764	757,091	
県 工 事 負 担 金	179,911	0.6	153,261	26,650	
受 託 事 業	0	0.0	0	0	
補 助 事 業	0	0.0	0	0	
単 独 事 業	0	0.0	0	0	
7. 災 害 復 旧 事 業 費	83,854	0.2	66,162	17,692	
補 助 事 業	54,830	0.1	51,902	2,928	
単 独 事 業	29,024	0.1	14,260	14,764	
8. 公 債 費	3,319,847	10.4	0	2,973	3,316,874
9. 積 立 金	702,190	2.2	99,804	602,386	
10. 投 資 及 び 出 資 金	565,181	1.8	0	230,913	334,268
11. 貸 付 金	432,656	1.4	432,656	0	0
12. 繰 出 金	3,005,999	9.4	0	403,473	2,602,526
13. 前 年 度 繰 上 充 用 金	0	0.0		0	
歳 出 合 計	32,006,737	100.0	5,998,655	4,995,210	21,012,872
投 資 的 経 費 計 (6+7)	4,242,203	13.2	3,297,899	944,304	
経 常 的 経 費 計 (1+2+3+4+5+8)	23,058,508	72.0	2,168,296	2,814,134	18,076,078
義 務 的 経 費 計 (1+4+8)	14,234,348	44.5	1,198,843	163,443	12,872,062

(単位：千円)

年 度		令 和 2 年 度		比 較			
(D) の 内 訳		一 般 財 源 充 当 率 (C + E) / (A)	経 常 一 般 財 源 充 当 率 (E) / (A)	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
特 定 財 源	一 般 財 源 (E)	%	%	(F)	%	(A) - (F)	%
343,875	5,110,223	92.1	89.4	5,959,277	17.4	△ 245,679	△ 4.1
559,481	2,226,231	76.3	51.9	3,887,282	11.3	405,436	10.4
44,603	138,731	70.6	70.6	156,941	0.5	39,538	25.2
2,839,842	1,261,248	24.4	24.3	4,320,300	12.6	880,603	20.4
467,836	1,767,134	77.8	40.8	9,001,950	26.3	△ 4,666,987	△ 51.8
		22.3		2,811,160	8.2	1,347,189	47.9
		7.4		1,279,020	3.7	642,563	50.2
		36.8		1,376,633	4.0	680,222	49.4
		14.8		155,507	0.5	24,404	15.7
		—		0	0.0	0	—
		—		0	0.0	0	—
		—		0	0.0	0	—
		21.1		256,221	0.8	△ 172,367	△ 67.3
		5.3		161,374	0.5	△ 106,544	△ 66.0
		50.9		94,847	0.3	△ 65,823	△ 69.4
149,472	3,167,402	95.5	95.4	3,256,671	9.5	63,176	1.9
		85.8		525,564	1.5	176,626	33.6
0	334,268	100.0	59.1	468,042	1.4	97,139	20.8
0	0	0.0	0.0	483,278	1.4	△ 50,622	△ 10.5
505,961	2,096,565	83.2	69.7	3,129,418	9.1	△ 123,419	△ 3.9
		—		0	0.0	0	—
4,911,070	16,101,802	65.9	50.3	34,256,104	100.0	△ 2,249,367	△ 6.6
		22.3		3,067,381	9.0	1,174,822	38.3
4,405,109	13,670,969	71.5	59.3	26,582,421	77.6	△ 3,523,913	△ 13.3
3,333,189	9,538,873	68.2	67.0	13,536,248	39.5	698,100	5.2

(5) 債務費の状況

区 分	令 和 3 年 度	
	総 額	一 般 財 源
公 債 費	3,319,847	3,170,375
1. 地 方 債 元 利 償 還 金	3,319,843	3,170,371
(1) 繰 上 償 還	0	0
(2) そ の 他	3,319,843	3,170,371
2. 一 時 借 入 金	4	4

区 分	令 和 3 年 度 (A)	令 和 2 年 度 (B)	増 減 (A) - (B)
1. 実 質 公 債 費 比 率	5.6	5.7	△ 0.1
2. 将 来 負 担 比 率	—	1.8	

(単位：千円)

令和2年度		備考
総額	一般財源	
3,256,671	3,123,000	
3,256,670	3,122,999	
0	0	
3,256,670	3,122,999	
1	1	全額基金繰替運用によるもの。

解 説
借入金（地方債）の返済額（公債費）の大きさを、財政規模に対する割合で表したものの。
借入金（地方債）など現在抱えている負債の大きさを、財政規模に対する割合で表したものの。 （比率がマイナスとなる場合は、「－」と表記）

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
29・30	( 総 務 費 ) 総 務 管 理 費	職 員 研 修 事 業	6,927			657	6,270
		福 利 厚 生 事 業	11,916			754	11,162
		児 童 手 当 電 算 シ ス テ ム 改 修 事 業	205	205			
		一 日 市 長 室 開 設 事 業	84				84
		旭 地 域 マ イ ク ロ バ ス 整 備 事 業	7,021		6,400		621
30・31		広 報 事 業	19,159			11	19,148
31		財 政 調 整 基 金 管 理 事 業	291,606			1,849	289,757
31・32		が ん ば ろ う 菝 ! 公 共 施 設 蛇 口 改 修 事 業	17,101	17,000		58	43



事	業	内	容
<p>職員の能力開発と意欲の向上を図り時代の変化に対応できる人材を積極的に育成することを目的に、計画的かつ体系的な職員研修を実施するとともに、観光庁、山口県、自治体国際化協会、山口大学大学院、中国経済産業局への長期派遣や市町村アカデミー、山口県ひとづくり財団等研修機関への派遣を行った。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○雑入（宿舎借上料個人負担金）558千円</p> <p>○雑入（全国市町村振興協会研修受講助成金）99千円</p>			
<p>労働安全衛生法に基づく、職員健康診断及びストレスチェック等による職員の健康管理を行った。また、EAP（従業員支援プログラム）を導入し、カウンセリングの強化を図るとともに、職場環境改善の支援を受けることにより、職員のメンタルヘルスケアの充実を図った。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○雑入（定期健康診断助成金）627千円</p> <p>○雑入（県収入証紙販売負担金）127千円</p>			
<p>児童手当法等の改正に対応するため、電算システムの改修を行った。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（電算システム改修事業費）205千円 205千円×10/10</p>			
<p>市民の声をしっかり聴き、市政に生かし反映させるため、「一日市長室」を各総合事務所、支所・出張所等に開設した。</p> <p>開設時期 令和3年7月～11月</p> <p>開設場所 総合事務所 6箇所、支所・出張所等 11箇所開設</p>			
<p>旭総合事務所所管のマイクロバスが令和2年8月の事故により走行不能となったため、新たにマイクロバスを購入した。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○市債（旭地域マイクロバス整備事業債）6,400千円 ※過疎債</p>			
<p>様々な広報媒体を活用し、行政情報等を的確に提供した。</p> <p>広報「はぎ」の発行 A4判 毎月1回 年12回発行 23,000部発行</p> <p>萩市総合アプリ「はぎなび」の運営 登録者数 3,302名</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○雑入（広報掲載収入）11千円</p>			
<p>財政調整基金は、年度間の財源の不均衡を調整するための基金で、経済事情の変動等で財源が不足する場合の財源として活用している。この基金を管理するに当たり、生じた利子について、財政調整基金への積み立てを行った。また、純繰越金については、地方財政法で2分の1を下らない額を余剰金が生じた翌々年度までに積み立てることと規定されていることから、財政調整基金に積み立てを行った。</p> <p>利子積立金 1,849千円</p> <p>純繰越金積立金 289,757千円</p> <p>令和2年度純繰越金 579,512,012円×1/2≒289,757,000円</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○財産運用収入（財政調整基金利子）1,849千円</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を図るため、多数の市民や観光客等が利用する公共施設の手洗い場やトイレ等の水道の蛇口をレバー式等に交換した。</p> <p>対象施設 147施設 改修箇所 1,275箇所</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（公共施設蛇口改修事業費）17,000千円 ※コロナ臨時交付金</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
31・32 32・33							
		地 方 創 生 推 進 事 業	2,996				2,996
		シテイプロモーション事業	386				386
		給 付 型 の 奨 学 金 制 度 に よ る 人 材 育 成 及 び 確 保 事 業	24,058			24,058	

事	業	内	容
○雑入（資源物売払収入）58千円			
<p>萩市総合戦略の検証及び萩市基本ビジョンの改定に係る委員会を開催した。</p> <p>また、人口減少、少子高齢化の課題解決に向け、効果的な政策を形成・展開するため、地域住民との意見交換会や人口分析等を行った。</p> <p>事業内容 総合戦略検証に必要な市民満足度調査、子育て世帯意識調査及び中高生意識調査の実施 総合戦略検証等に係る委員会の開催 地域づくり支援業務</p>			
<p>萩市の魅力ある地域資源などを広く発信するため、萩・魅力PR大使を活用したプロモーション活動を行った。</p> <p>また、コロナ禍により地方移住への関心が高まる中、将来的な移住定住につながるよう、新たな仕組みとして「萩フレンド保険」に取り組み、関係人口の創出・拡大に向けて、県外居住者と本市とのつながりを構築した。</p> <p>事業内容 シティプロモーション活動 萩・魅力PR大使によるプロモーション活動 萩フレンド保険の運営 加入者が被災した際の一時避難先としての市内宿泊施設等の提供（令和3年度 0件） 萩製品の送付や市内での宿泊助成等加入者特典 令和3年度加入者数 84名 内訳 1人コース 15組 15名 2人コース 18組 36名 3人コース 11組 33名 事業主体 萩シティプロモーション事業実行委員会</p>			
<p>寄附により設置した基金を活用し、経済的な理由で進学や資格取得をあきらめることのないよう、高校・大学等に通う生徒・学生に対して奨学金を給付した。なお、進学にかかる経済負担を考慮し、新規奨学生のうち進学予定者については、入学前の3月に給付した。</p> <p>令和3年度給付実績 101件 22,800千円</p> <p>内訳 守永洋子・石川幸子大学等奨学金 対象者 経済的な理由により修学が困難な大学生、山口県立萩看護学生 萩准看護学院生、介護福祉士学生、山口県立農業大学校生 41件（うち新規 20件、継続 21件） 至誠館大学進学奨学金 対象者 経済的な理由により修学が困難な至誠館大学生 16件（うち新規 9件、継続 7件） 大谷重友大学進学奨学金 対象者 経済的な理由により修学が困難な大学生 2件（うち新規 2件） 三輪休和・壽雪芸術文化奨学金 対象者 芸術文化を専攻する大学生 2件（うち新規 1件、継続 1件） 高等学校進学奨学金 対象者 経済的な理由により修学が困難な高等学校生 40件（うち新規 14件、継続 26件）</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○財産運用収入（人材育成関係基金利子ほか）58千円</p> <p>○基金繰入金（至誠館大学進学奨学金事業費）4,800千円 ※至誠館大学進学奨学金基金</p> <p>○基金繰入金（人材確保奨学金事業費）4,200千円 ※守永・石川基金</p> <p>○基金繰入金（大学進学奨学金事業費）8,100千円 ※守永・石川基金</p> <p>○基金繰入金（大学進学奨学金事業費）600千円 ※大谷重友大学進学奨学金基金</p> <p>○基金繰入金（高等学校進学奨学金事業費）3,600千円 ※高等学校進学奨励基金</p> <p>○基金繰入金（高等学校進学奨学金事業費）1,200千円 ※大田義晴進学奨学金基金</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
32・33							
		地域・大学連携推進事業	741				741
		結 婚 支 援 事 業	1,630			142	1,488
		都 市 ・ 国 際 交 流 事 業	2,363			171	2,192

事	業	内	容
○基金繰入金（大学進学奨学金事業費） 300千円 ※芸術文化育英基金 ○雑入（守永洋子・石川幸子大学等奨学金返還金） 1,200千円			
大学との包括連携協定を契機として大学が有する人材や研究機能を活用し、市の諸課題の解決に向けて、地域と大学が連携したまちづくりを実施した。 地域課題解決プロジェクト「大学連携地域づくり推進事業」 包括連携協定の内容に合致し、大学生が持つ活力と柔軟な発想を活かし、地域の魅力向上や課題解決に資する事業に対し補助を行った。 交付実績 5件 交付額 691千円			
<b>結婚相談所運営事業</b> 結婚の意思を持つ方を対象とした結婚相手の紹介や相談事業を実施した。 相談件数 平成20～令和3年度までの累計実績 5,070件 令和3年度 131件 相談所経由の成婚実績 41組（平成20～令和3年度） <b>出会いの場づくり応援事業</b> 「はぎ縁結び応援団」に登録された市内の民間団体が主体となり、出会う機会が少ない独身者に対し、出会いのきっかけとなる婚活イベントや婚活セミナー等を実施する団体に補助を行った。 また、民間事業者への委託による婚活イベントの実施など、男女の出会いの場を提供し婚活を支援した。 はぎ縁結び応援団登録団体 33団体（令和3年度末現在） 補助対象 「はぎ縁結び応援団」に登録された団体等が、参加者を募集し、おおむね20人以上で実施する婚活イベント・セミナー等の開催経費 補助額 1企画あたり15万円以内 申請実績 2企画（うち1企画は新型コロナウイルス感染症の影響で中止） 開催日：令和3年12月3日（金） 参加者数：男性12人 女性8人（計20人） <b>萩男子と気になる恋のミッションインポッシブル</b> ミッション（ゲーム）等を行い、婚活へとつなげることを目的とするイベントを開催した。 開催日：令和3年12月11日（土） 参加者数：男性8人 女性6人（計14人） <b>萩男子とビーチクリーンdeボランティア婚活</b> 男女で協力してビーチ清掃等を行い、婚活へとつなげることを目的とするイベントを開催した。 開催日：令和4年3月13日（日） 参加者数：男性10人 女性9人（計19人） <b>【歳入内訳】</b> ○雑入（結婚相談所利用者負担金） 91千円 ○雑入（婚活イベント参加者負担金） 51千円			
姉妹都市との交流にかかる事業を実施するとともに、英国出身の国際交流員を配置し、市民が外国文化と触れ合う等の交流事業を実施した。 <b>石川県輪島市との交流</b> 輪島市長、議長が表敬訪問のため来萩 期間 令和3年11月10日（水）～12日（金） <b>国際交流員（CIR）の活用</b> JETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業）を活用し、歴史的つながりの深い英国から、日本語能力を有する外国青年を招致して、地域の国際交流やインバウンド観光の推進、萩市の国際交流関係事務の補助、地域住民等に対する語学指導や異文化理解のための交流活動を行った。 地域住民を対象とした異文化交流講座等 実施回数 5回 参加者数 30人			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
32・33							
		ふるさと寄附推進事業	179,432			179,432	
33		コミュニティ推進事業	39,673			2,000	37,673
		コミュニティ助成事業	20,100			20,100	
33・34		男女共同参画社会推進事業	1,211				1,211
		女性相談事業	2,027	1,008			1,019

事	業	内	容
【歳入内訳】			
○雑入（宿舎借上料個人負担金）171千円			
萩市を応援してくださる市外在住の方々から寄附を広く募り、人材育成や特色あるまちづくりなど、萩市の発展に資する事業に活用するため、基金の積み立てを行った。また、お礼の品として萩市の地場産品等を贈り、市内ブランドの知名度アップや消費の拡大につなげた。			
令和2年度実績 7,368件 146,640,300円			
令和3年度実績 8,503件 172,455,500円			
基金積立額 93,973,140円			
ふるさと寄附に係るお礼の品等経費 85,459,315円			
【歳入内訳】			
○財産運用収入（あなたのふるさと萩応援基金利子）275千円			
○寄附金（ふるさと寄附推進事業費）172,455千円			
○寄附金（あなたのふるさと萩応援事業費）6,702千円			
市民が主体となって行うまちづくりを推進するため、町内会や自治会等のコミュニティ組織の活動を支援した。防犯外灯設置については、二酸化炭素排出量の削減を図り、低炭素社会を実現するため、消費電力が少なく長寿命のLED照明の普及を行うため、新設、補修及び改善に要する費用の一部を補助した。			
地区集会所建設については、町内会や自治会等が、地域的な共同活動を行うため自ら維持、管理及び運営する地区集会所の新設、補修及び改修に要する費用の一部を補助した。			
事業内容 町内会等運営への補助（萩地域のみ）、町内会等活動保険の加入、広報等配布事務費の交付 掲示板設置への補助、防犯外灯設置への補助、地区集会所建設への補助			
【歳入内訳】			
○雑入（防犯外灯設置費補助事業費）2,000千円			
地域の活性化を図るため、自治宝くじの助成金を活用したコミュニティ活動に必要な集会施設や備品等の整備を補助した。			
金谷町内会（エアコン設置ほか）1,000千円			
田万川ふるさとづくり協議会（プロジェクター、ノートパソコン外）1,300千円			
旭地域コミュニティ協議会（プロジェクター、スクリーン外）1,300千円			
大島町内会（アルミステージやぐら一式）2,500千円			
沖原町内会（エアコン設置ほか）1,100千円			
橋本町町内会（エアコン設置、会議テーブル外）1,200千円			
越ヶ浜自治会（集会施設整備）11,700千円			
【歳入内訳】			
○雑入（自治宝くじ助成金 コミュニティ助成事業費）8,400千円			
○雑入（自治宝くじ助成金 コミュニティセンター助成事業費）11,700千円			
萩市男女共同参画推進審議会を設置し、男女共同参画の推進に取り組むとともに、各種啓発事業の実施により市民の意識醸成を図った。また、現状把握、課題抽出のためアンケートを実施し、萩市男女共同参画プランの改定版を策定した。			
女性相談窓口に女性相談員を配置し、DV（配偶者等からの暴力）やLGBTsを含めた様々な悩みに関する相談を受け、解決に向けた支援を行うとともに、様々な暴力の予防を目的とした出前講座などの啓発活動や情報提供を行った。			
【歳入内訳】			
○国庫補助金（女性相談員活動強化対策事業費）1,008千円 2,017千円×1/2			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
34		芸 術 文 化 振 興 事 業	1,334				1,334
34・35		I C T 活 用 業 務 改 善 等 推 進 事 業	4,843				4,843
		が ん ば ろ う 萩 ! 光 フ ァ イ バ ー 整 備 事 業	838,782	526,152	302,100		10,530
		自 治 体 D X 推 進 事 業	3,200				3,200
35		総 合 情 報 施 設 管 理 運 営 事 業	111,959	12,909	6,500	92,550	



事	業	内	容
<p>芸術文化に関する各種事業の開催や文化団体等への活動支援、全国大会出場者等や各種文化事業に対し補助を行った。</p> <p>萩市美術展開催事業 市民から募集した美術作品を展示し、芸術の振興と普及を図った。（高校一般の部・小中学生の部） 開催期間 令和3年10月10日（日）～10月17日（日）</p> <p>全国大会等出場者助成金交付事業 全国大会等に出場する個人（2名）及び団体（3団体）に対して助成を行った。</p> <p>文化活動支援事業 市内で開催される文化イベントに助成することで市民が芸術文化に触れる機会を提供するとともに、文化活動の支援により芸術文化の振興を図った。</p> <p>第69回山口県川柳大会誌上大会 投句締め切り 令和3年9月30日（木） 作品集発行 令和3年12月</p> <p>第29回萩市民音楽祭 開催日 令和3年11月3日（水・祝）</p>			
<p>AI（人工知能）やICT（情報通信技術）を活用したシステムを運用することにより、庁内業務の効率化並びに経費の削減を図った。</p> <p>事業内容 会議録作成支援システムの運用 定型業務自動化システムの運用 ペーパーレス会議等システムの運用</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、在宅勤務やオンライン授業等の新たな生活様式への対応が必要となっているため、光ファイバー未整備地域において、高速・大容量の情報通信を可能とする光回線の整備を行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>事業期間 令和2～4年度 総事業費 1,307,489千円 整備エリア 木間・三見・大井地区、田万川・須佐地域 令和2年度繰越事業 光ファイバー敷設、通信・放送機器整備</p> <p>【歳入内訳】 ○国庫補助金（光ファイバー整備事業費）169,480千円 338,960千円×1/2 ○国庫補助金（光ファイバー整備事業費）356,672千円 ※コロナ臨時交付金 ○市債（光ファイバー整備事業債）302,100千円 ※過疎債・合併特例債</p>			
<p>デジタル社会の実現に向けた国の自治体DX推進計画が策定されたことに伴い、デジタル技術の活用による行政サービスの利便性の向上、業務効率化などを推進するため、推進体制の整備及び情報セキュリティポリシーの見直しを図った。</p> <p>事業内容 市内IT企業等との連携による外部人材活用 情報セキュリティポリシー策定支援業務</p>			
<p>ケーブルテレビ放送サービス及びインターネット接続サービスを、川上、むつみ、旭、福栄地域において提供した。また、相島地区については、インターネット接続サービスを提供した。</p> <p>令和2年度繰越事業 相島地区インターネット伝送路整備工事 既存無線設備の老朽化等に伴い、光ケーブルの敷設工事を行った。</p> <p>【歳入内訳】 ○国庫補助金（相島地区インターネット伝送路整備事業費）4,122千円</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
35							
		ケーブルテレビ放送 光ファイバー整備事業	2,200				2,200
35・36		地域おこし協力隊設置事業	71,988			448	71,540
		移住促進対策事業	17,437			159	17,278

事	業	内	容
<p>6, 184千円×2/3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○県補助金（総合情報施設改修事業費）＜電源立地地域対策交付金＞8, 787千円</li> <li>○市債（相島地区インターネット伝送路整備事業債）6, 500千円 ※辺地債</li> <li>○負担金（総合情報施設加入者負担金）1, 063千円</li> <li>○負担金（総合情報施設引込工事負担金）1, 681千円</li> <li>○使用料（総合情報施設使用料）87, 172千円</li> <li>○手数料（督促手数料）55千円</li> <li>○手数料（総合情報施設維持手数料）29千円</li> <li>○手数料（総合情報施設再開手手数料）21千円</li> <li>○財産運用収入（行政財産）318千円</li> <li>○雑入（旭総合情報センター光熱水費等負担金）43千円</li> <li>○雑入（総合情報施設伝送路移設保証金）864千円</li> <li>○雑入（建物総合災害共済災害共済金）1, 293千円</li> <li>○雑入（電柱共架料払戻金）11千円</li> </ul>			
<p>萩市総合情報施設が提供するケーブルテレビ放送について、地域間格差の解消及び災害に強い情報通信基盤を構築するため、川上・福栄地域の光化に取り組んだ。</p> <p>事業期間 令和3～5年度</p> <p>総事業費 585, 952千円</p> <p>整備エリア 川上・福栄地域</p> <p>事業内容 基本設計業務</p>			
<p>地域おこし協力隊制度の活用により、萩市の特色を活かした「地域協力活動」を希望する都市住民が交流イベントの企画・運営や農林漁業の応援などに取り組むことを通じて、萩市への定住・定着を図った。</p> <p>対象 3大都市圏をはじめとする都市地域等に住民票を有し、着任後に住民票を市内に移すことができる者</p> <p>平成30年度着任 4人（継続）</p> <p>令和元年度着任 4人（継続）</p> <p>令和2年度着任 8人（継続）</p> <p>令和3年度着任 6人（新規）</p> <p>委嘱期間 着任日～最長3年間</p> <p>勤務日数 週4日</p> <p>【歳入内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○物品売払収入（公用車売払収入）25千円</li> <li>○雑入（宿舍借上料個人負担金）77千円</li> <li>○雑入（借上住宅敷金返戻金）134千円</li> <li>○雑入（自動車損害共済災害共済金）210千円</li> <li>○雑入（傷害保険料返還金）2千円</li> </ul>			
<p>萩暮らし応援センターにおいて、空き家情報バンク等の情報を提供するため、移住支援員と地域移住サポーターを配置し、移住希望者の相談にきめ細かく対応することにより、萩市への円滑な移住を支援した。</p> <p>また、萩暮らし応援事業として「空き家情報バンク」に登録している物件を購入又は賃貸したUJ I ターン世帯に対し、空き家の改修費又は家賃の一部を補助するとともに、オンラインによる移住相談の受付や空き家案内など、社会情勢の変化に対応した取組についても幅広く展開した。</p> <p>相談件数 平成20～令和2年度までの累計実績 6, 047件</p> <p>令和3年度 1, 356件</p> <p>市窓口経由の移住実績 398世帯707人（平成18年8月～令和4年3月末）</p>			

5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
35・36							
		関係人口構築促進事業	5,258	2,629			2,629
		萩暮らし案内所拠点整備事業	5,317	2,658			2,659

事	業	内	容
各種移住支援制度			
萩暮らし応援事業（改修費補助）			
対象者 世帯主の年齢が55歳以下又は18歳以下の子どもを有するUJIターン者			
補助額 改修費用の1/2～2/3以内			
（18歳以下の子ども1人につき50万円を加算、上限200万円）			
実績 7件 6,155千円			
萩暮らし応援事業（家賃補助） 最長2年間			
対象者 世帯主の年齢が55歳以下又は18歳以下の子どもを有するUJIターン者			
補助額 家賃の1/2以内（18歳以下の子ども1人につき5千円を加算）			
実績 21件 2,889千円			
がんばるリノベ応援事業			
対象者 世帯主の年齢が55歳以下又は18歳以下の子どもを有するUJIターン者			
補助額 自ら行う改修工事に係る費用（材料費）の1/2以内			
（上限30万円、ただし、地域産木材使用の場合は10万円を加算し最大40万円）			
実績 2件 215千円			
空き家家財道具等処分費補助事業			
空き家の家財道具処分費用の補助を行う。			
補助額 処分費用の1/2以内（上限10万円）			
実績 11件 751千円			
※萩暮らし応援事業（改修費・家賃）、がんばるリノベ応援事業、空き家家財道具等処分費補助事業と			
もに、「空き家情報バンク」登録物件が対象			
萩LOVE女子応援事業（家賃補助）			
萩暮らし応援センターを通じてJIターンした独身女性の家賃及び引越費用を補助する。			
対象者 JIターンした18歳以上44歳以下の独身女性			
補助額 民間賃貸住宅の家賃の1/2以内（上限2万円） 最長1年間			
実績 2件 300千円			
お試し暮らし住宅（梅屋七兵衛旧宅）			
利用実績 13組26人 年間利用率 56.8%			
【歳入内訳】			
○使用料（お試し暮らし住宅使用料）158千円			
○雑入（空き家バンク登録等証明手数料）1千円			
地域の情報を発信する「メディア機能」、出会いの「マッチング機能」、双方向でコミュニケーションを取ることが			
できる「コミュニティ機能」の3つの機能をもったウェブサイトの移住スカウトサービス「SMOUT（スマウ			
ト）」を活用し、地域課題の解決に必要な人材の確保に取り組んだ。			
また、関係人口の創出・拡大を図るため、地域に関心を有する都市住民と地域をつなぐ関係案内人の養成を行った。			
【歳入内訳】			
○国庫補助金（関係人口構築促進事業費）2,629千円			
5,258千円×1/2			
移住・定住を希望する方の総合的な相談に加え、萩と関わりたい人と地域をつなぐための拠点「はぎポルト-暮らしの案内所-」を萩・明倫学舎4号館に整備した。			
事業内容 空間デザイン設計及びワークショップ開催等業務委託			
【歳入内訳】			
○国庫補助金（萩暮らし案内所拠点整備事業費）2,658千円			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
35・36							
		三見駅舎活用事業	6,632		6,300		332
		地域事業懇話会運営事業	565				565
		魅力ある地域づくり 交付金事業	23,822		23,800		22
		阿武川ダム湖活用地域 活性化事業	17,460		16,500		960
		離島振興事業	9,318	3,934		48	5,336

事	業	内	容												
5, 317千円×1/2															
<p>移住・定住の促進を図るため、JR西日本の解体撤去の対象となったJR三見駅舎を移住希望者やテレワーカー等が萩暮らしを体験するためのお試し暮らし住宅として改修する。令和3年度においては、JR西日本により撤去された上り線ホームの待合所を、市が新たに整備した。</p> <p>事業期間 令和3～4年度            総事業費 34,828千円            事業内容 三見駅構内保安対策工事 フェンス設置 H=1.2m、L=33.5m            三見駅ホーム待合所設置工事 A=5.8㎡            三見駅舎改修設備設計業務委託</p> <p>【歳入内訳】            ○市債（三見駅舎活用事業債）6,300千円 ※合併特例債</p>															
<p>各総合事務所管内における地域の課題や地域振興施策について、住民の意見を聴くため、各地域に「地域事業懇話会」を設置し、意見交換を行った。</p>															
<p>地域内の集落や自治会、各種団体等が連携し、地域の諸課題の解決に住民自らが取り組む地域コミュニティ組織の主体的かつ効果的な地域づくり活動を支援するため、地域の裁量により用途を決定できる交付金を各コミュニティ組織に交付した。</p> <table border="0"> <tr> <td>川上地域コミュニティ協議会</td> <td>2,915千円</td> <td>田万川ふるさとづくり協議会</td> <td>4,601千円</td> </tr> <tr> <td>むつみコミュニティ協議会</td> <td>3,080千円</td> <td>須佐地域ふるさとづくり協議会</td> <td>4,476千円</td> </tr> <tr> <td>旭地域コミュニティ協議会</td> <td>5,150千円</td> <td>福栄コミュニティ協議会</td> <td>3,600千円</td> </tr> </table> <p>主な地域づくり活動            ふるさとまつりや夏まつり等の地域おこしイベント、環境美化活動、敬老会行事、運動会や生涯学習発表会等の住民参加型行事、地域の文化や史跡の保存活動、協議会や集落座談会等の話し合い活動等</p> <p>【歳入内訳】            ○市債（魅力ある地域づくり交付金事業債）23,800千円 ※過疎債（ソフト分）</p>				川上地域コミュニティ協議会	2,915千円	田万川ふるさとづくり協議会	4,601千円	むつみコミュニティ協議会	3,080千円	須佐地域ふるさとづくり協議会	4,476千円	旭地域コミュニティ協議会	5,150千円	福栄コミュニティ協議会	3,600千円
川上地域コミュニティ協議会	2,915千円	田万川ふるさとづくり協議会	4,601千円												
むつみコミュニティ協議会	3,080千円	須佐地域ふるさとづくり協議会	4,476千円												
旭地域コミュニティ協議会	5,150千円	福栄コミュニティ協議会	3,600千円												
<p>川上地域の地域資源である阿武川ダム湖を、釣りやカヌーなどのアクアレジャーフィールドとして開放し、都市部からの交流人口増加による地域活性化を図るため、ダム湖への進入路の整備を行った。</p> <p>事業期間 令和元～4年度            総事業費 53,176千円            事業内容 阿武川ダム湖進入路整備工事 L=74m W=3.0m            なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>【歳入内訳】            ○市債（阿武川ダム湖活用地域活性化事業債）16,500千円 ※合併特例債</p>															
<p>離島の一層の振興のため、島おこしイベント等を支援し、萩諸島の魅力をPRした。また、離島に住む高校生の保護者に、本土への通学費や居住費などを対象とした修学に係る経費を支援するとともに、離島の特性をいかした産業の振興を図るため、国の離島活性化交付金及び特定有人国境離島地域社会維持推進交付金を活用し、戦略産品を本土へ移出する団体に対して、戦略産品の移出及び原材料等の移入に係る輸送費の一部を支援した。</p> <p>島おこし推進事業            相島スイカ作りオーナー            実施主体 相島スイカ作りオーナー実行委員会            事業費 356千円（うち萩市補助額 70千円）</p> <p>離島高校生修学支援事業            対象者 19人 支給額 年額240千円/人</p> <p>萩諸島産業振興事業</p>															

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
35・36							
36		萩まちじゅう博物館推進事業	801				801
38		萩・明倫学舎管理運営事業	84,054			14,657	69,397



事	業	内	容
事業費	5,743千円	(うち萩市補助金	1,459千円)
	大島・相島	萩市1/3	国1/3 実施主体1/3
	見島	萩市2/10	国6/10 実施主体2/10
<b>【歳入内訳】</b>			
○国庫補助金（離島高校生修学支援事業費）	747千円		
	1,494千円×1/2		
○国庫補助金（萩諸島産業振興事業費）	2,814千円		
	4,273千円×1/2～3/4		
○県補助金（離島高校生修学支援事業費）	373千円		
	1,494千円×1/4		
○財産運用収入（行政財産）	48千円		
「萩まちじゅう博物館構想」を実現するため、まち全体に広く存在する歴史や自然などの“おたから”をより一層活かしたまちづくり・観光地づくりを協働で推進した。			
まちじゅう博物館推進委員会を開催			
地区部会 年1回、全体会 年1回			
萩ものしり博士の会補助金			
事業主体 萩ものしり博士の会			
事業費 38千円（うち萩市補助金38千円）			
萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業補助事業			
萩まちじゅう博物館に広く点在する文化遺産を調査し、後世に残すべき「おたから」として認定するとともにデータベース化し、公開した。また、各地で「おたから」を活用した交流イベントを実施した。			
事業主体 萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業実行委員会			
事業費 6,736千円（うち萩市補助金421千円）			
ウィズコロナ時代の新しい萩観光の起点として、徹底した新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のもと、観光客や市民へのおもてなしや誘客イベント、PRなどをNPOと協働で行った。3月に開館5周年を迎え、記念事業「学舎維新祭」オープニングセレモニーや記念イベントを開催し、開館5周年のPRを行った。また、本館から4号館までを萩・明倫学舎として一体管理し、円滑な管理運営に努めた。			
令和3年度入館者数			
全体 91,845人（うち2号館 43,305人、4号館1,425人）			
令和2年度入館者数			
全体 75,700人（うち2号館 34,285人）			
着物ウィーク連携イベント「みんなの想火 at 萩・明倫学舎」			
開催日 令和3年10月1日（金）～10月10日（日） ※10月8日（金）・9日（土）は夜間開館			
萩・明倫学舎開館5周年記念事業「学舎維新祭」オープニングセレモニー・記念イベント			
開催日 令和4年3月5日（土）・6日（日）、3月の土日祝日			
「学舎維新祭」オープニングセレモニー、萩光塩学院書道パフォーマンス、鉄砲隊砲術演武			
歴史パフォーマンス、春の音楽祭、クイズラリーなど			
萩・明倫学舎の文化祭			
開催日 令和4年3月20日（日）・21日（月・祝）			
ミニマルシェ、体験ワークショップ、高校生ワークショップ、トークイベントなど			
<b>【歳入内訳】</b>			
○使用料（萩・明倫学舎使用料）	7,456千円		
○使用料（駐車場使用料）	4,671千円		

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
38							
		萩・明倫学舎企画展開催事業	6,108				6,108
38・39		ジオパーク推進事業	10,447	1,656		198	8,593
39		旧明倫小学校3・4号棟 整備事業	723,730	291,382	261,000	157,260	14,088

事	業	内	容
<p>○財産運用収入（行政財産） 894千円  ○雑入（萩・明倫学舎光熱水費等負担金） 1,547千円  ○雑入（自動販売機電気代負担金） 89千円</p>			
<p>萩・明倫学舎開館5周年を記念し、幕末ミュージアムにおいて企画展を開催するとともに、展示ケースを増設した。</p> <p>企画展「海外の絵入り新聞に見る幕末維新」  令和4年3月4日（金）～11月27日（日）</p> <p>19世紀中期の幕末維新期、日本への進出を競いあう欧米列強のなかでも、イギリスとフランスはその中心であった。英仏両国では新しいメディアとして日本の情報も報道しており、イラストレイテッド・ロンドンニュースをはじめとする絵入り新聞をもとに、海外から見た幕末維新期の日本と長州の様子を紹介した。また、学芸員によるプレミアム講座を開催し、展示資料について分かりやすく紹介した。</p> <p>展示ケース増設  銃の展示を86点から104点に増設した。</p>			
<p>萩ジオパーク推進協議会を中心に、ウィズコロナ時代に対応した各種ツーリズムの一層の充実、更なる可視性の向上等、令和4年に行われる再審査に向けた取組を進めるとともに、市民への理解増進、学校教育及び地域経済への貢献と情報発信の強化に努め、地球の視点で「萩らしさ」が“見える”・“伝わる”まちを目指したジオパーク活動を展開した。</p> <p>ジオパーク活動の支援  萩ジオパーク推進協議会が実施する講座や人材養成、イベント等の諸事業や市民団体等が行うジオパーク活動を支援した。</p> <p>ジオサイトの環境保全  龍鱗郷、壺ヶ淵等の環境整備を行った。</p> <p>案内看板の設置  ジオサイト（須佐ホルンフェルス）に解説板を設置した。</p> <p>笠山山頂展望台の運営  令和3年5月1日（土）にリニューアルオープンした。  2階カフェ、3階展示休憩室</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（ジオパーク推進事業費） 1,656千円  3,312千円×1/2</p> <p>○財産運用収入（行政財産） 198千円</p>			
<p>「産業・ひとづくり・交流」をコンセプトとした拠点施設として整備し、起業・創業や企業誘致の推進、若者を中心とした雇用機会の創出、萩の未来を支えるひとづくり、交流人口拡大による賑わいの創出を図った。</p> <p>また、旧明倫小学校3号棟の活用を図るため、萩市観光協会・萩温泉旅館協同組合・萩市観光課の事務所及び文化団体等が活用するギャラリー、市民団体等が利用する交流室等を整備した。</p> <p>事業期間 令和元～4年度  総事業費 999,164千円</p> <p>令和2年度繰越事業  建築工事、電気設備工事、機械設備工事</p> <p>令和3年度事業  構造・設備設計業務委託、工事監理業務委託  建築工事、電気設備工事、機械設備工事、外構・植栽工事</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（旧明倫小学校3・4号棟整備事業費） 291,382千円</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
39							
		旧明倫小学校3・4号棟 管 理 運 営 事 業	1,571			200	1,371
40	( 総 務 費 ) 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	戸 籍 管 理 事 務 事 業	9,130	54		9,076	
		個 人 番 号 制 度 運 用 事 業	24,150	24,141		9	
		各 種 証 明 書 コ ン ビ ニ 交 付 事 務 事 業	7,599				7,599
41	( 総 務 費 ) 選 挙 費	市 長 選 挙 ・ 市 議 会 議 員 補 欠 選 挙 執 行 事 務 事 業	2,508				2,508
41・42		衆 議 院 議 員 総 選 挙 及 び 最 高 裁 判 所 裁 判 官 国 民 審 査 執 行 事 務 事 業	24,296	24,296			

事	業	内	容
582,	764	千円	×1/2
○市債	(旧明倫小学校3・4号棟整備事業債)	261,	000千円 ※合併特例債
○基金繰入金	(旧明倫小学校3・4号棟整備事業費)	157,	260千円 ※あなたのふるさと萩応援基金
「産業・ひとづくり・交流」をコンセプトに活用するため、施設の管理運営を行った。			
事業内容 光熱水費等、施設維持管理業務委託、オープニングイベント開催業務委託			
【歳入内訳】			
○使用料	(駐車場使用料)	29	千円
○雑入	(萩・明倫学舎光熱水費等負担金)	145	千円
○雑入	(旧明倫小学校四号館屋外看板作成負担金)	26	千円
戸籍事務へのマイナンバー制度導入に関連して、令和元年5月に公布された「戸籍法の一部を改正する法律」に基づく、システム整備を行った。			
【歳入内訳】			
○県委託金	(人口動態調査費)	54	千円
○手数料	(戸籍手数料)	9,	076千円
個人番号カード(マイナンバーカード)の申請受付や交付事務を行った。また、マイナンバーの利活用を推進するため、積極的な普及促進に取り組んだ。			
個人番号カード交付件数	令和元年度	1,	579件
	令和2年度	6,	776件
	令和3年度	7,	037件
令和4年3月末までの累計実績	21,	689件	交付率 47.66%
【歳入内訳】			
○国庫補助金	(個人番号カード交付事業費)	14,	994千円
	14,	994千円	×10/10
○国庫補助金	(個人番号カード交付事務費)	9,	147千円
	9,	147千円	×10/10
○手数料	(個人番号カード再交付手数料)	9	千円
個人番号カード(マイナンバーカード)を活用し、全国のコンビニエンスストア等で各種証明書の交付を行った。			
各種証明書交付件数	令和3年度	合計	2,876件
住民票の写し	1,074件、住民票記載事項証明書	69件、印鑑登録証明書	895件、所得証明書
所得・課税証明書	127件、戸籍全部・個人事項証明書	578件、戸籍附票の写し	52件
交付対象証明書・利用時間			
住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、所得証明書、所得・課税証明書	午前6時30分から午後11時(年末年始及びシステム休止日を除く。)		
戸籍全部・個人事項証明書(戸籍謄抄本)、戸籍の附票の写し	午前9時から午後5時(土・日曜日、祝日、年末年始及びシステム休止日を除く。)		
令和3年3月21日に執行した任期満了に伴う市長選挙及び2名の欠員が生じていた市議会議員補欠選挙のポスター掲示板の撤去及び処分を行った。			
ポスター掲示場数	230箇所		
令和3年10月14日解散に伴う衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査を執行した。			
公示日	令和3年10月19日(火)	・投開票日	令和3年10月31日(日)
当日投票所数	31箇所		
期日前投票所数	17箇所、巡回式期日前投票所数	15箇所、移動期日前投票所数	17箇所
ポスター掲示場数	230箇所		

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
41・42							
42		山口県知事選挙及び 山口県議会議員補欠選挙 執行事務事業	28,978	28,978			
42		萩市議会議員選挙 執行事務事業	434				434
42・43		参議院議員補欠選挙 執行事務事業	21,937	21,937			
43・44	( 総 務 費 ) 統計調査費	統計調査事業	3,395	3,395			
44		地籍調査事業	19,020	13,478		40	5,502
45・46	( 民 生 費 )	民生委員児童委員	27,216	14,303			12,913

事	業	内	容
<p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○県委託金（衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費） 24,204千円</p> <p>○県委託金（衆議院議員総選挙啓発推進費委託金） 92千円</p>			
<p>令和4年2月22日任期満了に伴う県知事選挙及び1名の欠員が生じている萩市・阿武町選挙区の県議会議員補欠選挙を執行した。なお、県議会議員補欠選挙は立候補者が1名のため無投票となった。</p> <p>県知事選挙：告示日 令和4年1月20日（木）・投開票日 令和4年2月6日（日）</p> <p>県議会議員補欠選挙：告示日 令和4年1月28日（金）・投開票日 令和4年2月6日（日）</p> <p>当日投票所数 31箇所</p> <p>期日前投票所数 17箇所、巡回式期日前投票所数 20箇所、移動期日前投票所数 9箇所</p> <p>ポスター掲示場数 228箇所</p>			
<p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○県委託金（山口県知事選挙及び山口県議会議員補欠選挙費） 28,978千円</p>			
<p>令和4年4月30日任期満了に伴う萩市議会議員選挙の準備を行った。</p> <p>告示日 令和4年4月17日（日）・投開票日 令和4年4月24日（日）</p> <p>当日投票所数 31箇所</p> <p>期日前投票所数 17箇所、巡回式期日前投票所数 16箇所、移動期日前投票所数 13箇所</p> <p>ポスター掲示場数 228箇所</p>			
<p>令和3年8月16日山口県選挙区選出の参議院議員の辞職に伴い、参議院議員補欠選挙を執行した。</p> <p>告示日10月7日（木）・投開票日10月24日（日）</p> <p>当日投票所数 31箇所</p> <p>期日前投票所数 17箇所、巡回式期日前投票所数 15箇所、移動期日前投票所数 17箇所</p> <p>ポスター掲示場数 230箇所</p>			
<p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○県委託金（参議員議員補欠選挙選挙費） 21,937千円</p>			
<p>各種基幹統計調査を行った。</p> <p>学校基本調査事業 学校教育行政上の基礎資料を得る調査を行った。 （基準日：令和3年5月1日）</p> <p>港湾統計調査事業 港湾の実態を明らかにするための調査を行った。 （基準日：令和3年12月31日）</p> <p>経済センサス（調査区管理）事業 経済センサスにおける調査区の管理・修正を行った。</p> <p>経済センサス-活動調査事業 事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得る調査を行った。 （基準日：令和3年6月1日）</p>			
<p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○県委託金（基幹統計調査費） 3,395千円</p> <p>3,395千円×10/10</p>			
<p>一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量するため、現地において土地所有者等の立会のもと境界確認等の調査を行った。</p> <p>事業期間 令和2～11年度 令和3年度実施地区 大井地区（後地周辺） 0.27k㎡</p>			
<p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○県負担金（地籍調査費） 13,478千円</p> <p>17,970千円×3/4</p> <p>○手数料（証明手数料） 40千円</p>			
<p>民生委員児童委員・主任児童委員213人分の活動費を交付した。</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
45・46	社会福祉費	活 動 交 付 金 事 業					
		生活困窮者自立支援事業	11,165	9,072			2,093
		新型コロナウイルス感染症 生活困窮者自立支援金事業	2,100	2,100			
		がんばろう萩！市民生活 応 援 事 業	455,698	212,549			243,149
		住民税非課税世帯等 に対する臨時特別給付金事業	552,127	552,127			



事	業	内	容
<p>民生委員児童委員 地域住民の生活上の問題、高齢福祉、児童福祉などのあらゆる分野の相談に応じ、助言や調査などを行い、関係機関と連携して地域住民の福祉の増進に努めた。</p> <p>主任児童委員 児童福祉に関する事項を専門に担当し、児童福祉関係機関との連絡調整や民生委員児童委員と一体となって児童福祉の増進に努めた。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○県補助金（民生委員児童委員活動費及び主任児童委員活動費） 12,822千円 60,200円×213人</p> <p>○県補助金（地区民生委員児童委員協議会会長活動費） 179千円 11,920円×15人</p> <p>○県補助金（地区民生委員児童委員協議会活動助成事業費） 1,302千円 1,302千円×10/10</p>			
<p>生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者自立支援法に基づき、自立支援に関する相談業務を社会福祉法人萩市社会福祉協議会に委託した。なお、阿武町に係る自立支援事業についても、山口県から事務を受託して実施した。</p> <p>新規相談受付件数 127件（うち阿武町4件）、支援プラン作成件数 2件（うち阿武町0件） 住居確保給付金支給件数 1件</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫負担金（生活困窮者自立支援事業費） 8,373千円 11,165千円×3/4</p> <p>○県委託金（生活困窮者自立支援事業事務費） 699千円</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、緊急小口資金等の特例貸付が貸付限度額に達している等の事情により、特例貸付の利用ができない生活困窮世帯に対し、支援金を支給した。</p> <p>支給金の内訳 単身世帯 8件</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金事業費） 2,100千円 2,100千円×10/10</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、市民の方々に少しでも元気になっていただくとともに、市民生活を応援するため、市民一人当たり1万円相当の市内共通商品券を支給した。</p> <p>支給対象者 基準日（令和3年9月29日）において住民基本台帳に記録されている方 支給実績 支給対象人数 44,789人 支給人数 44,665人 支給率 99.7%</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（市民生活応援事業費） 212,549千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が速やかに生活・暮らしの支援が受けられるよう、住民税非課税世帯及び家計急変世帯に対し、一世帯当たり10万円の支給を行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>給付対象 基準日（令和3年12月10日）において住民基本台帳に記録されている世帯のうち、 ①世帯全員が令和3年度住民税非課税である世帯 ②令和3年1月以降に収入が減少し、住民税非課税世帯相当にあると認められる「家計急変世帯」</p> <p>支給方法 ①の世帯：市から送付された確認書を提出する「プッシュ型給付」 提出期限：令和4年5月31日（送付日令和4年3月1日から3か月以内） ②の世帯：必要書類を添付し本人が申請 申請期限：令和4年9月30日</p> <p>令和3年度給付実績 給付世帯数 5,455世帯</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
45・46							
		社 会 福 祉 推 進 事 業	61,363				61,363
			4,000			4,000	
			100			100	
46・47		人 権 啓 発 推 進 事 業	1,073	339		202	532
47		白 水 会 館 運 営 事 業	5,782	4,073		56	1,653
47・48	( 民 生 費 ) 障 害 者 福 祉 費	東 京 パ ラ リ ン ピ ッ ク 聖 火 フ ェ ス テ ィ バ ル 開 催 事 業	151				151

事	業	内	容
給付額 545,500千円			
【歳入内訳】			
○国庫補助金（住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費）545,500千円 545,500千円×10/10			
○国庫補助金（住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事務費）6,627千円 6,627千円×10/10			
萩市社会福祉協議会運営事業費補助事業			
萩市社会福祉協議会が実施する地域福祉活動推進事業（民間の社会福祉活動の育成や援助、ボランティア活動の振興、地域福祉の推進、地区社協の設置・支援、成年後見制度における法人後見、低所得の方のための資金貸付、心配ごと相談など）を安定的に運営できるよう人件費等の補助を行った。			
事業主体 社会福祉法人萩市社会福祉協議会			
総事業費 64,389千円（うち萩市補助金59,770千円）			
高額療養費つなぎ資金貸付事業			
低所得の方などが、医療費が高額となり支払いが困難な場合、申請により高額療養費相当額を限度に無利子で貸付けを行い、負担の軽減を図った。			
事業主体 社会福祉法人萩市社会福祉協議会			
【歳入内訳】			
○貸付金元利収入（高額療養費つなぎ資金）4,000千円 ※元金分			
介護保険資金貸付事業			
低所得の方などが、介護サービス費が高額となり支払いが困難な場合、申請により高額介護サービス費相当額を限度に無利子で貸付を行い、負担の軽減を図った。			
事業主体 社会福祉法人萩市社会福祉協議会			
【歳入内訳】			
○貸付金元利収入（介護保険資金）100千円 ※元金分			
人権尊重のまちづくりを推進するため、各種人権啓発事業を市民とともに総合的に推進することにより、市民の人権問題に対する正しい理解と関心を深め、人権問題の早期解決と人権意識の高揚を図った。			
人権施策推進組織の運営（8組織）			
【歳入内訳】			
○県補助金（住宅新築資金等償還推進助成事業費）41千円 55千円×3/4			
○県委託金（人権啓発推進事業費）298千円			
○使用料（共同作業場使用料）130千円			
○貸付金元利収入（住宅新築等資金）51千円 ※元金分			
○貸付金元利収入（住宅新築等資金）21千円 ※利子分			
地域における福祉の向上や人権啓発など住民交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、各種相談事業や教養講座を開催し、人権課題の解決のための総合的な活動を推進した。			
【歳入内訳】			
○県補助金（隣保館運営事業費）4,073千円 5,431千円×3/4			
○使用料（隣保館使用料）3千円			
○財産運用収入（行政財産）53千円			
東京2020パラリンピック聖火リレーの聖火フェスティバルとして、萩市において採火行事を行い、その火を山口県を通じて東京に届けた。			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
47・48		手 話 言 語 推 進 事 業	111	57			54
48・49		地 域 生 活 支 援 事 業	35,822	13,065			22,757
		障 が い 福 祉 サ ー ビ ス 事 業	1,426,115	1,087,538			338,577

事	業	内	容
<p>平成28年4月に障害者差別解消法が施行され、市が主催する講演会等においては、手話通訳者や要約筆記者の配置に努めている。手話による意思疎通ができる環境づくりのため、市民を対象とした研修会を開催し、手話が身近な言語であることへの理解とその普及を図った。</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫補助金（地域生活支援事業費）38千円 76千円×1/2</p> <p>○県補助金（地域生活支援事業費）19千円 76千円×1/4</p>			
<p>在宅の障がい者への情報提供体制の充実及び社会参加の促進を図るため、各種支援事業を実施した。</p> <p>相談支援事業 専門の相談員を設置し、障がい者が社会生活を送る上で必要な相談支援を行った。（市内3事業者）</p> <p>基幹相談支援センター等機能強化事業 基幹相談支援センターを設置し、専門職を配置することで、障がい者又はその家族等の相談支援を総合的に実施し、自立支援と社会参加の促進を図った。また、専門的な相談対応や人材育成により、地域の相談支援体制の充実を図った。</p> <p>意思疎通支援事業 聴覚障がい者等が円滑な意思疎通を図るため、手話・要約筆記などの意思疎通支援を行う者の派遣等事業を行った。</p> <p>意思疎通支援者養成事業 意思疎通支援者の育成とスキルアップを目的に、養成講座及びフォローアップ講座を開催した。</p> <p>日常生活用具給付事業 障がい者に対して、在宅生活を円滑に営む上で必要となる用具の給付等を行った。 （入浴補助用具、紙おむつ、ストマ用装具、聴覚障がい者用屋内信号装置等）</p> <p>移動支援事業 単独での移動が困難な障がい者が、社会生活上外出することが必要であって、付添者がいないため外出に支障をきたす場合に、移動支援を行う者を派遣した。</p> <p>医療的ケア児訪問看護事業 医療的ケアが必要な障がい児に対し、医療的ケアを行うスタッフを派遣して、総合的な支援体制の整備を行った。</p> <p>地域活動支援センター事業 就労することが困難な障がい者等に対して、通所による創作的活動又は生産活動の機会の提供を行うとともに、社会との交流促進のための活動を行い、地域社会や関係機関が一体となって障がい者等の地域生活を支援し福祉の向上を図った。</p> <p>その他事業（生活訓練事業、自動車改造助成事業等） 障がい者の社会参加と自立を促進する各種事業を行った。</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫補助金（地域生活支援事業費）8,710千円 17,420千円×1/2</p> <p>○県補助金（地域生活支援事業費）4,355千円 17,420千円×1/4</p>			
<p>障がい者及び難病患者に対する障がい福祉サービス及び補装具の給付並びに障害支援区分認定審査会を実施した。</p> <p>自立支援給付事業 介護給付費（居宅介護、療養介護、生活介護、短期入所、施設入所支援、グループホーム等）</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
48・49							
		自立支援医療費（更生医療） 給 付 事 業	48,844	34,500			14,344
		自立支援医療費（育成医療） 給 付 事 業	878	657			221
		自立支援医療費（療養介護） 給 付 事 業	6,982	5,232			1,750
		重度心身障がい者 医 療 費 助 成 事 業	253,000	80,857		71,178	100,965

事	業	内	容
<p>訓練等給付費（就労移行支援、就労継続支援A・B型、自立訓練等） 障がい児通所給付費支援事業 児童に対して療育支援等必要な支援の給付を行った。 児童発達支援（未就学の障がい児）、放課後等デイサービス（就学中の障がい児）、保育所等訪問支援等 補装具費給付事業 補装具を必要とする身体障がい者に対し、補装具の交付及び修理を行った。</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫負担金（自立支援給付事業費）624,167千円 1,248,334千円×1/2</p> <p>○国庫負担金（障がい児通所給付事業費）100,858千円 201,716千円×1/2</p> <p>○県負担金（自立支援給付事業費）312,084千円 1,248,334千円×1/4</p> <p>○県負担金（障がい児通所給付事業費）50,429千円 201,716千円×1/4</p>			
<p>身体障がい者の障がいの軽減とその更生を図るため、必要となる医療費の給付を行った。 肢体不自由（人工関節置換術、関節形成術）、心臓機能障がい（ペースメーカー植込み術等） じん臓機能障がい（人工透析）、その他対象障がい</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫負担金（自立支援医療費（更生医療）給付事業費）23,000千円 46,000千円×1/2</p> <p>○県負担金（自立支援医療費（更生医療）給付事業費）11,500千円 46,000千円×1/4</p>			
<p>身体に障がいのある児童又は将来障がいを残すおそれのある疾患のある児童に対し、治療効果が期待される場合に医療費の給付を行った。（18歳未満） 対象となる障がい区分 肢体不自由、視覚障がい、聴覚・平衡機能障がい、音声・言語・そしゃく機能障がい 内臓障がい等</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫負担金（自立支援医療費（育成医療）給付事業費）438千円 876千円×1/2</p> <p>○県負担金（自立支援医療費（育成医療）給付事業費）219千円 876千円×1/4</p>			
<p>医療機関（独立行政法人国立病院機構の認定する医療機関等）に入所中の常時介護を必要とする障がい者に対し、必要な治療、訓練及び生活指導を行った場合に医療費の給付を行った。</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫負担金（自立支援医療費（療養介護）給付事業費）3,488千円 6,976千円×1/2</p> <p>○県負担金（自立支援医療費（療養介護）給付事業費）1,744千円 6,976千円×1/4</p>			
<p>身体障がい者手帳の1～3級所持者及び同程度の重度障がい者に医療費自己負担額を助成した。 県では、平成21年7月から一部自己負担金（通院 500円、入院 2,000円）を導入したが、その一部自己負担金についても市負担で助成を行った。 令和4年3月末日現在の受給者数 1,632人</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
48・49							
		特別障がい者手当等支給事業	17,483	13,112			4,371
		障がい者福祉タクシー等 助 成 事 業	6,377				6,377
49・50	( 民 生 費 ) 老 人 福 祉 費	交 通 空 白 地 域 外 出 支 援 サ ー ビ ス 事 業	457				457
		大 島 地 区 高 齢 者 等 外 出 支 援 サ ー ビ ス 事 業	47				47
		高 齢 者 離 島 航 路 利 用 者 負 担 軽 減 事 業	153				153
		高 齢 者 移 動 支 援 助 成 事 業	53,678		40,000		13,678
		住 民 主 体 生 活 支 援 環 境 整 備 事 業	844				844
		高 齢 者 の 生 き が い と 健 康 づ く り 事 業	8,693	1,483			7,210



事	業	内	容
<p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○県補助金（重度心身障がい者医療費助成事業費） 79,254千円 158,508千円×1/2</p> <p>○県補助金（重度心身障がい者医療費助成事業事務費） 1,603千円 3,206千円×1/2</p> <p>○雑入（重度心身障がい者医療費高額療養費） 71,178千円</p>			
<p>特別障がい者手当 障がいの状態が重く（原則として、重度障がい者が2人以上ある者）常時特別の介護を必要とする満20歳以上の在宅障がい者に手当を支給した。（所得制限あり） 対象者 42人 月額27,350円</p> <p>障がい児福祉手当 満20歳未満の在宅で重度の障がいのある児童に対して手当を支給した。（所得制限あり） 対象者 32人 月額14,880円</p>			
<p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫負担金（特別障がい者手当等事業費） 13,112千円 17,483千円×3/4</p>			
<p>市内に居住する重度障がい者の社会参加促進のため、タクシー等を利用する際の利用料金の一部を助成した。 1回当たり2枚（1枚500円）以内の利用で年間48枚を助成（資格要件有り）</p> <p>市内に居住する透析通院者に対して透析回数による追加交付を行い、通院にかかる経費の軽減を図った。 週2回通院は年間96枚、週3回通院は年間144枚を助成</p>			
<p>公共交通機関から遠距離にある地域及び離島における高齢者等の外出支援サービスを行った。 見島（56件）、大島（115件）、相島（119件） 渡船場までの送迎 大井（七重・羽賀） 当該地区から最寄りのJR駅又はバス停までの送迎（実績なし）</p>			
<p>公共交通機関の利用が困難な大島地区の高齢者等の本土への通院等の交通手段を確保するため、市の公用車を貸与して町内会の運行により渡船場までの送迎を行った。なお、運転業務以外の運行に必要な経費（車検・燃料費・保険料）については市が支援を行った。 利用者数 延べ566人</p>			
<p>有人離島で唯一常駐の診療所がない相島地区において、高齢者が本土の医療機関に通院する場合に、航路運賃の助成を行った。 対象要件 相島に住居登録のある70歳以上の高齢者 助成額 往路運賃の1/2 助成回数 493回</p>			
<p>70歳以上の高齢者に対して負担の大きい路線バスの運賃を市内発着で一乗車100円にするとともに、離島においては、それぞれの離島に住居登録のある70歳以上の高齢者に対し、離島航路の復路運賃の全額を補助することにより、通院や買い物など日常的に公共交通機関を利用しやすい環境を整備した。 路線バス 113,515人 離島航路 7,814人 木間代替バス 541人</p>			
<p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○市債（高齢者移動支援助成事業債） 40,000千円 ※過疎債（ソフト分）</p>			
<p>住民主体の高齢者生活支援サービスを実施する団体に対し、必要な環境整備等を行った。 活動支援車両の車検（大井、田万川、むつみ、旭）</p>			
<p>老人クラブ助成事業 地区の老人クラブに対して活動費の補助を行った。 単体クラブ数 82 会員数 3,628人</p> <p>老人クラブ連合会育成事業</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
49・50							
		敬 老 関 係 事 業	6,419				6,419
			9,621			48	9,573
		介 護 人 材 確 保 ・ 育 成 事 業	880				880
		介 護 保 険 利 用 者 負 担 軽 減 事 業	133	73			60
		老 人 ホ ー ム 等 措 置 事 業	150,366			40,019	110,347

事	業	内	容
			老人クラブ連合会に対して活動費の補助を行った。 【歳入内訳】 ○県補助金（老人クラブ助成事業費） 1, 483千円 2, 225千円×2/3
			敬老行事等事業 町内会等が主催する敬老会等の経費に対して助成を行った。（萩地域） 補助基準 実施地区の75歳以上高齢者数×1, 000円 対象者数 6, 591人 実施地区 108地区
			敬老祝い品（金）支給事業 9月に敬老祝い品（金）を贈呈して長寿を祝った。なお、88歳と90歳については年齢が近いことから、令和2年度から88歳の祝い品（金）を5千円から1万円に変更するとともに、90歳の祝い品（金）について廃止する。経過措置として令和3年度末までに90歳を迎える方には祝い品（金）を継続した。 最高齢者 20千円又は、相当の祝い品 1人 101歳以上 10千円又は、相当の祝い品 31人 100歳 20千円又は、相当の祝い品 20人 90歳 10千円又は、相当の祝い品 368人（経過措置※令和4年度に廃止） 88歳 10千円又は、相当の祝い品 406人 80歳 1千円又は、相当の祝い品 728人 【歳入内訳】 ○財産運用収入（福祉振興基金利子） 48千円
			新たな介護人材の確保、介護人材の育成及び離職を防ぐため、資格取得に係る費用に対し支援を行った。 事業内容 研修費用助成 助成額 介護職員初任者研修6人（上限50千円） 介護福祉士実務者研修6人（上限80千円） 介護福祉士国家試験7人（上限15千円）
			社会福祉法人等利用者負担軽減事業 市民税非課税世帯で特に生計が困難な方が、社会福祉法人等が行う訪問介護、通所介護、短期入所生活介護、介護老人福祉施設の施設サービス等を利用した場合、利用者負担額の1/4（一部1/2）の軽減を行った社会福祉法人等に対し、軽減した額の一部を助成した。 1事業所 助成額 26, 000円 対象者 1人 離島等地域利用者負担軽減事業 市民税非課税者でサービス利用料が15%加算される離島等一定地域に所在する事業所の訪問介護・介護予防訪問介護従前相当サービスを利用した方に対し、社会福祉法人等が利用者負担額を現行の10%負担から9%負担に軽減した場合、軽減した額の一部を助成した。 1事業所 助成額 72, 000円 対象者 55人 訪問入浴介護利用者負担金助成事業 市民税非課税世帯の方が訪問入浴介護を利用した場合に、利用者負担額の一部を助成した。 助成額 35, 000円 1回500円（月2千円を上限） 対象者 6人 【歳入内訳】 ○県補助金（介護保険利用者負担軽減事業費） 73千円 98千円×3/4
			生活環境上の理由及び経済的理由により、居宅での生活が困難な方を養護老人ホーム等に措置した。 対象者 82人（令和4年3月31日現在）

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
49・50							
50		老人福祉推進施設 管理運営事業	50,677		10,200	3,303	37,174
50		後期高齢者医療事業	885,822				885,822
			11,920			2,167	9,753
			9,371			2,429	6,942
50・51	( 民 生 費 )	母子・父子自立支援員	1,974	14			1,960

事	業	内	容
【歳入内訳】			
○負担金（養護老人ホーム入所者等負担金） 38,838千円			
○負担金（特別養護老人ホーム入所者等負担金） 1,181千円			
健康づくり・介護予防・生きがい活動・世代間交流のための拠点施設の管理運営（直営、指定管理）及び修繕等を行った。			
萩地域	生きがいと健康の村（萩焼の館、工芸の館、芸能・芸術の館） 介護予防センター（鶴江・越ヶ浜・浜崎・大島）		
田万川地域	江崎老人作業所		
須佐地域	須佐高齢者障がい者支援センター、弥富老人憩いの家、須佐老人作業所 須佐福祉複合施設やまびこ		
旭地域	旭老人憩いの家、旭世代間交流施設		
福栄地域	福栄老人福祉センター		
施設改修等	福祉複合施設かがやき 給湯配管工事 事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。 福祉複合施設なごみ 中庭デッキ改修工事		
備品購入	福祉複合施設かがやき IH調理器等の更新		
【歳入内訳】			
○市債（老人福祉施設設備改修事業債） 10,200千円 ※過疎債			
○負担金（大島複合施設光熱水費等負担金） 20千円			
○使用料（行政財産目的外使用料） 113千円			
○使用料（老人福祉施設使用料） 10千円			
○財産運用収入（行政財産） 116千円			
○雑入（老人福祉施設改修事業負担金） 3,044千円			
療養給付費負担金事業			
山口県後期高齢者医療広域連合に対し、市負担分（後期高齢者医療療養給付費の1/12）を負担した。			
医療給付費の財源			
公費（国・県・市町） 約5割			
後期高齢者支援金（0～74歳の方の保険料） 約4割			
被保険者の保険料 約1割			
後期高齢者医療各種検診事業			
後期高齢者医療制度の被保険者の健康保持・増進を図るため、独自の事業として日帰り人間ドックを始めとする肺がん検査、前立腺がん検査、胃がん検査、脳検査などの各種検診（山口県後期高齢者医療広域連合実施の健康診査を除く。）費用を助成した。			
日帰り人間ドック・脳検査 228件、肺がん検査 71件、前立腺がん検査 205件			
胃がん検査 160件			
【歳入内訳】			
○雑入（後期高齢者医療制度事業交付金） 2,167千円			
後期高齢者医療はり灸助成事業			
後期高齢者医療制度の被保険者の健康保持・増進を図るため、独自の事業としてはり灸施術料金を助成した。			
1術 2,145件、2術 7,440件			
【歳入内訳】			
○雑入（後期高齢者医療特別調整交付金） 2,429千円			
ひとり親家庭等の自立のために母子・父子自立支援員を配置し、職業能力の向上及び求職活動に関する情報提供な			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 ) 項	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
50・51	児 童 福 祉 費	設 置 事 業					
		家庭児童相談室運営事業	2,167				2,167
		放課後児童クラブ運営事業	109,692	50,124		28,664	30,904
		子育て世帯応援事業	3,983				3,983
		子育て世帯応援誕生祝金事業	16,978				16,978
		母子家庭等自立支援 給付金事業	14,513	10,884			3,629

事	業	内	容
<p>ど総合的な支援を行った。</p>			
<p><b>【歳入内訳】</b></p>			
<p>○県委託金（母子・父子・寡婦福祉資金貸付事務費） 1 4 千円</p>			
<p>家庭児童相談員を配置し、虐待・いじめ・不登校など、児童や家庭の環境により生じた児童の健全育成上の問題に対し、関係機関と連携を取りながら助言・指導を行い、問題解決に当たった。</p>			
<p>相談件数 新規 2 1 件（うち児童虐待 7 件） 継続 1 7 件（うち児童虐待 6 件）</p>			
<p>子どもにとって放課後児童クラブが安心して過ごせる生活の場となり、また、基本的な生活や学習習慣が習得できるよう、保護者、学校及び地域住民との交流や連携を図りながら児童の健全育成を推進した。</p>			
<p>児童クラブ数 1 7</p>			
<p>明倫児童クラブ（明倫小学校、児童館の 2 箇所で開催）、椿東児童クラブ、椿西児童クラブ</p>			
<p>越ヶ浜児童クラブ、白水児童クラブ、三見児童クラブ、大井児童クラブ、萩総合支援学校児童クラブ</p>			
<p>川上児童クラブ、小川児童クラブ、多磨児童クラブ、むつみ児童クラブ、育英児童クラブ</p>			
<p>明木児童クラブ、佐々並児童クラブ、福栄児童クラブ</p>			
<p>事業内容 夏休み期間中の給食サービスの提供</p>			
<p>放課後子ども教室と一体となった育成支援</p>			
<p><b>【歳入内訳】</b></p>			
<p>○国庫補助金（放課後児童クラブ運営事業費） 2 5, 0 6 2 千円</p>			
<p>7 5, 1 8 8 千円×1/3</p>			
<p>○県補助金（放課後児童クラブ運営事業費） 2 5, 0 6 2 千円</p>			
<p>7 5, 1 8 8 千円×1/3</p>			
<p>○負担金（放課後児童クラブ運営事業保護者負担金） 2 5, 8 1 6 千円</p>			
<p>○負担金（放課後児童クラブ給食サービス事業保護者負担金） 1, 7 1 0 千円</p>			
<p>○手数料（督促手数料） 2 0 千円</p>			
<p>○財産運用収入（行政財産） 4 5 千円</p>			
<p>○雑入（インフルエンザ予防接種個人負担金） 8 5 千円</p>			
<p>○雑入（児童クラブ支援員・給食調理員給食費） 2 6 0 千円</p>			
<p>○雑入（児童クラブ管外保育受託費） 7 2 8 千円</p>			
<p>子育て世帯の経済的支援と負担軽減を図るため、育児に必要な備品や新生児のおむつの購入費用を助成した。また、萩市の目指す「子育ての幸せが実感できるまちづくり」への様々な取組などをガイドブックにまとめ、子育て世帯を応援する各種制度やサポート情報などを広く周知した。</p>			
<p>育児用品購入費助成 1 台当たり購入費の 1/2 を補助</p>			
<p>チャイルドシート 6 7 件、ベビーカー 1 5 件、ベビーベッド 6 件</p>			
<p>（上限 チャイルドシート 1 5 千円、ベビーカー 1 0 千円、ベビーベッド 8 千円）</p>			
<p>新生児おむつ購入費助成 新生児 1 人当たり上限 2 0 千円を補助</p>			
<p>おむつ 1 2 9 件</p>			
<p>子育て世帯を応援する各種制度・サポート情報のガイドブック刷新</p>			
<p>次世代を担う子どもたちの誕生を祝福し、経済的支援を図り、子育てにやさしい魅力あるまちづくりを推進するため、令和 3 年 4 月 1 日以降に出生した子育て世帯に対し、市内共通商品券を支給した。</p>			
<p>対象者数 1 7 1 人</p>			
<p>誕生祝金 1 0 万円相当の市内共通商品券</p>			
<p>（ただし、令和 3 年度で既に育児用品購入費補助を申請している場合は、1 0 万円との差額を支給）</p>			
<p>母子家庭の母又は父子家庭の父が資格取得のために養成機関で修業した場合、修業期間中の生活費の一部及び修業期間終了後の一時金を支給した。また、専門実践教育訓練校に指定されている萩看護学校を修了した場合、その教</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
50・51							
51		子どものための教育・保育 給 付 事 業	644,000	446,222		24,618	173,160
		次 世 代 育 成 支 援 対 策 保 育 事 業	14,030	9,354			4,676



事	業	内	容
<p>育訓練経費の一部を支給した。</p> <p>訓練促進給付金（対象者 11 人）            市民税非課税世帯 100,000 円／月、市民税課税世帯 70,500 円／月</p> <p>修了支援給付金（対象者 5 人）            市民税非課税世帯 50,000 円、市民税課税世帯 25,000 円</p> <p>訓練給付金（対象者 1 人）            54,000 円（授業料）×3 年分×60%</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（母子家庭等対策総合支援事業費）10,884 千円            14,513 千円×3/4</p>			
<p>市内の児童が入所している民間保育所等に対して、国の定める基準により運営に要する経費を支援した。            また、令和 4 年 2 月から保育士等の処遇改善を実施した。</p> <p>施設数 7 園            入所定数 653 人            日の丸保育園 170 人 住の江保育園 115 人 大島保育園 20 人 春日保育園 70 人            萩幼稚園 145 人 萩光塩学院幼稚園 115 人 くすのき保育園 18 人</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫負担金（子どものための教育・保育給付事業費）303,862 千円            563,945 千円×1/2～57.72/100</p> <p>○国庫補助金（保育士等処遇改善臨時特例事業費）2,764 千円            2,764 千円×10/10</p> <p>○県負担金（子どものための教育・保育給付事業費）139,596 千円            563,945 千円×1/4～21.14/100</p> <p>○負担金（民間保育所運営費保護者負担金）24,618 千円</p>			
<p>一時預かり事業</p> <p>家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児を保育所等で一時的に預かり保育を実施した。</p> <p>一般型            保護者が疾病等の理由により、家庭で保育ができない場合に、一時的に未就園児を預かり保育した。            実施園 日の丸保育園 利用児童数（延べ）389 人</p> <p>幼稚園型            幼稚園の在園児を一時的に預かり保育した。            実施園 萩幼稚園、萩光塩学院幼稚園 利用児童数（延べ）3,637 人</p> <p>地域子育て支援センター事業</p> <p>専任の子育て指導者 2 人を配置し、育児相談、子育てサークル等の育成・支援、子育て行事の開催などの子育て支援を行った。            実施園 日の丸保育園 利用児童数（延べ）670 人</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（一時預かり事業費）1,920 千円            5,760 千円×1/3</p> <p>○国庫補助金（地域子育て支援拠点事業費）2,757 千円            8,270 千円×1/3</p> <p>○県補助金（一時預かり事業費）1,920 千円            5,760 千円×1/3</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
51							
		延 長 保 育 促 進 事 業	6,109	4,072			2,037
		病 児 保 育 事 業	13,206	8,750			4,456
		2 4 時 間 保 育 事 業	4,125			45	4,080
		児 童 手 当 支 給 事 業	444,339	375,451			68,888
		児 童 扶 養 手 当 支 給 事 業	187,688	62,563			125,125

事	業	内	容
○県補助金（地域子育て支援拠点事業費）2, 757千円 8, 270千円×1/3			
就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、開所時間を超える1時間から2時間の延長保育を実施した。また、保育短時間認定の子どもに対し、11時間の開所時間内における延長保育を実施した。 11時間超延長保育実施園 日の丸保育園、住の江保育園、春日保育園 【歳入内訳】			
○国庫補助金（延長保育促進事業費）2, 036千円 6, 109千円×1/3			
○県補助金（延長保育促進事業費）2, 036千円 6, 109千円×1/3			
保育所等に通所中の児童が、病気又は病気の回復期で集団保育が困難な期間中、一時的にその児童を預かり、保護者の子育てと仕事の両立を支援した。 実施施設 いわたにこどもクリニック病児保育室“いるかのママ” 利用児童数（延べ）552人 弥富診療センター内 萩市こどもデイサービスセンターすさ 利用実績なし 【歳入内訳】			
○国庫補助金（病児保育事業費）4, 375千円 13, 127千円×1/3			
○県補助金（病児保育事業費）4, 375千円 13, 127千円×1/3			
夜間勤務を伴う保護者の子育てと仕事の両立を支援するため、保育所において24時間保育を実施した。 実施園 日の丸保育園 登録児童数3人 利用児童数（延べ）37人 保育日時 午後6時～午後10時まで（月曜日～金曜日） 午後6時～翌朝の午前9時30分まで（月曜日～金曜日のうち週3日） 【歳入内訳】			
○負担金（24時間保育事業保護者負担金）45千円			
次代の社会を担う子どもの健やかな成長を支援するため、児童手当を支給した。また、児童手当法等の改正に伴う電算システムの改修や制度変更の周知を行った。 3歳未満及び3歳以上小学校修了前（第3子以降） 月額15千円/人 3歳以上小学校修了前（第1・2子）・中学生 月額10千円/人 特例給付（所得制限世帯） 月額 5千円/人 3歳未満 15千円× 424人×12月 3歳以上小学校修了前 第1・2子 10千円×1, 672人×12月 第3子以降 15千円× 353人×12月 中学生 10千円× 797人×12月 特例給付 5千円× 113人×12月 計 3, 359人 【歳入内訳】			
○国庫負担金（児童手当交付金）305, 135千円			
○国庫補助金（児童手当制度改正実施円滑化事業費）1, 444千円 1, 444千円×10/10			
○県負担金（児童手当交付金）68, 872千円			
ひとり親家庭等の生活の安定と自立を促進し、児童の福祉の増進を図るため、児童扶養手当を支給した。			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
51							
		乳 幼 児 医 療 費 助 成 事 業	53,511	15,881	33,700	1,167	2,763
		子 ども 医 療 費 助 成 事 業	56,019		46,300	5,222	4,497
		ひ と り 親 家 庭 医 療 費 助 成 事 業	24,589	8,927		1,923	13,739

事	業	内	容
第1子	全部支給月額	43,160円	(一部支給は所得に応じて10,180円～43,150円)
第2子加算額	全部支給月額	10,190円	(一部支給は所得に応じて5,100円～10,180円)
第3子以降加算額	全部支給月額	6,110円	(一部支給は所得に応じて3,060円～6,100円)
<b>【歳入内訳】</b>			
○国庫負担金(児童扶養手当交付金) 62,563千円 187,689千円×1/3			
子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、医療費(保険適用分)の自己負担額を助成した。			
受給者数 県補助 899人 市単独 338人(令和3年4月から令和4年3月までの月平均人数)			
<b>【歳入内訳】</b>			
○県補助金(乳幼児医療費助成事業費) 15,182千円 30,364千円×1/2			
○県補助金(乳幼児医療費助成事業事務費) 699千円 1,398千円×1/2			
○市債(乳幼児・子ども医療費助成事業債) 33,700千円 ※過疎債(ソフト分)			
○雑入(乳幼児医療費高額療養費) 1,167千円			
子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、医療費(保険適用分)の一部負担金を除いた自己負担額を助成した。			
対象世帯 小学生、中学生がいる全ての世帯 父母合算の市民税所得割額が136,700円以下の高校生等(※)がいる世帯			
対象者数 2,940人(令和3年4月から令和4年3月までの月平均人数) (小学生 1,548人、中学生 857人、高校生等(※) 535人)			
一部負担金額 通院1医療機関当たり月1,000円、入院1医療機関当たり月2,000円 保険薬局については負担なし			
※高校生等 18歳に達した日以後の最初の3月31日までの者			
<b>【歳入内訳】</b>			
○市債(乳幼児・子ども医療費助成事業債) 46,300千円 ※過疎債(ソフト分)			
○雑入(子ども医療費高額療養費) 5,222千円			
市民税所得割額が非課税である、ひとり親家庭等世帯に属する対象者の医療費の自己負担額を助成した。			
また、県の制度で、平成21年8月から、一部負担金(通院 1機関当たり月1千円、入院 1機関当たり月2千円)が導入されたが、その自己負担金についても、市負担で助成を行った。			
対象者 18歳に達した日以後の最初の3月31日までの児童を養育するひとり親家庭等の父又は母及び当該児童 18歳に達した日以後の最初の3月31日までの父母のいない児童			
対象者数 585人(令和3年4月から令和4年3月までの月平均人数)			
<b>【歳入内訳】</b>			
○県補助金(ひとり親家庭医療費助成事業費) 8,594千円 17,188千円×1/2			
○県補助金(ひとり親家庭医療費助成事業事務費) 333千円 666千円×1/2			
○雑入(ひとり親家庭医療費高額療養費) 1,923千円			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
51		多子世帯子育て支援金 支 給 事 業	4,185	2,085			2,100
		子育てのための施設等利用 給 付 事 業	1,583	1,186			397
		子育て世帯生活支援 特 別 給 付 金 事 業	48,757	47,607			1,150
		子育て世帯への臨時 特 別 給 付 金 事 業	501,035	501,035			
52		児 童 館 運 営 事 業	17,862	694		103	17,065

事	業	内	容
<p>第3子以降の児童を保育所等に入所させた場合、その保育料の全額又は半額を助成し、多子世帯における経済的負担の軽減を図った。</p> <p>対象者 第3子以降のすべての保育所等の入所児童  対象施設 保育所、認定こども園、事業所内保育所  軽減内容 市民税所得割額が97千円未満の世帯 保育料の全額  市民税所得割額が97千円以上の世帯 保育料の1/2</p> <p>【歳入内訳】  ○県補助金（多子世帯子育て支援金支給事業費）2,085千円  3,821千円×1/2～10/10</p>			
<p>幼児教育・保育の無償化に伴い、幼稚園での預かり保育や保育園での一時預かりなどの利用料の一部について、無償化対象者に給付を行った。</p> <p>対象事業 幼稚園預かり保育事業  実施園 萩幼稚園、萩光塩学院幼稚園  保育園一時預かり事業  実施園 日の丸保育園、椿東保育園、山田保育園、川上保育園、田万川保育園  田万川保育園小川分園、むつみ保育園、須佐保育園、あさひ保育園  福川保育園、紫福保育園  ファミリー・サポート・センター事業</p> <p>給付内容 月額上限額の範囲内において、利用料のうち食事の提供にかかる費用等を除く部分を給付</p> <p>【歳入内訳】  ○国庫負担金（子育てのための施設等利用給付事業費）791千円  1,583千円×1/2  ○県負担金（子育てのための施設等利用給付事業費）395千円  1,583千円×1/4</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている、低所得の子育て世帯の生活を支援するため、対象児童一人あたり5万円の給付金を支給した。</p> <p>ひとり親世帯（国）399世帯 615子分  ひとり親世帯（市）16世帯 23子分  その他世帯（国）142世帯 283子分</p> <p>【歳入内訳】  ○国庫補助金（子育て世帯生活支援特別給付金事業費）47,607千円  47,607千円×10/10</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、子育て世帯の生活を支援するため、高校生までの子どもがいる世帯に対し、臨時特別給付金を支給した。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>支給児童数 4,978人（対象児童1人あたり10万円）</p> <p>【歳入内訳】  ○国庫補助金（子育て世帯への臨時特別給付金事業費）501,035千円  501,035千円×10/10</p>			
<p>子どもたちの居場所並びに児童健全育成及び子育てを行う保護者の交流の場として、児童館の管理運営を行った。</p> <p>運営委託先 NPO法人萩子どもセンター  開館時間 午前9時30分～午後9時  休館日 毎週火曜日（夏季休業中は除く）、盆・年末年始  利用者数（延べ） 41,422人</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
52							
		プレーパーク運営事業	2,896				2,896
		萩市ファミリー・サポート ・センター運営事業	5,058	1,866			3,192
		公立保育所運営事業	612,138	1,386		43,727	567,025



事	業	内	容																								
<p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫補助金（地域子育て支援拠点事業費） 347千円 1,042千円×1/3</p> <p>○県補助金（地域子育て支援拠点事業費） 347千円 1,042千円×1/3</p> <p>○使用料（児童館使用料） 31千円</p> <p>○雑入（児童館光熱水費等負担金） 72千円</p>																											
<p>子どもたちの健全育成を目指し、自己責任のもとに自由な遊びを実現する場であるプレーパークの運営を行った。</p> <p>運営委託先 NPO法人荻子どもセンター</p> <p>開園日 毎週水・土・日曜日（盆・年末年始を除く）</p> <p>開園時間 4～9月 午前10時～午後5時、10～3月 午前10時～午後4時</p> <p>利用者数（延べ） 10,963人</p>																											
<p>仕事と育児の両立ができる環境整備として、子育ての相互援助組織による地域の子育て支援を推進し、児童福祉及び勤労者福祉の増進を図った。</p> <p>運営委託先 社会福祉法人荻市社会福祉協議会</p>																											
<p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫補助金（ファミリー・サポート・センター運営事業費） 933千円 2,800千円×1/3</p> <p>○県補助金（ファミリー・サポート・センター運営事業費） 933千円 2,800千円×1/3</p>																											
<p>施設数 12園 入所定数 715人</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>越ヶ浜保育園</td> <td>60人</td> <td>椿保育園</td> <td>80人</td> <td>三見保育園</td> <td>30人</td> <td>椿東保育園</td> <td>130人</td> </tr> <tr> <td>山田保育園</td> <td>90人</td> <td>川上保育園</td> <td>30人</td> <td>田万川保育園</td> <td>90人</td> <td>むつみ保育園</td> <td>45人</td> </tr> <tr> <td>須佐保育園</td> <td>40人</td> <td>あさひ保育園</td> <td>60人</td> <td>福川保育園</td> <td>30人</td> <td>紫福保育園</td> <td>30人</td> </tr> </table>				越ヶ浜保育園	60人	椿保育園	80人	三見保育園	30人	椿東保育園	130人	山田保育園	90人	川上保育園	30人	田万川保育園	90人	むつみ保育園	45人	須佐保育園	40人	あさひ保育園	60人	福川保育園	30人	紫福保育園	30人
越ヶ浜保育園	60人	椿保育園	80人	三見保育園	30人	椿東保育園	130人																				
山田保育園	90人	川上保育園	30人	田万川保育園	90人	むつみ保育園	45人																				
須佐保育園	40人	あさひ保育園	60人	福川保育園	30人	紫福保育園	30人																				
<p>次世代育成支援対策保育事業</p> <p>一時預かり事業 利用児童数（延べ） 258人</p> <p>保護者が疾病等の理由により家庭において保育ができない場合、一時的に児童を預かり保育を行った。</p> <p>実施園 椿東保育園、山田保育園、川上保育園、田万川保育園、むつみ保育園、須佐保育園、あさひ保育園、福川保育園、紫福保育園</p>																											
<p>延長保育促進事業</p> <p>就労形態の多様化に伴う延長保育の需要に対応するため、1時間の延長保育を行った。</p> <p>実施園 椿東保育園</p>																											
<p>障がい児保育事業</p> <p>障がいがあると認められる児童を預かり保育した。</p>																											
<p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫補助金（一時預かり事業費） 387千円 1,163千円×1/3</p> <p>○国庫補助金（保育の質の向上のための研修事業費） 58千円 116千円×1/2</p> <p>○県補助金（一時預かり事業費） 387千円 1,163千円×1/3</p> <p>○県補助金（多子世帯応援保育料等軽減事業費） 554千円 1,068千円×1/2～10/10</p>																											

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
52							
		越ヶ浜保育園大井分園 運 営 事 業	17,450			1,007	16,443
		認可外保育所運営事業	14,301	5,197		371	8,733
		保育所保育改善事業	17,697		4,200		13,497
		親子の遊び場「あそぼ一舎」 運 営 事 業	8,871			558	8,313

事	業	内	容
<p>○負担金（公立保育所運営費保護者負担金） 22, 583千円  ○負担金（公立保育所一時預かり事業保護者負担金） 412千円  ○負担金（公立保育所延長保育事業保護者負担金） 45千円  ○財産運用収入（行政財産） 14千円  ○雑入（インフルエンザ予防接種個人負担金） 169千円  ○雑入（保育所職員給食費） 7, 112千円  ○雑入（保育所管外保育受託費） 5, 074千円  ○雑入（資源物売却収入） 2千円  ○雑入（山口県保育協会個人負担金） 114千円  ○雑入（公立保育所入所児童副食費） 8, 202千円</p>			
<p>大井地区において、公設民営による保育所を運営した。  入所定数 20人  運営委託先 社会福祉法人萩市社会福祉協議会  <b>【歳入内訳】</b>  ○負担金（公立保育所運営費保護者負担金） 767千円  ○雑入（保育所職員給食費） 240千円</p>			
<p>離島地域において、交通条件等に恵まれない地域で保育所を運営した。  見島 児童数 9人  運営委託先 社会福祉法人萩市社会福祉協議会  <b>【歳入内訳】</b>  ○国庫負担金（子どものための教育・保育給付事業費） 3, 561千円  6, 704千円×1/2～57. 72/100  ○国庫補助金（保育士等処遇改善臨時特例事業費） 65千円  65千円×10/100  ○県負担金（子どものための教育・保育給付事業費） 1, 571千円  6, 704千円×1/4～21. 14/100  ○負担金（へき地保育所運営費保護者負担金） 42千円  ○雑入（へき地保育所職員給食費） 145千円  ○雑入（へき地保育所入所児童副食費） 184千円</p>			
<p>安心安全な保育環境を整えるため、老朽化した園舎の改修や修繕等を行った。  山田保育園保育室空調設備設置工事、紫福保育園屋上防水改修工事、各保育園施設維持補修等  <b>【歳入内訳】</b>  ○市債（保育園空調設備整備事業債） 4, 200千円 ※合併特例債</p>			
<p>親子のふれあいの創出を促すとともに、新たな発想を生み出すことができる豊かな感性と創造力を持つ子どもの育成を図るため、体全体を使ってアクティブに遊べる施設として整備した「あそぼ一舎」の運営を行った。  運営委託先 NPO法人萩子どもセンター  開館時間 平日 午後1時～午後6時（金曜日のみ午後9時まで）  土曜日 午前10時～午後9時  日祝日 午前10時～午後6時  ※小・中学生のみの利用は午後6時まで  休館日 毎週火曜日（夏季休業中は除く）、盆・年末年始  利用者数（延べ） 23, 067人  <b>【歳入内訳】</b></p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
52							
		がんばろう萩！新型コロナ ウイルス感染症予防事業	1,488	1,433			55
52・53	( 民 生 費 ) 生活保護費	生活保護受給者 就労支援事業	2,407	1,786			621
53		生活保護者扶助事業	537,924	411,745		10,997	115,182
		阿武町生活保護者扶助事業	15,672	15,672			

事	業	内	容												
<p>○使用料（親子の遊び場「あそぼ一舎」使用料） 2 4 4 千円</p> <p>○財産運用収入（行政財産） 2 6 6 千円</p> <p>○雑入（自動販売機電気代負担金） 4 8 千円</p>															
<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内保育所、認定こども園、地域型保育事業所、児童館に、マスクや消毒液等を配布した。</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫補助金（新型コロナウイルス感染症予防事業費） 7 3 3 千円 1, 4 6 6 千円×1/2</p> <p>○国庫補助金（新型コロナウイルス感染症予防事業費） 7 0 0 千円 ※コロナ臨時交付金</p>															
<p>就労支援員を配置し、ハローワークへの同行訪問や面接支援等、特別なサポートを必要とする生活保護受給者の就労支援を行った。</p> <p>支援対象者数 3 3 人 うち就労開始者数 1 6 人</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫負担金（被保護者就労支援事業費） 1, 7 8 6 千円 2, 3 8 2 千円×3/4</p>															
<p>困窮のため最低限度の生活を維持することのできない者に対し、生活保護費を支給した。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">生活扶助 2 5 6 世帯/月</td> <td style="width: 33%;">教育扶助 6 人/月</td> <td style="width: 33%;">住宅扶助 2 0 8 世帯/月</td> </tr> <tr> <td>医療扶助 3 1 7 人/月</td> <td>介護扶助 6 0 人/月</td> <td>出産扶助 0 件/年</td> </tr> <tr> <td>生業扶助 4 人/月</td> <td>葬祭扶助 4 件/年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>就労自立給付金 7 件/年</td> <td>進学準備給付金 0 件/年</td> <td></td> </tr> </table> <p>保護施設入所事業 救護施設つばき 3 1 人 聖和苑（山口市） 3 人 愛和苑（周防大島町） 2 人</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫負担金（生活保護費） 3 4 3, 7 2 0 千円 4 5 8, 2 9 4 千円×3/4</p> <p>○国庫負担金（生活保護施設事務費） 5 1, 9 3 9 千円 6 9, 2 5 2 千円×3/4</p> <p>○県負担金（生活保護費） 1 6, 0 8 6 千円 6 4, 3 4 4 千円×1/4</p> <p>○雑入（生活保護費返還金） 1 0, 3 7 6 千円</p> <p>○雑入（生活保護費徴収金） 6 2 1 千円</p>				生活扶助 2 5 6 世帯/月	教育扶助 6 人/月	住宅扶助 2 0 8 世帯/月	医療扶助 3 1 7 人/月	介護扶助 6 0 人/月	出産扶助 0 件/年	生業扶助 4 人/月	葬祭扶助 4 件/年		就労自立給付金 7 件/年	進学準備給付金 0 件/年	
生活扶助 2 5 6 世帯/月	教育扶助 6 人/月	住宅扶助 2 0 8 世帯/月													
医療扶助 3 1 7 人/月	介護扶助 6 0 人/月	出産扶助 0 件/年													
生業扶助 4 人/月	葬祭扶助 4 件/年														
就労自立給付金 7 件/年	進学準備給付金 0 件/年														
<p>困窮のため最低限度の生活を維持することのできない阿武町民に対し、生活保護費を支給した。</p> <p>（山口県からの受託事務）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">生活扶助 1 1 世帯/月</td> <td style="width: 33%;">住宅扶助 3 世帯/月</td> <td style="width: 33%;">医療扶助 1 0 人/月</td> </tr> <tr> <td>介護扶助 2 人/月</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>保護施設入所事業 救護施設つばき 1 人</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫負担金（生活保護費） 1 0, 0 9 5 千円 1 3, 4 6 0 千円×3/4</p> <p>○国庫負担金（生活保護施設事務費） 1, 6 5 9 千円 2, 2 1 2 千円×3/4</p> <p>○県負担金（生活保護費） 3, 9 1 8 千円</p>				生活扶助 1 1 世帯/月	住宅扶助 3 世帯/月	医療扶助 1 0 人/月	介護扶助 2 人/月								
生活扶助 1 1 世帯/月	住宅扶助 3 世帯/月	医療扶助 1 0 人/月													
介護扶助 2 人/月															

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 ) 項	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
53							
53	( 民 生 費 ) 災 害 救 助 費	災 害 救 助 事 業	330				330
53・54	( 衛 生 費 ) 保 健 衛 生 費	火葬場・霊園管理運営事業	40,944			5,232	35,712
54・55		子育て世代包括支援センター 運 営 事 業	8,310	6,877			1,433
		母 子 保 健 事 業	34,247	1,565		103	32,579

事	業	内	容
15,672千円×1/4			
災害見舞金 住家全焼 50千円×5件 住家半焼 30千円×1件 死亡 50千円×1件			
萩やすらぎ苑斎場、田万川火葬場、須佐火葬場の管理運営を行った。 火葬炉設備の予防保全の観点から、計画的な改修及び補修を行った。 萩やすらぎ苑斎場 火葬炉設備修繕ほか 市有霊園の管理運営事業 市有霊園の管理を行った。 <b>【歳入内訳】</b> ○負担金（萩やすらぎ苑斎場管理運営費負担金）2,826千円 ※阿武町分 ○使用料（行政財産目的外使用料）46千円 ○使用料（火葬場使用料）2千円 ○使用料（霊園使用料）1,122千円 ○手数料（証明手数料）1千円 ○手数料（霊園管理手数料）1,228千円 ○財産運用収入（行政財産）7千円			
妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対して、総合的相談や支援を行うワンストップ拠点として、子育て世代包括支援センターHAGU（はぐ）を運営した。また、出産・子育てに関する不安の解消につながるよう、母子保健コーディネーターの訪問による支援等の充実を図った。 <b>【歳入内訳】</b> ○国庫補助金（子育て世代包括支援センター運営事業費）5,516千円 8,310千円×1/2～2/3 ○県補助金（子育て世代包括支援センター運営事業費）1,361千円 8,166千円×1/6			
妊婦健康診査費用助成事業 妊婦の健康管理の充実及び妊娠出産に係る経済的負担を軽減し、安心して妊娠出産ができる体制を確保するため、妊婦の健康診査（14回分）に対して助成を行った。 事業費 17,622千円 離島に居住する妊婦の健診等に係る交通費等支援事業 離島に居住する妊婦の定期的な健診機会等を確保をするため、交通費等の助成を行った。 事業費 52千円 産婦健康診査事業 母体の身体的機能の回復や精神状態等の把握を行い、心身の不調や産後うつ等を予防するため、出産後間もない時期（産後2週目と1か月目の2回）の産婦に対し、健康診査を行った。 事業費 1,587千円 各種健康診査事業 乳児健康診査（1・3・7か月）、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査を行った。 事業費 6,177千円 不妊症・不育症治療費等助成事業 不妊治療（一般不妊治療・特定不妊治療・男性不妊治療）及び不育症治療を受けている夫婦に対して、経済的な負担を軽減するため、治療に係る費用の助成を行った。			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
54・55							
		予 防 歯 科 推 進 事 業	389				389
		予 防 接 種 事 業	317,064	256,199		1,777	59,088



事	業	内	容
<p>事業費 2, 261千円</p> <p>各種相談事業等</p> <p>乳児健康相談（5・10か月）、母子相談等健康相談事業、乳幼児発達支援事業、妊産婦訪問、新生児訪問（こんにちは赤ちゃん訪問）、乳幼児訪問等指導事業、健康教育事業、母子健康手帳交付、5歳児相談会を行った。</p> <p>事業費 6, 548千円</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（母子保健事業費）292千円 876千円×1/3</p> <p>○国庫補助金（産婦健康診査事業費）793千円 1, 587千円×1/2</p> <p>○県補助金（母子保健事業費）292千円 876千円×1/3</p> <p>○県補助金（一般不妊治療費助成事業費）181千円 363千円×1/2</p> <p>○県委託金（特定不妊治療費助成事業事務費）5千円</p> <p>○県委託金（不妊治療（人工授精）費助成事業事務費）2千円</p> <p>○雑入（看護学生等実習謝礼）103千円</p>			
<p>健康寿命の延伸に向けて、生涯を通じた切れ目のない歯科保健の推進を行った。</p> <p>健康教室等</p> <p>乳幼児予防歯科教室・育児学級等の健康教室を通じて、ブラッシング指導等を徹底し、予防歯科を推進した。</p> <p>妊婦歯科健康診査</p> <p>早産や低体重児を出産する確率を高めるといわれている歯肉炎や虫歯を予防するため、妊婦に対し、歯科健康診査を行った。</p> <p>フッ化物配合歯磨剤塗布</p> <p>フッ化物配合歯磨剤を日々のメンテナンスに正しく取り入れてもらい、歯の質の強化と虫歯を予防することを目的に、1歳6か月児健診の際に、歯科衛生士によりフッ化物配合歯磨剤の塗布とブラッシング指導を行い、その必要性を周知した。</p>			
<p>各種予防接種等を実施した。</p> <p>4種混合、3種混合、2種混合、麻しん、風しん、麻しん・風しん混合（MR1期・2期）、不活化ポリオ、日本脳炎、BCG、子宮頸がん予防（HPV）、ヒブ（Hib）、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎、ロタウイルスの各ワクチン</p> <p>対象 20歳未満の方</p> <p>自己負担金 なし</p> <p>風しん対策事業</p> <p>抗体保有率が他の世代に比べて低い世代の男性に対して抗体検査及び予防接種を行った。</p> <p>抗体検査及び予防接種の対象 昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性</p> <p>実施内容 抗体検査、ワクチン予防接種を無料で実施</p> <p>実施期間 令和6年度末まで</p> <p>また、妊娠を希望する女性及び配偶者、妊婦の配偶者、十分な免疫のない妊婦の同居者のうち、抗体検査で陰性と判定された方に対して予防接種費用の助成を行った。</p> <p>小児予防接種費用助成事業</p> <p>乳幼児の疾病予防及び保護者への経済的支援施策として、おたふくかぜワクチン予防接種費用の一部助成を行った。</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
54・55							
		高 齢 者 予 防 接 種 事 業	48,657				48,657
		成 人 保 健 事 業	28,989	2,294		1,665	25,030
		が ん 検 診 総 合 支 援 事 業	800	54			746

事	業	内	容
<p>助成額 接種費用の1/2以内（上限7千円）</p> <p>新型コロナウイルスワクチン接種事業</p> <p>国の方針により、新型コロナウイルスワクチンの接種を実施した。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫負担金（新型コロナウイルスワクチン接種事業費）206,270千円 206,270千円×10/10</p> <p>○国庫補助金（新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費）47,991千円 47,991千円×10/10</p> <p>○国庫補助金（風しん抗体検査事業費）1,380千円 2,760千円×1/2</p> <p>○国庫補助金（マイナンバー情報連携体制整備事業費）558千円 838千円×2/3</p> <p>○雑入（コールセンター電話料金負担金）225千円</p> <p>○雑入（新型コロナウイルスワクチン接種業務費）1,552千円</p>			
<p>高齢者インフルエンザ予防接種を実施した。</p> <p>事業費 44,841千円</p> <p>対象 65歳以上の方 60歳から64歳までの方で心臓・腎臓・呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある方</p> <p>自己負担金 1,490円</p> <p>高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を実施した。</p> <p>事業費 3,816千円</p> <p>対象 65歳になる方</p> <p>自己負担金 2,850円</p>			
<p>各種検診事業等</p> <p>特定健康診査（生活保護受給者）、肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診、骨粗しょう症検診、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、寝たきり高齢者等訪問歯科検診を行った。</p> <p>各種相談事業等</p> <p>健康教室（糖尿病予防教室等）、健康相談を行った。</p> <p>健康管理電算システム改修事業</p> <p>健康診査結果のマイナポータル上での閲覧や市区町村間での情報連携に対応するため、システム改修を行った。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（電算システム改修事業費）2,012千円 3,307千円×1/2～2/3</p> <p>○県補助金（健康増進事業費）282千円 424千円×2/3</p> <p>○雑入（がん検診個人負担金）1,652千円</p> <p>○雑入（成人健康教室参加者負担金）13千円</p>			
<p>特定の年齢に達した方に対して健康長寿のまちづくりを目指した取組として、従来の子宮頸がん・乳がん・大腸がん・肺がん・胃がんを対象として、がん検診の検診料が無料となる受診勧奨ハガキを交付し、受診促進を行った。</p> <p>対象 子宮頸がん 174人（21歳になる女性の方）平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ 乳がん 215人（41歳になる女性の方）昭和55年4月2日～昭和56年4月1日生まれ</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
54・55							
		地域自殺対策強化事業	436	228			208
		未熟児養育事業	811	540		97	174
55		飲料水供給施設運営及び 飲料水供給事業	2,855				2,855
55		環境保全対策事業	2,293				2,293
56		中核病院形成推進事業	12,924				12,924
		救急医療対策事業	62,147	8	50,000		12,139

事	業	内	容
大腸がん	419人(41歳になる方)	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日	生まれ
肺がん	419人(41歳になる方)	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日	生まれ
胃がん	419人(41歳になる方)	昭和55年4月2日～昭和56年4月1日	生まれ
【歳入内訳】			
○国庫補助金(がん検診総合支援事業費) 54千円 108千円×1/2			
「萩市自殺対策計画」に基づき、だれもが生きいきと暮らせるまちづくりを目指して、地域共生に向けた住民の心の健康づくりの推進を行った。また、大規模な感染症流行や災害等有事の際の「こころのケア」についても、感染症対策・災害対策事業と連携し実施した。			
事業内容 こころの相談室の定期開設や1歳6か月児の親を対象とした対面相談 ハイリスク児童生徒を見守る支援者養成講座の実施 萩市自殺対策計画ダイジェスト版の作成・周知			
【歳入内訳】			
○県補助金(地域自殺対策強化事業費) 228千円 436千円×1/2～2/3			
低体重又は身体の機能が未熟なままで生まれた新生児の養育に必要な医療費の給付を行った。			
【歳入内訳】			
○国庫負担金(未熟児養育医療費給付事業費) 360千円 721千円×1/2			
○県負担金(未熟児養育医療費給付事業費) 180千円 721千円×1/4			
○負担金(未熟児養育医療費給付事業保護者負担金) 97千円			
飲料水供給施設の管理運営事業(指定管理)			
飲料水供給施設 5箇所(三見床並・三見手水川・大井羽賀・川上白上団地・川上佐古団地)			
飲用水確保事業補助金			
水道給水区域外の地域における飲用水確保のため、個人又は共同で実施するボーリング工事の掘削経費に対して補助を行った。			
補助額 掘削に要する経費の1/2(上限250千円)			
実績2件(500千円)			
飲料水水質検査補助金			
水道給水区域外の地域において、個人が行う飲料水の水質検査料に対して補助を行った。			
補助額 検査料の1/2(上限10千円)			
実績2件(9千円)			
環境学習 親と子の水辺の教室 2箇所(萩地域、川上地域)			
阿武川・藍場川・須佐川・大屋川・田万川水質調査			
地域の医療体制の確保に向けた萩医療圏における中核病院の形成について、検討・協議を行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。			
事業内容 中核病院協議会の開催、コンサルタント業務委託			
救急医療在宅当番医療業務委託事業(一次分)			
令和3年度実績(内科、外科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科) 平日537日 休日10日			
萩地域救急医療対策運営事業(二次分)			
令和3年度実績 3病院 平日夜間304日 休日70日			
萩地域救急医療体制維持対策事業(二次分)			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
56							
		へき地医療対策事業	733				733
		地域医療推進事業	8,987			1,806	7,181
56		P C R 検 査 実 施 事 業	6,741				6,741
		がんばろう萩！新型コロナウイルス感染症予防事業	2,254				2,254
56・57	( 衛 生 費 ) 清 掃 費	萩・長門清掃一部事務組合 負担金事業	116,622			14,044	102,578

事	業	内	容
令和3年度実績	2病院	平日夜間180日	休日45日
益田地域救急医療対策運営事業（二次分）			
※一次分とは 在宅当番制による軽症の救急患者に対する初期救急			
※二次分とは 輪番制による重症救急患者を治療する二次救急			
救急患者輸送費補助事業			
離島において発生した救急患者を市の指定船舶等で搬送した場合の費用を助成した。			
令和3年度実績 大島4件、相島3件			
【歳入内訳】			
○県補助金（医療提供体制推進事業費）8千円			
13千円×2/3			
○市債（救急医療対策事業債）50,000千円 ※過疎債（ソフト分）			
相島巡回診療事業			
無医地区である相島の住民に対して医療を提供するため、山口県立総合医療センター医師による巡回診療を実施するとともに、オンライン診療のサポートを行った。			
診療日 毎週水曜日（年48回診療） 受診者数（延べ） 362人			
地域における医療課題の解決を図るため、次の事業に取り組んだ。			
住民啓発事業			
萩・阿武健康ダイヤル24による電話健康医療相談を実施した。			
相談件数 3,071件			
地域医療連携支援センター運営事業			
圏域の地域医療の拠点となる地域医療連携支援センターを運営した。			
使用団体 萩市医師会、萩市歯科医師会、萩薬剤師会、山口県看護協会萩支部、（株）キューリン等			
医療従事者研修宿泊施設運営事業			
圏域に不足している医師等医療従事者の確保対策の一環として、研修医や医学生等の研修宿泊施設を運営した。			
利用実績 32名 利用日数（延べ） 478日			
【歳入内訳】			
○負担金（医療健康相談コールセンター事業負担金）321千円 ※阿武町分			
○使用料（医療従事者研修宿泊施設使用料）180千円			
○財産運用収入（行政財産）227千円			
○雑入（自動販売機電気代負担金）13千円			
○雑入（地域医療連携支援センター光熱水費等負担金）1,065千円			
新型コロナウイルス感染症が拡大する中、やむを得ない事情により県外往来や、県外者等と接触があり、症状はないものの検査を希望された方や、市内小中学校や保育所等に勤務する無症状の職員を対象に無料のPCR検査を実施した。			
検査件数 1,026件			
アルコール消毒液や体温計、防護具等の医療用資機材を購入し、市内公共施設等に配置するなど新型コロナウイルス感染症予防対策を行った。			
萩・長門清掃工場「はなもゆ」の運営等に係る経費を負担した。			
事業主体 萩・長門清掃一部事務組合			
事業期間 平成27～令和16年度（20年間）			
令和3年度分担金・事務委託金総額 235,794千円			
負担割合 一部事務組合 89.6%（萩市55.2%、長門市44.8%）			
阿武町 10.4%			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
56・57							
		浄化槽設置整備事業	17,869	6,169			11,700
57		塵芥収集事業	243,384			60,672	182,712
		離島ごみ処理事業	34,286			52	34,234
		不燃物埋立処分場管理 運営事業	57,608		8,500	4,407	44,701
57・58		し尿処理事業	97,809			1,084	96,725
58		減量推進事業	15,798			1,059	14,739



事	業	内	容
			均等割、人口割及びごみ量割によって算出 萩市負担 116,622千円(235,794千円×89.6%×55.2%) 【歳入内訳】 ○雑入(萩・長門清掃一部事務組合給与費負担金)14,044千円
			公共用水域の水質保全と汚水処理施設の早期整備のため、浄化槽の設置費用の一部を補助した。なお、公共下水道等の整備区域の見直しに伴い、整備区域から除いた区域では、専用住宅を対象に補助金の加算を行った。 対象 下水道及び集落排水の事業計画区域を除く区域 公共下水道等の整備区域から除いた区域 事業内容 5人槽 32基、7人槽 9基 【歳入内訳】 ○国庫補助金(浄化槽設置整備事業費)6,169千円 18,508千円×1/3
			燃やせるごみ・燃やせないごみ・資源ごみ・大型ごみ等の収集・運搬を行った。(離島を除く。) 【歳入内訳】 ○手数料(塵芥処理手数料)60,117千円 ○財産運用収入(行政財産)555千円
			離島(見島、大島、相島)のごみ収集運搬、ごみ焼却場及び不燃物埋立処分場の管理運営を行った。 燃やせるごみ 大島・相島は本土へ搬出して焼却処理 燃やせないごみ 見島・大島・相島は本土へ搬出して処理(覆土など適正な維持管理ができないため) 【歳入内訳】 ○手数料(塵芥処理手数料)52千円
			大井不燃物埋立処分場で処理する燃やせないごみのうち、再利用可能な金属類を再選別し売却した。また、陶器ガラス類のコンテナ回収や使用済小型家電製品のリサイクルを進め、埋立地の延命化とリサイクル率の向上を図った。 バックホー購入(1台) 【歳入内訳】 ○市債(不燃物埋立処分場建設機械整備事業債)8,500千円 ※過疎債 ○手数料(塵芥処理手数料)4,370千円 ○雑入(自動販売機電気代負担金)32千円 ○雑入(複写機使用料)5千円
			萩第二浄化センター、見島し尿処理場の管理運営を行った。また、汚水処理事業を効率的に行うことを目的に、し尿処理場(第二浄化センター)から、公共下水道処理施設(浄化センター)へのし尿の投入を行った。 【歳入内訳】 ○負担金(し尿処理事業負担金)1,081千円 ※阿武町分 ○財産運用収入(行政財産)3千円
			指定ごみ袋・収集券の製作及び無料配布事業 資源ごみの分別収集事業 容器包装リサイクル法に対応した缶・びん・ペットボトル・白色トレイ・プラスチック製容器包装・紙製容器包装・ダンボールの有効活用の強化を図った。 資源ごみ再利用推進事業 補助対象 町内会・子供会等の登録団体 奨励金 民間業者への搬入量1kg当たり2円 対象品目 古紙類、古布類、空びん類 実績 195件(702千円)

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
58							
		リサイクルセンター等 管 理 運 営 事 業	50,008			25,155	24,853
		漂流・漂着ごみ一掃事業	15,458	11,719			3,739
58・59	( 労 働 費 ) 労 働 諸 費	勤 労 者 福 祉 対 策 事 業	14,650			1,278	13,372
			69			69	
			602	240			362
		( 労 働 諸 費 )					
	産 業 人 材 育 成 塾 開 催 事 業	1,392	696		696		

事	業	内	容
<p>ごみ集積所等設置整備事業</p> <p>補助対象 町内会等が設置するごみの集積施設及びリサイクル用倉庫</p> <p>補助額 1/2 (設置費が40万円以下の場合)</p> <p>実績 13件 (981千円)</p> <p>生ごみ自家用処理容器購入助成事業</p> <p>補助対象者 市内に住所を有する者 (事業者は除く。)</p> <p>補助対象物 屋外用コンポスト、屋内用EMコンポスト、電気式生ごみ処理機</p> <p>補助額 1/2 (それぞれ限度額あり)</p> <p>実績 16件 (217千円)</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○雑入 (容器包装リサイクル協会拠出金) 1,059千円</p>			
<p>萩リサイクルセンター・萩第二リサイクルセンター・田万川リサイクルセンターの管理運営を行った。また、萩第二リサイクルセンター、田万川リサイクルセンターにおいて、休日ごみ集積所を設置した。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○使用料 (行政財産目的外使用料) 1千円</p> <p>○財産運用収入 (行政財産) 27千円</p> <p>○雑入 (自動販売機電気代負担金) 23千円</p> <p>○雑入 (資源物売払収入) 24,045千円</p> <p>○雑入 (容器包装リサイクル協会拠出金) 1,059千円</p>			
<p>全長約80kmに及ぶ萩市の海岸に漂着する膨大な量のごみを回収し処理を行い、海岸の環境保全と景観美化を図った。</p> <p>事業内容 海岸漂着ごみの回収・運搬及び処理 (萩地域/週5回程度、須佐・田万川地域/月1回程度)</p> <p>実施場所 萩地域 (三見飯井海岸～大井佐々古浜海岸、見島海岸)</p> <p>須佐・田万川地域 (まてかた海岸～湊海岸)</p> <p>処理済量 約100t</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○県補助金 (漂流・漂着ごみ一掃事業費) 11,719千円</p> <p>14,649千円×8/10</p>			
<p>シルバー人材センター関連事業</p> <p>萩広域シルバー人材センターが行う高齢者就業機会確保事業に対して補助を行った。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○負担金 (広域シルバー人材センター運営費負担金) 1,278千円 ※阿武町分</p>			
<p>中小企業勤労者融資事業</p> <p>中小企業に勤務する勤労者の生活の安定を図り福祉を増進するため、大学教育資金等生活資金の貸付けを行った。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○貸付金元利収入 (市内金融機関) 69千円 ※元金分</p>			
<p>就業促進支援事業</p> <p>市内の高等学校卒業予定者等を対象とした合同企業説明会を開催し、地元就業の機運向上及び卒業者の市内定住を図った。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金 (就業促進支援事業費) 240千円</p> <p>480千円×1/2</p>			
<p>地域や産業に貢献する人材力を強化する観点から、市内外の学生や社会人などを対象とした産業人材育成塾を開講</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
58・59							
60・61	(農林水産業費) 農 業 費	農 業 振 興 対 策 事 業	20,000	18,625			1,375
			2,348				2,348

事	業	内	容
<p>した。</p> <p>事業期間 令和元～5年度</p> <p>総事業費 12,454千円</p> <p>事業内容 年間を2期に分け、1期6回程度のカリキュラムで構成 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため年間12回の授業のうち7回の授業を実施</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫補助金（産業人材育成事業費）696千円 1,392千円×1/2</p> <p>○寄附金（企業版ふるさと寄附推進事業費）696千円</p>			
<p><b>新規就農総合支援事業</b></p> <p>持続可能な力強い農業を実現するためには、青年の新規就農者を大幅に増加させる必要がある。そこで、青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農初期段階（5年以内）の所得を確保するための支援を行った。また、法人就業者の定着率を高めるため、新規就農者を雇用した農業法人の支援を行った。</p> <p>&lt;就農後&gt;</p> <p>農業次世代人材投資事業（経営開始型） 最長5年間</p> <p>補助額 個人 125,000円/月（国10/10） 夫婦型 187,500円/月（国10/10）</p> <p>対象者 16人（内夫婦型4組）</p> <p>実績 17,250千円</p> <p>新規就農・就業者フォローアップ事業（定着支援給付金） 最長5年間</p> <p>新規就業者を雇用または構成員として受け入れた法人への支援</p> <p>交付単価 25,000円～100,000円/月（萩市1/2、県1/2）</p> <p>対象者 6法人</p> <p>法人構成員 6人</p> <p>実績 2,750千円</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○県補助金（新規就農総合支援事業費）18,625千円 20,000千円×1/2～10/10</p>			
<p><b>農業スタートアップ応援事業</b></p> <p>新規就農者の経済的な負担の軽減及び安定した農業経営と生活基盤の確立を支援するため、就農準備金の交付や家賃の一部を補助した。また、研修期間及び経営の不安定な就農初期の段階において、国や県の支援制度の対象とならない新規就農者（親元就農研修生や就農時50歳以上の独立・自営就農者等）の支援を行った。</p> <p>就業準備支援</p> <p>対象者 新規就業者</p> <p>補助額 50千円</p> <p>実績 250千円（法人就業4人、独立1人）</p> <p>賃貸住宅家賃支援 最長3年間</p> <p>対象者 新規就業者で新たに賃貸住宅を借りた者（研修生を含む。）</p> <p>補助額 月額家賃の1/2以内（上限20千円）</p> <p>実績 448千円（法人就業2人、認定新規就農1人）</p> <p>ふるさと再生萩回帰応援 最長3年間</p> <p>対象者 国や県の支援制度の対象とならない新規就農者（研修生を含む。）</p> <p>補助額 申請時 39歳以下の者 100千円/月 1人</p>			

5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
60・61							
			170				170
			245,819	183,965			61,854
			623	623			
			121				121
			196				196

事	業	内	容
		40歳以上55歳以下の者 50千円/月 3人	実績 1,650千円(4人)
農山漁村交流プロジェクト推進事業		観光事業と連携し、市内の第一次産業の資源を活用した都市と農山漁村の交流事業に取り組む「萩市ふるさとツーリズム」を推進した。 民家での宿泊体験学習や修学旅行及びインバウンドの受入、体験プログラムの実施に対する支援を行った。 事業主体 萩市ふるさとツーリズム推進協議会 実績 受入人数18人	
中山間地域等直接支払事業		中山間地域や離島では高齢化の進行や生産条件が不利なことから、耕作放棄地の増加や農村機能の低下が懸念されている。このため、耕作放棄を防止し、農地機能を維持するため、農地を守り農業生産活動を行う集落等に面積規模に応じて交付金を交付した。 協定取組数 111協定 協定面積 1,841ha 【歳入内訳】 ○県補助金(中山間地域等直接支払事業費)183,965千円 245,819千円×1/2～3/4	
機構集積協力金交付事業		人・農地プランを作成した地域において、担い手への農地集積・集約化を加速させるため、農地中間管理機構を活用して機構へ農地を貸し付けた地域及び個人に対し、協力金を交付した。 地域集積協力金 1千円～28千円/10a 地域(集落等)内の農地を機構へ貸し付けた場合に、その貸付割合に応じた単価で地域に協力金を交付 対象者 2法人(貸付面積6.23ha) 【歳入内訳】 ○県補助金(機構集積協力金交付事業費)623千円 623千円×10/10	
地域重点作物規模拡大支援事業		農地をフル活用し、需要が高く、収益性の高い作物の面積拡大により、儲かる農業経営を実践する農業者に対する支援を行った。 事業内容 重点的に推進する作物(たまねぎ、かぼちゃ、トマト、ブロッコリー、ネギ)の規模拡大を行った場合、規模拡大面積分について、作物の生産経費のうち、種苗費、肥料費、薬剤費の一部を助成 助成措置 最長3年継続して助成 助成金の交付単価 たまねぎ(初年度) 13,000円/10a かぼちゃ(初年度) 14,000円/10a トマト(初年度) 92,000円/10a ブロッコリー(初年度) 22,000円/10a ネギ(初年度) 43,000円/10a 実績 4件 増加面積 50.97a	
雑草イネ防除緊急対策事業		市内において発生増加している雑草イネについて、米の減収や品質低下の原因となるため、防除にかかる資材購入費の一部を助成した。	

5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
60・61							
			7,231				7,231
			430				430
			600				600
			39				39
			300	100		33	167



事	業	内	容
<p>事業内容 防除薬剤等資材購入費の1/3以内 実績 3件 事業導入資材による防除対象面積 362a</p>			
<p>儲かる農業経営体モデル確立支援事業 生産性や付加価値の向上など、意欲ある経営体の新たな取組を支援することにより、収益性の高い経営モデルの確立を支援した。また、取組成果を他の経営体に波及させることにより「儲かる農業」の実現を支援した。</p> <p>農業用機械・施設等整備支援（ハード整備支援） 対象者 認定農業者7人、認定新規就農者3人 事業内容 農業用機械・施設、農産物の加工機械・施設等の導入経費の一部を助成 補助額 認定農業者 事業費の1/3以内（上限1,000千円） 認定新規就農者 事業費の1/2以内（上限1,500千円） 実績 6,759千円</p> <p>販売促進等チャレンジ支援（ソフト事業支援） 対象者 認定農業者3人 事業内容 商品開発経費、販路拡大経費、新品種・栽培技術導入経費等の一部を助成 補助額 事業費の1/2以内（上限500千円） 実績 472千円</p>			
<p>空きハウス等農業資源フル活用事業 担い手を確保するため、離農希望者が有する空きハウス等の経営資源を就農希望者に円滑に継承できるよう支援した。また、新規就農者の初期投資の軽減を図ることにより、経営の早期安定と就農者の定着化を支援した。</p> <p>対象者 認定新規就農者1人 事業内容 中古ハウス・機械等の取得、移設、改修、修繕費用及び樹園地の補植・改植費用等の一部を助成 補助額 事業費の1/2以内（上限2,000千円）</p>			
<p>セカンドキャリア就農支援事業 第2の生業として新たに農業経営を始めようとする「セカンドキャリア就農者」等を地域農業の新たな担い手へと誘導するため、就農に必要な経費等を支援した。</p> <p>対象者 市内に居住し、市内で農業経営を開始する農業従事者（56歳以上64歳以下） 補助額 親元就農研修生 50千円/月（最長2年間） 独立・自営就農者 50千円/月（最長3年間） 半農半X等準主業農家（新たに市外から転入した独立・自営就農者に限る） 25千円/月（最長3年間） 研修指導者 10千円/月（最長2年間） 実績 600千円（親元就農研修生1人）</p>			
<p>はぎ農援隊推進事業 高齢化や過疎化の進行による農業者や農業法人の人手不足を解消するため、求人と求職をマッチングする情報サイト「萩暮らしnet.」を活用し、農作業の支援を行う「農援隊」の仕組み作りの検討を行った。</p>			
<p>はぎマルシェ支援事業 農産物等の販売イベント「はぎマルシェ」の開催を支援し、生産者と消費者の交流の場を作ることで、生産者の販路拡大・所得向上を図った。また、はぎマルシェでの交流をきっかけに生産者の応援者を作り、道の駅や直売所での販売につなげ、地域農業活性化と地産地消の促進を図った。</p> <p>実績 開催回数 7回</p> <p>【歳入内訳】 ○県補助金（はぎマルシェ推進事業費）100千円</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
60・61							
			499	249		83	167
			11,422	11,422			
			7,030	7,030			
			300				300

事	業	内	容
			300千円×1/3 ○雑入（はぎマルシェ推進事業助成金）33千円
			地元農産物販路拡大事業 萩の農産物の認知度を高め、観光客・地元消費者・飲食店がサポーターとなる仕組みを作り、地元農産物の販路拡大を図った。 事業内容 旬の農産物のポスターの作成、地元産食材応援店のPR 【歳入内訳】 ○県補助金（地元農産物販路拡大事業費）249千円 499千円×1/2 ○雑入（地元農産物販路拡大事業助成金）83千円
			集落営農法人連合体形成加速化事業 集落営農法人連合体の大規模経営の確立と所得の確保に向けた取組を支援するため、規模拡大、低コスト化等に 必要な共同利用機械・施設の整備費用の一部を補助した。 事業主体 株式会社ふくえ 事業内容 無人ヘリコプター1台 負担割合 県1/3 事業主体2/3 実績 4,100千円 事業主体 萩アグリ株式会社 事業内容 田植機、コンバイン、ミニトマト選果機等 負担割合 県1/3 事業主体2/3 実績 4,119千円 事業主体 株式会社アスクむつみ 事業内容 トラクターの導入1台 負担割合 県1/3 事業主体2/3 実績 3,203千円 【歳入内訳】 ○県補助金（集落営農法人連合体形成加速化事業費）11,422千円 11,422千円×10/10
			コロナに負けない農業経営実践加速化事業 新型コロナウイルス感染症対策を行うことで新たに発生した人手不足等の課題解消を目指すプランの作成支援及びプランに基づく省力化・接触機会の軽減を図るスマート農機等の整備費用の一部を補助した。 コロナ対応経営強化プラン作成・実践支援 事業主体 （農）HN紫福、（農）たたら大地紫福、（農）ふるさと長尾、（農）本郷原、（農）むつみ 負担割合 県10/10（上限150千円） 実績 424千円 スマート農機等導入支援 事業主体 （農）HN紫福、（農）たたら大地紫福、（農）ふるさと長尾、（農）本郷原 負担割合 県1/3 事業主体2/3 実績 6,606千円 【歳入内訳】 ○県補助金（コロナに負けない農業経営実践加速化事業費）7,030千円 7,030千円×10/10
			特定地域づくり事業協同組合設立支援事業

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
60・61							
		地域経済活性化支援対策事業	18,901	18,800			101
		水 稻 次 期 作 支 援 事 業	17,545				17,545
		有 害 鳥 獣 被 害 対 策 事 業	1,847				1,847

事	業	内	容
担い手や後継者が不足している農林業等の事業者に対し、労働者を派遣することを目的とした、特定地域づくり事業協同組合の設立に必要な経費を支援した。			
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が著しく減少している一次産業事業者の事業継続を支援した。</p> <p>がんばろう萩！一次産業事業者緊急サポート給付金事業</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上が減少するなど事業活動に支障が生じている一次産業事業者に対し、事業の継続を支援するため、一律10万円の緊急サポート給付金を支給した。</p> <p>実績 10,500千円(105件)</p> <p>がんばろう萩！地産・地消推進事業</p> <p>萩市の農水産物を積極的に購入してもらうため、道の駅、ファーマーズマーケット等と連携し、地産・地消に向けた取組を支援した。</p> <p>実績 2,994千円(31件)</p> <p>がんばろう萩！一次産業事業者チャレンジ支援事業</p> <p>コロナ禍における一次産業事業者の新たな販路確保や感染拡大防止への取組を支援した。</p> <p>補助額 補助対象経費の10/10(上限300千円)</p> <p>実績 4,307千円(23件)</p> <p>がんばろう萩！一次産業事業者事業継続支援金事業(エール支援金)</p> <p>売上が減少するなど事業活動に支障が生じている一次産業事業者に対し、事業の継続を支援するため、一律10万円の支援金を支給した。</p> <p>実績 1,100千円(11件)</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金(一次産業事業者緊急サポート給付金事業費)10,500千円 ※コロナ臨時交付金</p> <p>○国庫補助金(地産・地消推進事業費)2,900千円 ※コロナ臨時交付金</p> <p>○国庫補助金(一次産業事業者チャレンジ支援事業費)4,300千円 ※コロナ臨時交付金</p> <p>○国庫補助金(一次産業事業者事業継続支援事業費(エール支援金))1,100千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>令和2年産水稻栽培における甚大な被害により、令和2年産主食用米及び酒造好適米の売上が減少した農業者に対し、持続的な農業経営を維持するため支援した。</p> <p>補助単価 10a当たりの販売額の減少額が2,500円以上(2,500円/10a)</p> <p>10a当たりの販売額の減少額が2,500円未満(10a当たりの販売額の減少額)</p> <p>実績 17,545千円(296件)</p>			
<p>鳥獣被害防止総合対策事業</p> <p>萩阿武地域鳥獣被害防止対策協議会が実施する鳥獣被害防止対策に係る費用の一部を補助することにより、農業被害の軽減と所得の安定及び生産意欲の向上を図った。</p> <p>有害鳥獣侵入防止柵設置事業</p> <p>事業費 23,204千円(うち萩市補助金22千円)</p> <p>負担割合 萩市1/10以内、国 定額、受益者0.5/10</p> <p>事業内容 イノシシ用ワイヤーメッシュ柵 23,671m</p> <p>イノシシ用電気柵 5,849m</p> <p>サル用大型囲いわな設置事業</p> <p>事業費 3,058千円(うち萩市補助金1,548千円)</p> <p>負担割合 萩市1/2 国1/3 受益者1/6</p> <p>事業内容 サル用大型囲いわな 2基</p> <p>アユ被害防止対策事業</p> <p>事業費 533千円(うち萩市補助金267千円)</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
60・61							
			29,122			3	29,119
			1,752				1,752
61		農産物販売拠点施設改修事業	3,721	1,860	1,700		161
62		資源循環型肉用牛 経営育成事業	484	242			242

事	業	内	容
負担割合	萩市 1 / 2	国 1 / 2	
事業内容	阿武川等で放流したアユの食害を防止するため、カワウ・サギの追払いを実施した。		
<b>有害鳥獣捕獲・野生鳥獣保護事業</b>			
野生鳥獣から農作物等を守るため、有害鳥獣の捕獲や生態系に悪影響を及ぼす特定外来生物対策を実施した。			
有害鳥獣対策総合サポート事業	2, 122千円		
事業内容			
有害鳥獣侵入防止柵設置事業	2, 027千円		
国庫補助基準に該当しないイノシシ・サル用フェンス等の設置に対し、その費用の一部を補助した。			
狩猟免許取得奨励事業	95千円		
有害鳥獣の捕獲を行う担い手を確保するため、新規の狩猟免許取得者に対して手数料相当額を補助した。			
対象者	10人		
鳥獣被害対策実施隊事業	249千円		
鳥獣被害対策実施隊員に任命された猟友会員へ行う有害鳥獣捕獲のための出動要請に対し、手当を支給した。			
対象者	対象鳥獣捕獲員	83人(延べ人数)	補助単価 3, 000円/日
猟友会による有害鳥獣捕獲事業	26, 743千円		
捕獲実績(個体数)に応じて補助を行った。			
補助単価	イノシシ(4, 500円/頭)、シカ(9, 000円/頭)、サル(26, 000円/頭) タヌキ(1, 500円/頭)、アライグマ他外来種(2, 000円/頭) ノウサギ(1, 500円/羽)、キツネ(1, 500円/頭)、アナグマ(1, 500円/頭) ノイヌ(1, 000円/頭)、カラス(1, 000円/羽) トビ・ハト・サギ類(800円/羽)、その他鳥類(400円/羽)		
<b>【歳入内訳】</b>			
○手数料(飼養登録手数料) 3千円			
<b>特定外来生物対策事業</b>			
急速に拡大しているヌートリアやアライグマなどの特定外来生物による被害対策を効果的に推進するため、有害鳥獣対策支援員を配置するとともに、わなを設置し有害鳥獣の捕獲・駆除を行った。また、スマートわなを活用した有害鳥獣の捕獲・駆除に対し支援を行った。			
事業内容	有害鳥獣対策支援員の配置、小型箱わな等の整備、わな猟免許の取得、スマートわなを活用した有害鳥獣の捕獲・駆除に対する支援		
紫福ふれあい市場の利便性及び集客力を強化し、利用者及び販売額の増加を図るため施設を改修した。			
事業内容	施設案内板設置、店舗出入り口の自動ドア化、トイレ改修		
<b>【歳入内訳】</b>			
○県補助金(農産物販売拠点施設改修事業費) 1, 860千円			
3, 721千円×1/2			
○市債(農産物販売拠点施設改修事業債) 1, 700千円 ※合併特例債			
水田を活用した飼料作物の栽培、堆肥の処理散布を条件として、肉用牛の増頭に必要な施設整備費の一部を補助した。			
実施地区	小川地区		
事業内容	繁殖牛舎整備		
負担割合	萩市 1 / 4	県 1 / 4	事業主体 1 / 2
<b>【歳入内訳】</b>			
○県補助金(資源循環型肉用牛経営育成事業費) 242千円			
484千円×1/2			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
62		土 地 改 良 事 業	72,475		65,000	6,307	1,168



事	業	内	容
農業振興県工事負担金事業			
広域営農団地農道整備事業			
農業活動の基盤となる農道を整備することにより、農業生産活動の活性化及び農産物の安定輸送を支援した。			
須佐地域（阿武北2期地区）			
事業期間 平成15～令和5年度			
総事業費 6,313,488千円			
令和3年度事業費 440,000千円（うち萩市負担額22,000千円）			
ふるさと農道緊急整備事業			
広域を繋ぐ農道を整備することにより、県内最大規模の畜産団地へのルート確保、農畜産物の安定輸送及び地域住民の利便性を確保した。			
須佐・田万川地域（山口北部地区）			
事業期間 平成25～令和5年度			
総事業費 833,267千円			
令和3年度事業費 85,000千円（うち萩市負担額12,750千円）			
農村地域防災減災事業			
老朽ため池を改修することにより、農業用水の確保及び下流域住民の安全を確保した。			
田床第1ため池（萩地域）			
事業期間 令和2～5年度			
総事業費 200,000千円			
令和3年度事業費 67,000千円（うち萩市負担額6,700千円）			
農業競争力強化基盤整備事業			
区画整理、暗渠排水等の整備により、営農の効率化と安定化及び担い手への農地集積の促進を図った。			
田万川地区（田万川地域）			
事業期間 平成28～令和5年度			
総事業費 920,000千円			
令和3年度事業費 36,000千円（うち萩市負担額2,700千円）			
堀越地区（福栄地域）			
事業期間 平成28～令和4年度			
総事業費 237,000千円			
令和3年度事業費 26,000千円（うち萩市負担額1,950千円）			
農地耕作条件改善事業			
区画整理、暗渠排水等の整備により、営農の効率化と安定化及び担い手への農地集積の促進を図った。			
田万川湊地区（田万川地域）			
事業期間 令和元～4年度			
総事業費 203,000千円			
令和3年度事業費 67,000千円（うち萩市負担額5,025千円）			
上ノ原地区（田万川地域）			
事業計画 令和2～4年度			
総事業費 33,000千円			
令和3年度事業費 12,000千円（うち萩市負担額900千円）			
農業水路等長寿命化・防災減災事業			
パイプライン施設を更新することにより、安定的なかんがい用水の確保を図った。			
山のロダム（福栄地域）			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
62							
			155,187	116,641			38,546
		ため池防災減災対策事業	6,978	6,978			
63	(農林水産業費) 林 業 費	間伐促進対策事業	4,752	2,376			2,376
		萩市産木材需用拡大支援事業	20,000			20,000	
		森・職・人づくり事業	28,160				28,160

事	業	内	容
事業期間	令和2～4年度		
総事業費	171,000千円		
令和3年度事業費	60,000千円	(うち萩市負担額10,500千円)	
<b>【歳入内訳】</b>			
○市債（農業事業県工事負担金事業債）65,000千円 ※過疎債・合併特例債			
○分担金（農村地域防災減災事業分担金）900千円			
○分担金（農業水路等長寿命化・防災減災事業分担金）5,407千円			
多面的機能支払事業			
農業・農村が担ってきた地域に対する多面的機能（土地や水等の保全と農村環境の形成）の維持・発揮のため、農業者と地域住民が一体となっていく共同活動を支援した。			
農地維持支払	農地・農業用施設の維持・清掃や活動体制づくりに対する活動への支援		
資源向上支払	共同活動 農業用施設の軽微な補修、農村環境保全に対する活動への支援		
	長寿命化 農業用施設の長寿命化に対する活動への支援		
交付単価	田 3,000円～9,200円/10a		
	畑 2,000円～5,080円/10a		
取組数	50組織	154,187千円	
<b>【歳入内訳】</b>			
○県補助金（多面的機能支払事業費）116,641千円			
155,187千円×3/4～10/10			
堤体決壊による被害を未然に防ぐため、農業用ため池として使われなくなった中所未ため池を補助事業により機能廃止するにあたり、計画概要書の作成、水利計算、災害防止効果の算定、環境調査等を行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。			
<b>【歳入内訳】</b>			
○県補助金（ため池防災減災対策事業費）6,978千円			
6,978千円×10/10			
間伐材の有効利用による林業所得向上と森林整備の促進、加えて沿岸漁業の所得向上を目指すため、間伐材魚礁の作製・沈設を行った。			
魚礁基数	31基	沈設箇所	田万川地域
<b>【歳入内訳】</b>			
○県補助金（環境にやさしい魚のログハウスづくり事業費）2,376千円			
4,752千円×1/2			
市内の伐期を迎えた豊富な森林資源を有効に活用することを目的とし、地域産木材のストックを行う事業者に対して無利子貸付を行い、木材供給を円滑化し需要拡大を図った。			
貸付対象	合同会社阿武萩ウッドクルー		
<b>【歳入内訳】</b>			
○貸付金元利収入（地元産木材流通円滑化資金）20,000千円 ※元金分			
森林環境譲与税を活用し、森・職・人づくりに取り組んだ。			
事業内容	森林所有者意向調査業務		
	森林団地形成に向けた森林所有者への意向調査		
対象地域	萩、旭地域	498筆	
事業内容	森林団地基盤整備事業		
	森林団地内の森林整備、作業道設置費の補助（再造林等10/10）		
	再造林3.81ha、下刈6.56ha、基幹作業道測量・整備110m		

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
63							
		地 域 が 育 む 豊 か な 森 林 づ く り 推 進 事 業	2,306	2,249			57
		主伐・再造林モデル実証事業	14,021	1,798		12,223	
		樹木維持管理業務事業	20,546				20,546
		林業スタートアップ応援事業	3,237				3,237

事	業	内	容
<p>林業用機械等の導入費の補助            ザウルス、フォワード、グラップル、画像解析PC・ソフト、無人航空機、関連機器等            林業経営体就業・定着促進事業            林業経営体のホームページ作製、林業技術研修費の補助</p> <p>【歳入内訳】            ○一般財源（森林環境譲与税）28,160千円</p>			
<p>やまぐち森林づくり県民税を活用し、市内の地域課題を解消するための森林整備を行った。</p> <p>再生竹伐採業務            実施箇所 むつみ地域（吉部地区）0.52ha            地域が育む豊かな森林づくり推進事業            地域が抱える森林の課題解決に要する費用の補助（10/10）            対象地域 萩地域 1団体 松林の伐採1.75ha</p> <p>【歳入内訳】            ○県補助金（豊かな森林づくり推進事業費）2,249千円            2,249千円×10/10</p>			
<p>主伐期を迎えた人工林の増加を背景に、林業の成長産業化と持続的な森林経営を実現するため、市有林の人工林を活用した主伐・再造林の一貫作業をモデル的に実施し、手法の検証を行った。</p> <p>事業内容 コンテナ苗生産業務、主伐・再造林モデル業務、伐採木売払業務</p> <p>【歳入内訳】            ○県補助金（主伐・再造林モデル実証事業費）1,798千円            2,645千円×6.8/10            ○財産売払収入（立木売払収入）12,223千円</p>			
<p>市有林の維持管理を行うために必要な業務を行った。</p> <p>松くい虫予防業務（地上散布） 松くい虫の防除対策として動力噴霧器やスプリンクラーを用いた地上散布            対象 松陰神社前広場、萩・明倫学舎、市役所前庭、指月公園、指月小浜等</p> <p>松くい虫駆除業務（伐倒駆除） 松くい虫被害を受けた枯松等の伐採・処分            対象 田床山、大井松原（港）、笠山等704本（335㎡）</p> <p>松林保全対策業務（樹幹注入） 松くい虫の防除対策としての樹幹注入、事前の毎木調査            対象 田床山市民の森、菊ヶ浜下水ポンプ場、素水園、自動車学校、野山獄、指月小浜の松384本</p> <p>経営計画策定業務 市の経営計画等の策定・変更</p>			
<p>林業の担い手の確保・育成・定着を図るため、意欲ある新規就業者を支援し、林業の成長産業化と持続的な森林経営の実現を目指した。</p> <p>就業準備支援            対象者 林業への新規就業者 3人            補助額 50千円            実績 150千円</p> <p>賃貸住宅家賃支援 最長3年間            対象者 林業への新規就業者で住宅を借りた者 4人            補助額 月額家賃の1/2以内（上限20千円）            実績 482千円</p> <p>ふるさと再生萩回帰応援 最長3年間            対象者 市内で新たに林業を行う者（自営型・雇用型） 6人            補助額 自営型 39歳以下 100千円以内/月</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
63							
		森と暮らしのつながり 創 造 事 業	6,390				6,390
63		森林公園等維持管理事業	12,402			15	12,387

事	業	内	容
	40歳以上	50千円以内/月	
	研修指導者	10千円以内/月	
雇成型	作業員	30千円以内/月	
	事務員	15千円以内/月	
実績 2,360千円			
家族就業支援 最長3年間			
対象者	林業への新規就業者で、18歳以下の子どもがいる者		3人
補助額	扶養者1人	5千円/月	
	扶養者2人	10千円/月	
	扶養者3人以上	15千円/月	
実績 245千円			
【歳入内訳】			
○一般財源（森林環境譲与税）3,237千円			
地域産木材の利用啓発や普及拡大を図るため、地域産木材を使用したモデル的な木質空間の作製や住宅建築に対し支援した。			
事業内容	地域産木材の生産・発信のためのモデル的な木質空間の整備 1件		
	学校と連携した林業体験プログラムの企画・実施		
	福栄小中学校中学部 23時間		
	関係者ネットワーク構築のための意見交換の場づくり、勉強会の開催 5回		
	地域産木材を使用した住宅資材について使用量に応じた補助		
	施主4件、施工業者1件		
【歳入内訳】			
○一般財源（森林環境譲与税）6,390千円			
利用者の利便性を図るため、森林公園等の維持管理を行った。			
萩地域			
	田床山市民の森の草刈業務委託		
	植栽地下刈6,43ha、管理道草刈1,460m、遊歩道草刈・側溝掘上4,780m		
	田床山いこいの広場の管理業務委託		
	センターハウス、ローラースケート場、スーパースライダー		
	田床山いこいの広場センターハウス給水管修繕		
川上地域			
	川上林業機械施設ボイラー施設等修繕		
田万川地域			
	生活環境保全林（宇生の森）		
	草刈7,100㎡		
	桜植栽地周辺		
	草刈（年3回）、毛虫防除（年1回）		
旭地域			
	旭水の森公園		
	草刈6,550㎡		
【歳入内訳】			
○使用料（行政財産目的外使用料）13千円			
○財産運用収入（行政財産）2千円			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
64		市 有 林 野 管 理 事 業	34,912	18,141		12,610	4,161
		林 道 維 持 管 理 事 業	19,396			208	19,188
		作 業 道 開 設 ・ 改 良 ・ 維 持 管 理 事 業	2,298				2,298
		林道鹿野・豊田線開設事業	7,830		7,800		30
64		小 規 模 治 山 事 業	6,705	1,171	4,300	460	774
		市 有 林 治 山 対 策 事 業	3,795		3,600		195



事	業	内	容
<p>森林経営計画に基づく造林施業及び市有林野保全のための事業を実施し、経営林の育成と森林が持つ公益的機能の高度発揮に努めた。</p> <p>森林環境保全直接支援事業  下刈 28.37ha、除伐 1.25ha、保育間伐 64.01ha、再造林 5.13ha</p> <p>市有林循環利用業務委託  主伐 1.26ha</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○県補助金（森林環境保全直接支援事業費）18,141千円  25,256千円×6.8～8.3/10</p> <p>○財産運用収入（普通財産）563千円</p> <p>○財産売払収入（立木売払収入）10,942千円</p> <p>○雑入（立木伐採補償料）962千円</p> <p>○雑入（自動車損害共済災害共済金）143千円</p>			
<p>森林施業や林業振興に不可欠な林道の開設・改良・維持管理を行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>林道草刈業務委託 64路線  林道維持補修工事 3路線</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○使用料（林道使用料）208千円</p>			
<p>森林施業や林業振興に不可欠な作業道の維持管理を行った。</p> <p>作業道草刈業務委託 17路線</p>			
<p>森林施業や林業振興に不可欠な路網の整備を図るため、林道鹿野・豊田線の開設を行った。</p> <p>川上・旭地域 鹿野・豊田線（L=5,931m、W=4.0m）</p> <p>事業期間 平成21～令和9年度  令和3年度事業内容 県工事負担金  事業主体 山口県  事業費 133,600千円（うち萩市負担額6,680千円）  登記業務委託、立木伐採業務委託、林道用地購入、立木補償</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○市債（林道鹿野・豊田線開設事業債）7,800千円 ※過疎債</p>			
<p>豪雨災害などにより被災した人家に隣接する山林において、被害の防止・軽減を図るため、法面保護工事などを実施した。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>令和2年度繰越事業  事業箇所 旭地域（1箇所）</p> <p>令和3年度事業  事業箇所 萩地域（2箇所）、田万川地域（1箇所）  負担割合 萩市3/10～10/10 県1/2 地元1/5</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○県補助金（小規模治山事業費）1,171千円  2,342千円×1/2</p> <p>○市債（小規模治山事業債）4,300千円 ※緊急自然災害防止対策債</p> <p>○分担金（小規模治山事業分担金）460千円</p>			
<p>豪雨災害などにより被災した市有林において、災害の防止・軽減を図るため、測量設計業務を実施した。</p>			

5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 ) 項	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
64							
65	(農林水産業費) 水 産 業 費	水 産 業 振 興 事 業	4,060		3,800		260
			2,040				2,040
			6,059				6,059
			27				27
			8,963	2,725			6,238

事	業	内	容
事業箇所 川上地域（1箇所）			
【歳入内訳】			
○市債（市有林治山対策事業債）3,600千円 ※合併特例債			
水産振興県工事負担金事業			
近年、漁業者の高齢化や担い手不足等の理由により生産量が減少傾向にある。この対策として、大型魚礁及びキジハタ保護育成礁を整備し、地先資源の生産力強化を図った。			
事業主体 山口県			
事業期間 平成30～令和7年度			
総事業費 211,000千円（うち萩市負担額12,856千円）			
令和3年度事業費 48,781千円（うち萩市負担額4,060千円）			
令和3年度実施内容 キジハタ礁 本体工事1基（大井）			
大型魚礁 本体工事1基（江崎）			
【歳入内訳】			
○市債（水産業事業県工事負担金事業債）3,800千円 ※合併特例債			
阿武・萩地域栽培漁業推進協議会負担金事業			
山口県日本海側（阿武・萩海域）での栽培・放流を行った。			
萩市・阿武町・山口県漁業協同組合で負担			
単独漁場改良造成等事業			
白魚産卵漁場改良造成事業			
事業主体 萩白魚組合			
補助額 1/2以内（上限1,000千円）			
実績 804千円			
稚あゆ等放流事業			
事業主体 阿武川漁業協同組合、大井川漁業協同組合、田万川漁業協同組合			
補助額 1/2以内（上限 阿武川670千円、大井川400千円、田万川500千円）			
実績 1,570千円			
アワビ等種苗購入事業			
事業主体 山口県漁業協同組合（はぎ、須佐、江崎）			
補助額 購入費の1/2以内			
実績 3,685千円			
萩の魚販売促進等支援事業			
萩産の水産物を活用した魅力ある商品開発や販路拡大等に意欲的に取り組む団体に対し、支援を行った。			
補助額 1/2以内（上限500千円）			
実績 1件 27千円			
新規漁業就業者定着促進事業			
担い手不足や高齢化が進むなか、漁業の存続、漁村の維持・発展には担い手の確保が急務であるため、県や山口県漁業協同組合等の関係機関と連携し、新規漁業就業者の確保・育成に取り組んだ。			
新規漁業就業者生活・生産基盤整備事業			
漁船等リース事業			
山口県漁業協同組合が実施する漁船等のリース事業の費用を支援した。			
事業費 4,000千円（上限額）（萩市1/4 県1/4 漁業協同組合1/2）			
実績 5,450千円（3人）			
漁船乗組員定着促進事業			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
65							
			350				350
			3,353	1,766			1,587
			500				500
			150				150
			900				900
			1,250				1,250

事	業	内	容
			<p>新規漁船乗組員を雇用した漁業会社等に対して、研修費用を支援した。</p> <p>支給額 100千円/月(1年)(萩市1/4 県1/2 雇用した漁業会社等1/4)</p> <p>実績 1,275千円(8人)</p> <p>経営自立化支援事業</p> <p>2年以上の研修を終了した新規就業者の独立後の経営安定・地域定着に向け、3年間支援金を支給した。</p> <p>支給額 1年目 125千円/月(萩市1/2 県1/2)</p> <p>2年目 100千円/月(萩市1/2 県1/2)</p> <p>3年目 75千円/月(萩市1/2 県1/2)</p> <p>実績 2,238千円(5人)</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○県補助金(新規漁業就業者生活・生産基盤整備事業費)2,725千円</p> <p>5,450千円×1/2</p>
			<p>漁業スタートアップ応援事業</p> <p>漁業就業希望者の経済的な負担の軽減及び安定した生活基盤の確立を支援するため、就業準備金の交付を行った。</p> <p>就業準備支援</p> <p>新たに漁業に就業するとき(研修期間を含む。)、準備金として山口県漁業協同組合を通じて支援した。</p> <p>補助額 50千円</p> <p>実績 350千円(7人)</p>
			<p>水産多面的機能発揮対策事業</p> <p>水産業及び漁村の有する多面的機能が、将来にわたって十分に発揮されるために漁業者等が行う藻場の保全等の地域活動を支援し、水産業の再生・漁村の活性化を図った。</p> <p>事業主体 市内5活動組織</p> <p>事業期間 令和3～7年度(第3期)</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○県補助金(水産多面的機能発揮対策事業費)1,766千円</p> <p>3,353千円×1/2～10/10</p>
			<p>萩の魚ブランド化推進協議会補助金</p> <p>萩の魚のPR活動等を実施し、魚のブランド化を推進することにより付加価値を高め、魚価の安定と消費の拡大を図るとともに、観光振興に寄与した。</p> <p>事業主体 萩の魚ブランド化推進協議会</p> <p>事業費 1,110千円(うち萩市補助金500千円)</p>
			<p>須佐男命いかブランド化推進委員会補助金</p> <p>須佐男命いかのPR活動等を実施し、ブランド化を推進することにより、魚の付加価値を高め、魚価の安定や消費の拡大を図った。</p> <p>事業主体 須佐男命いかブランド化推進委員会</p> <p>事業費 400千円(うち萩市補助金150千円)</p>
			<p>萩・魚まつり補助金</p> <p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため「萩・魚まつり」は中止したが、萩のブランド魚をはじめとする旬の地魚を味わっていただくためのキャンペーンや、萩ふるさとまつり会場内に「萩・魚まつりコーナー」を設けるなどの代替イベントを補助した。</p> <p>事業主体 萩・魚まつり実行委員会</p> <p>事業費 1,800千円(うち萩市補助金900千円)</p>
			<p>水産業振興対策事業</p>

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
65							
			28,833	20,737			8,096
65		地域経済活性化支援対策事業	22,659	22,600			59
		水産業振興施設 維持管理事業	766				766
65・66		漁港管理事業	11,182			754	10,428

事	業	内	容
<p>山口県漁業協同組合萩地方卸売市場の海水取水設備の更新に対して、費用の一部を補助した。</p> <p>事業主体 山口県漁業協同組合はぎ統括支店</p> <p>事業内容 海水取水設備の更新</p> <p>事業費 5,900千円(うち萩市補助金1,250千円)</p>			
<p>離島漁業再生支援交付金事業</p> <p>本土に比べ販売面等で不利な条件にある離島の漁業再生を図るため、稚魚の放流や藻場の造成等による漁業の再生に取り組む離島の漁業集落に対し、交付金を交付した。</p> <p>事業期間 令和2～6年度(第4期)</p> <p>対象地区 見島(本村)、見島(宇津)、大島、相島</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○県補助金(離島漁業再生支援交付金事業費)20,737千円</p> <p>28,833千円×2/3～10/10</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が著しく減少している一次産業事業者の事業継続を支援した。</p> <p>がんばろう萩！一次産業事業者緊急サポート給付金事業</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、売上げが減少するなど事業活動に支障が生じている一次産業事業者に対して、一律10万円の給付金を支給した。</p> <p>実績 21,200千円(212人)</p> <p>がんばろう萩！一次産業事業者チャレンジ支援事業</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した一次産業事業者に対し、新たな販路確保や感染防止対策に係る経費を補助した。</p> <p>対象経費 通信販売など新たな販路確保や感染防止対策に係る経費</p> <p>補助額 補助対象経費の10/10(上限300千円)</p> <p>実績 1,359千円(7件)</p> <p>がんばろう萩！一次産業事業者事業継続支援金事業(エール支援金)</p> <p>新型コロナウイルス感染症が収束しないなか、事業活動に支障が生じている一次産業事業者に対して、一律10万円を支給し、事業活動を支援した。</p> <p>実績 100千円(1人)</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○国庫補助金(一次産業事業者緊急サポート給付金事業費)21,200千円 ※コロナ臨時交付金</p> <p>○国庫補助金(一次産業事業者チャレンジ支援事業費)1,300千円 ※コロナ臨時交付金</p> <p>○国庫補助金(一次産業事業者事業継続支援金事業費)100千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>水産業振興施設の維持管理等を行った。</p> <p>対象施設 萩市ダイビング施設、萩市須佐郷土文化伝習施設ほか</p> <p>萩市須佐釣り桟橋管理業務委託事業</p> <p>須佐湾の観光・体験・交流の場として利用促進を図り、交流人口の増加及び漁村地域の活性化に資するため、釣り桟橋及び管理棟の維持管理を行った。</p>			
<p>市管理漁港及び県漁港施設の維持管理等を行った。</p> <p>漁港管理業務委託、管理漁港維持工事等</p> <p>市管理漁港 三見漁港、玉江漁港、大井漁港、大島漁港、相島漁港、須佐漁港</p> <p>県漁港施設 萩漁港、見島漁港、江崎漁港</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○使用料(行政財産目的外使用料)636千円</p> <p>○雑入(自動販売機電気代負担金)57千円</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
65・66 66							
		漁 港 建 設 事 業	145,480	99,074	46,300		106
			83,717	41,858	41,800		59
			39,991		39,900		91
			10,000	5,000	3,000		2,000
66・67	( 商 工 費 )	離 島 航 路 事 業	393,477	274,939		40,107	78,431



事	業	内	容
○雑入（自動販売機販売手数料） 6 1 千円			
相島漁港整備事業 港内静穏度確保のため、波除堤並びに特定目的岸壁を整備した。 事業期間 平成30～令和5年度 総事業費 394,918千円 令和2年度繰越事業 可動橋整備、特定目的岸壁整備 令和3年度事業 波除堤本体工事、特定目的岸壁整備 【歳入内訳】			
○県補助金（相島漁港整備事業費） 99,074千円 144,301千円×6/10～8/10			
○市債（相島漁港整備事業債） 46,300千円 ※過疎債			
水産基盤ストックマネジメント事業 施設の長寿命化を図りつつ更新コストを平準化するため、漁港施設の機能保全・対策を行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。 対象施設 玉江漁港、三見漁港、大井漁港 実施内容 漁港機能保全工事 令和2年度繰越事業（玉江漁港） 令和3年度事業（玉江漁港、三見漁港、大井漁港） 【歳入内訳】			
○県補助金（水産基盤ストックマネジメント事業費） 41,858千円 83,717千円×1/2			
○市債（水産基盤ストックマネジメント事業債） 41,800千円 ※過疎債			
漁港建設県工事負担金事業 海岸保全施設整備事業（高潮） 対象漁港 江崎漁港 事業費 164,478千円（うち萩市負担額16,448千円） 水産基盤ストックマネジメント事業 対象漁港 萩漁港、見島漁港、江崎漁港 事業費 151,348千円（うち萩市負担額21,943千円） 単独漁港建設改良事業 対象漁港 萩漁港、見島漁港、江崎漁港 事業費 4,001千円（うち萩市負担額1,600千円） 【歳入内訳】			
○市債（水産業事業県工事負担金事業債） 39,900千円 ※過疎債			
漁港機能増進事業 漁港の既存施設を最大限活用するため、施設の安全性を確保することを通じて漁港機能の増進を図った。 対象施設 大井漁港 実施内容 水路補修、照明施設更新、航路浚渫 【歳入内訳】			
○県補助金（漁港機能増進事業費） 5,000千円 10,000千円×1/2			
○市債（漁港機能増進事業債） 3,000千円 ※過疎債			
離島航路補助・貸付事業			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
66・67	商 工 費						
		地 場 産 業 振 興 事 業	2,898				2,898
		は ぎ ビ ズ 運 営 事 業	18,004	8,299			9,705
		商 工 業 振 興 事 業	388,998			371,966	17,032

事	業	内	容
<p>萩海運有限会社</p> <p>離島航路補助金 335,942千円</p> <p>貸付金 40,000千円</p> <p>萩一櫃島海上交通組合</p> <p>萩一櫃島海上交通組合補助金 1,000千円</p> <p>見島航路運賃低廉化事業</p> <p>見島が特定有人国境離島地域に指定されたことに伴い、見島の住民等について、航路運賃がJR運賃並みとなるよう、運賃に対する補助を行った。</p> <p>補助基本額 16,449千円</p> <p>補助率 萩市2.25/10 国5.5/10 県2.25/10</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（見島航路運賃低廉化事業費）9,047千円 16,449千円×5.5/10</p> <p>○県補助金（離島航路事業費）262,191千円</p> <p>○県補助金（見島航路運賃低廉化事業費）3,701千円 16,449千円×2.25/10</p> <p>○貸付金元利収入（萩海運有限会社）40,000千円 ※元金分</p> <p>○貸付金元利収入（萩海運有限会社）107千円 ※利子分</p>			
<p>地場産業振興イベント開催事業</p> <p>萩ふるさとまつり</p> <p>実施主体 萩ふるさとまつり出展実行委員会</p> <p>ふるさとまつり開催事業補助金 1,842千円</p> <p>実施日 令和3年11月14日（日）</p> <p>伝統的工芸品萩焼産業振興事業</p> <p>萩焼産地振興事業に対する補助</p> <p>萩焼の振興を担う中心的団体として位置付けられている萩陶芸家協会が実施する事業の運営等に係る経費の一部を補助した。また、陶芸の村公園に設置した登り窯の活用を図り、萩焼の振興に寄与した。</p> <p>実施主体 萩陶芸家協会</p> <p>伝統的工芸品萩焼産業振興事業補助金 579千円</p> <p>陶芸の村公園登り窯活用事業委託料 200千円</p>			
<p>伴走型の相談所「萩市ビジネスチャレンジサポートセンター・はぎビズ」で、具体的な課題解決の提案と継続的なサポートを行うことにより、地域の中小企業の売上向上や起業・創業を支援した。</p> <p>事業内容 はぎビズの運営委託（萩市ビジネスチャレンジサポート協議会）</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（はぎビズ運営事業費）8,299千円 16,598千円×1/2</p>			
<p>中小企業融資事業</p> <p>地場の産業が収益を上げ、雇用の場が十分確保されるよう、中小企業等への支援を行った。</p> <p>中小企業長期経営安定資金</p> <p>中小企業者の長期資金の融資を円滑にし、事業の経営安定を図った。</p> <p>用途 運転資金、設備資金、運転・設備資金（限度額10,000千円）</p> <p>貸付金利 1.5%</p> <p>貸付期間 運転資金 5年</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
66・67							
		地域経済活性化支援対策事業	352,735	334,551			18,184

事	業	内	容
<p>設備資金、運転・設備資金 7年 保証料補助金額 2,889千円(28件)</p> <p>起業化支援対策資金 新たに事業を開始する中小企業者、事業開始1年未満の中小企業者の事業安定を図った。</p> <p>用途 運転資金、設備資金、運転・設備資金 貸付金利 1.0% 貸付期間 運転資金 5年 設備資金、運転・設備資金 10年 限度額 運転資金 4,000千円 設備資金、運転・設備資金 10,000千円 保証料補助金額 938千円(6件)</p> <p>中小企業融資、起業化支援融資に係る保証料補助 中小企業融資、起業化支援融資、中小企業経営安定資金(新型コロナウイルス感染症対策)に係る預託金 中小企業経営安定資金(新型コロナウイルス感染症対策)に係る利子補給補助</p> <p>【歳入内訳】 ○貸付金元利収入(市内金融機関)343,487千円 ※元金分 ○貸付金元利収入(商工組合中央金庫)25,000千円 ※元金分 ○貸付金元利収入(商工組合中央金庫)1千円 ※利子分 ○雑入(中小企業長期経営安定資金保証料返戻金)3,478千円</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが著しく減少している中小企業者等の事業継続を支援した。</p> <p>がんばろう萩！中小企業者等経営安定化緊急対策事業 新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが著しく減少している中小企業者等に対し、事業継続のための金融機関からの借入に対し、必要な支援を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に伴う萩市中小企業経営安定資金融資 用途 運転資金、貸付金利 1.5%、貸付期間 10年、限度額 10,000千円</p> <p>新型コロナウイルス感染症に伴う萩市中小企業経営安定特別資金 用途 運転資金、貸付金利 1.5%、貸付期間 15年、限度額 30,000千円 保証料補助金額 15千円 山口県信用保証協会への保証料を補助 利子補給金額 18,081千円(218件) 金融機関へ支払った3年間分の利子を中小企業者等へ全額補助</p> <p>がんばろう萩！離職者就職支援事業 新型コロナウイルス感染症の影響により離職された方を正社員として1年以上雇用した市内事業者に対して、1人あたり25万円の奨励金を支給した。 実績 1,250千円(5件)</p> <p>がんばろう萩！小規模事業者事業継続支援金事業(エール支援金) 売上が減少するなど事業活動に支障が生じている小規模事業者に対し、事業の継続を支援するため、一律10万円の支援金を支給した。 実績 10,000千円(100件)</p> <p>がんばろう萩！中小企業者等緊急サポート給付金事業 新型コロナウイルス感染症の第3波の影響を受け、著しく売上が減少し、安定的な経営に影響を及ぼしている中小企業者等に対し、事業の継続を支援するため、緊急サポート給付金を給付した。 実績 233,670千円(1,192件)</p>			

5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
66・67							
			7,707	2,300			5,407

事	業	内	容
<p>がんばろう萩！中小企業者等感染症対策支援事業</p>			
<p>中小企業者等が安心・安全を確保し、事業活動を展開していくために必要な感染症対策への取組に対して支援を行った。</p>			
<p>実績 17,256千円(116件)</p>			
<p>がんばろう萩！飲食店応援・利用促進事業(萩ぐるめぐりクーポン)</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症の第3波の影響を受け、利用者が減少している市内飲食店の事業継続を支援するため、市民等が参加店舗で利用できるクーポン券を発行し、市民の需要喚起を図り、飲食店の売上確保を支援した。</p>			
<p>実績 36,522千円(129件)</p>			
<p>がんばろう萩！飲食店仕入対策支援事業</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、飲食店の事業継続を支援するため、市内事業者からの仕入れに係る経費への支援を行った。</p>			
<p>実績 14,201千円(155件)</p>			
<p>がんばろう萩！観光関連事業者等緊急対策応援給付金事業</p>			
<p>オミクロン株による新型コロナウイルス感染症の急激な拡大(第6波)により、影響のあった宿泊事業者、飲食サービス事業者や小売(土産物)事業者、併せてこれらの事業者と取引を行っている納入事業者などの観光関連事業者等の事業継続を支援するため、給付金を支給した。</p>			
<p>実績 21,500千円(215件)</p>			
<p>【歳入内訳】</p>			
<p>○国庫補助金(離職者就職支援事業費)1,250千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>○国庫補助金(小規模事業者事業継続支援金給付事業費)10,000千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>○国庫補助金(中小企業者等緊急サポート給付金事業費)233,670千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>○国庫補助金(中小企業者等感染症対策支援事業費)17,230千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>○国庫補助金(飲食店応援・利用促進事業費)36,700千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>○国庫補助金(飲食店仕入対策支援事業費)14,201千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>○国庫補助金(観光関連事業者等緊急対策応援給付金事業費)21,500千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>中小企業チャレンジ支援事業</p>			
<p>萩・お土産コンテスト開催事業</p>			
<p>萩市の特色や資源を活用した新たなお土産づくりのアイデアを募集し、地場産業の活性化等を図った。</p>			
<p>実施主体 萩逸品コンペティション実行委員会</p>			
<p>事業内容 コンテストにより選ばれたアイデアを商品化し、萩の新たなお土産としてPRした。</p>			
<p>事業費 157千円</p>			
<p>中小企業等事業拡大支援事業</p>			
<p>市内中小企業等の事業展開の促進や事業の持続化に資する取組を支援し、地域経済の活性化及び成長を促した。</p>			
<p>補助内容 補助対象経費の1/2～2/3</p>			
<p>事業費 2,677千円(61件)</p>			
<p>キャッシュレス決済推進事業</p>			
<p>キャッシュレス決済の推進による市内事業者の事業の成長と消費者の利便性の向上及びインバウンドの促進を図るため、事業者が支払う決済手数料を補助した。</p>			
<p>対象者 市内に本社等のある法人又は住所を置く個人事業主</p>			
<p>補助対象期間 令和2年7月1日から令和3年3月31日までの間の決済手数料</p>			
<p>補助額 キャッシュレス決済手数料率が3.25%以下の場合 支払手数料×1/3</p>			
<p>3.26%以上の場合 支払手数料の対象となる売上額×3.25%×1/3</p>			
<p>実績 2,283千円(53件)</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳				
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
66・67			3,514	3,500			14	
			移住創業・就業 チャレンジ支援事業	2,202	1,630			572
			起業化支援事業	10,372	1,296		614	8,462



事	業	内	容
<p>がんばろう萩！中小企業者等デジタル化促進事業</p> <p>新型コロナウイルス感染症による「新しい日常」に対応した、中小企業者等のデジタル化に向けた取組を支援し、活発な事業活動の展開促進に寄与した。</p> <p>実績 2,325千円(12件)</p> <p>がんばろう萩！中小企業者等アフターコロナ対応支援事業</p> <p>新型コロナウイルス感染症による「新しい日常」に対応した、インターネットの活用による販路拡大や、専門人材などを活用する兼業、副業などの新しい働き方を推進するなど、市内中小企業者等のアフターコロナを見据えた新たな取組を支援した。</p> <p>実績 80千円(1件)</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金(中小企業者等デジタル化促進事業費) 2,300千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>がんばろう萩！事業承継・事業引継ぎ支援事業</p> <p>事業承継等への課題に対応するため、支援機関や金融機関との連携体制を構築するとともに、事業承継や事業引継ぎを行う場合に必要となる経費等に対して支援を行った。</p> <p>がんばろう萩！萩市事業承継・事業引継ぎ支援協議会補助金 514千円</p> <p>がんばろう萩！事業承継・事業引継ぎ支援事業補助金 1,000千円(1件)</p> <p>がんばろう萩！空き事業所活用創業支援事業補助金 2,000千円(2件)</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金(事業承継・事業引継ぎ支援事業費) 3,500千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>東京圏への人口一極集中を解消するため、地方へ移住・就業する者に対し、移住に要する費用の一部を補助し、経済的な負担を軽減した。</p> <p>がんばろう萩！移住就業支援事業</p> <p>東京圏以外の地域から移住就業・創業する者に対して移住に要する費用の一部を補助し、経済的な負担軽減を図った。</p> <p>実績 150千円(1件)</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金(移住就業支援事業費) 100千円 ※コロナ臨時交付金</p> <p>○県補助金(移住就業・創業支援事業費) 1,530千円</p> <p>2,040千円×3/4</p>			
<p>見島起業化支援事業</p> <p>特定有人国境離島地域に指定されている見島での雇用機会の拡充につながる創業又は事業拡大を図る民間事業者を支援した。</p> <p>事業費 1,443千円</p> <p>創業セミナー等推進事業</p> <p>創業に関する相談、指導またはその後のフォローアップについて総合的に展開するための事業を支援した。</p> <p>実施主体 萩商工会議所</p> <p>事業費 2,500千円</p> <p>萩市インキュベーションセンター運営事業</p> <p>地域の活性化と人材育成のために運営し、起業・創業を目指す方のフィールドワークの拠点として活用を図った。</p> <p>事業費 4,875千円</p> <p>萩ビジネスプランコンテスト実施事業</p> <p>起業や事業拡大による新たなビジネスプランを募集し、産業振興、地域の活性化、移住定住の促進及び雇用の創出を図った。</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
66・67							
		バス交通振興事業	26,045				26,045
			44,028	300			43,728
			128,475	25,650			102,825
		まあーるバス実証運行事業	9,439	2,679			6,760
		交通ネットワーク再構築事業	22,176	328			21,848

事	業	内	容
事業費 1,254千円 <b>【歳入内訳】</b> ○国庫補助金（見島起業化支援事業費）962千円 1,443千円×2/3 ○国庫補助金（起業化支援事業費）334千円 668千円×1/2 ○寄附金（企業版ふるさと寄附推進事業費）304千円 ○雑入（インキュベーションセンター利用負担金）310千円			
<b>地域巡回バス運行事業</b> 中山間地域の交通手段のない集落を対象に、各地域の実情に合わせ、総合事務所・支所や診療所等の拠点までの市民の交通手段を確保するため、無料の定時定路線・予約方式の巡回バスを運行した。 川上地域 定時定路線 週4日運行 田万川地域 予約方式 週5日運行 むつみ地域 予約方式 週5日運行 須佐地域 予約方式 週5日運行 旭地域 定時定路線・予約方式 週5日運行 福栄地域 定時定路線・予約方式 週4日運行			
<b>まあーるバス運行事業</b> 市民病院や公共施設等を結ぶ交通手段を確保するとともに、観光施設等の交通アクセスの充実を図るため、萩地域を循環するバスを運行した。 まあーるバス運行補助金 43,722千円 <b>がんばろう萩！まあーるバス運行支援事業</b> 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、移動自粛等が行われたことに伴い萩循環まあーるバスの利用者が著しく減少していることから、運行事業者に対して、事業継続に必要な経費を支援した。 まあーるバス利用促進事業補助金 306千円 <b>【歳入内訳】</b> ○国庫補助金（まあーるバス運行支援事業費）300千円 ※コロナ臨時交付金			
<b>地方バス路線補助事業</b> 交通弱者（高齢者や子ども等）にとって重要な交通手段である地方バス路線を維持するため、乗客数の減少等に伴う赤字額に応じてバス事業者へ補助した。 萩市負担額（一般財源） 令和3年度 128,475千円 令和2年度 151,027千円 令和元年度 166,482千円 平成30年度 121,529千円 <b>【歳入内訳】</b> ○県補助金（生活バス路線対策事業費）25,650千円			
まあーるバスの運行ルートの見直し案について、実証運行を行い、効果検証した。 <b>【歳入内訳】</b> ○国庫補助金（まあーるバス実証運行事業費）2,679千円 5,358千円×1/2			
木間地区、須佐・田万川地域内及びむつみ地域内の路線バスが廃止されたため代替の公共交通手段を確保した。 生活バス運転業務委託、乗合タクシー運行補助			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
66・67							
		J R 東 萩 駅 乗 車 券 類 販売窓口等管理運営事業	6,330			191	6,139
67		萩・地域ブランド構築事業	2,703				2,703
		道の駅等維持管理事業	29,412			12,658	16,754
68		道の駅「萩往還」 環境整備事業	32,424		24,800	12	7,612
		明木地区交流施設整備事業	3,190	1,595	1,300		295
68		駐車場施設管理事業	1,394			1,394	
		企業立地推進事業	6,159	2,658			3,501

事	業	内	容
【歳入内訳】 ○県補助金（生活バス路線対策事業費） 3 2 8 千円			
J R 東萩駅におけるみどりの窓口廃止（無人化）に伴い、利用者の利便性確保を図るため、既存の観光案内所を移設し、乗車券類販売業務と観光案内を一体的に行えるように整備を行った。			
【歳入内訳】 ○雑入（乗車券類販売手数料） 1 9 1 千円			
「食」のブランドを中心にウェブサイト、紙媒体、フードイベント等による総合的な情報発信を行い、観光客をはじめ市内外におけるブランド認知度を高め、販路拡大や事業者の稼ぐ力の向上を支援した。 事業内容 食のポータルサイトの管理、ブランドパンフレットの作成、フードイベント等の開催			
道の駅等 9 施設のトイレや駐車場の清掃業務等の維持管理を行った。 萩地域 道の駅「萩往還」、道の駅「萩・さんさん三見」、道の駅「萩シーマート」 田万川地域 道の駅「ゆとりパークたまがわ」 むつみ地域 道の駅「うり坊の郷 k a t a m a t a」、農産物加工販売施設「こいこいがんこ村」 旭地域 道の駅「あさひ」、農産物加工販売所「つつじ」 福栄地域 道の駅「ハピネスふくえ」			
道の駅等の修繕 道の駅等の各設備に係る修繕を行った。			
【歳入内訳】 ○使用料（駐車場使用料） 4, 5 8 0 千円 ○使用料（行政財産目的外使用料） 1 0 1 千円 ○手数料（車庫証明書発行手数料） 1 千円 ○財産運用収入（行政財産） 1, 9 0 7 千円 ○財産運用収入（普通財産） 5, 0 8 5 千円 ○雑入（道の駅施設管理費） 9 8 4 千円			
道の駅「萩往還」が設置から 3 0 年近く経過しているため、既存の浄化槽設備の老朽化対策として、農業集落排水施設への接続工事を行った。なお、事業費の一部については、令和 4 年度に繰り越した。			
【歳入内訳】 ○市債（道の駅「萩往還」環境整備事業債） 2 4, 8 0 0 千円 ※過疎債 ○雑入（道の駅「萩往還」環境整備事業負担金） 1 2 千円			
旭農産物加工販売所「つつじ」の活性化を図るため、隣接する施設を改修し、明木地区住民と来訪者の交流や情報交換、バスの待合などができる憩いの場を整備した。			
【歳入内訳】 ○県補助金（明木地区交流施設整備事業費） 1, 5 9 5 千円 3, 1 9 0 千円×1/2 ○市債（明木地区交流施設整備事業債） 1, 3 0 0 千円 ※合併特例債			
各市営駐車場の維持管理及び料金徴収を行った。 新堀駐車場、大照院前駐車場、越ヶ浜駐車場			
【歳入内訳】 ○使用料（駐車場使用料） 1, 3 9 4 千円			
地元の若者をはじめとする U J I ターン者が定住できるよう安定した雇用の場を確保するため、サテライトオフィス誘致の推進を図った。 お試しサテライトオフィス事業 サテライトオフィス誘致を目指して、進出検討企業の活動に対する支援を行った。			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
68							
		企 業 立 地 対 策 事 業	20,407	19,061			1,346
68		消 費 者 行 政 推 進 事 業	4,607	1,333			3,274
68・69	( 商 工 費 ) 観 光 費	萩 版 D M O 推 進 事 業	26,655	3,000			23,655

事	業	内	容
<p>萩グローバルIT人材確保・育成事業</p> <p>IT関連企業のサテライトオフィス誘致に伴い、必要とされる人材確保を図るとともに、IT関連企業への就業を目指す高校生等に対し、就業に必要な学習カリキュラムの提供や学習環境を整備した。また、IT関連企業や行政、教育機関、経済団体等で構成する「萩グローバルIT人材育成協議会」を運営した。</p> <p>企業立地適地調査事業</p> <p>市外からの企業立地及び市内事業者の事業拡大のために必要な事業用地を選定するための調査業務を行った。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（お試しサテライトオフィス事業費）28千円 57千円×1/2</p> <p>○国庫補助金（萩グローバルIT人材確保・育成事業費）568千円 1,136千円×1/2</p> <p>○国庫補助金（企業立地適地調査事業費）2,062千円 4,125千円×1/2</p>			
<p>萩市情報通信関連事業等立地促進事業</p> <p>市内に情報通信関連事業所等を開設した事業者に対し、不動産賃借料及び通信回線使用料の費用を支援した。また、新たに市内に開設する情報通信関連事業者に対して、施設設備に要する経費を支援した。</p> <p>対象業種 情報通信関連事業等</p> <p>事業費 2,523千円</p> <p>がんばろう萩！施設再生まちづくり促進事業</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、廃業等により空き物件となった土地・建物を活用し、新たな事業を開始する事業者に対し、施設整備等に係る経費を支援した。</p> <p>事業費 17,884千円</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（施設再生まちづくり促進事業費）17,800千円 ※コロナ臨時交付金</p> <p>○県補助金（サテライトオフィス誘致推進事業費）1,261千円 2,523千円×1/2</p>			
<p>消費生活センターを中心に、深刻化する消費者被害の未然防止と救済をより一層進め、消費者の安全・安心の確保に努めた。</p> <p>相談窓口の機能を強化するため、消費生活相談員を配置</p> <p>消費者意識の啓発及び消費者教育の充実を図るため、出前講座を開催</p> <p>悪質勧誘電話の抑止効果が高い「警告メッセージ付き電話録音装置」の利用促進</p> <p>相談件数 令和元年度 473件 令和2年度 531件 令和3年度 453件</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○県補助金（地方消費者行政推進事業費）1,333千円 1,333千円×10/10</p>			
<p>萩ならではの多様な観光資源を活用し、地域が一体となった観光地づくりを進めるため、さらには、ウィズコロナ時代の安心安全な観光の形を創るべく“屋根のない萩ミュージアム”満喫キャンペーン「日本の志（こころ）がここにある。」を展開した。</p> <p>地域DMOである萩市観光協会が舵取り役となり、多様な関係者と連携し、受入環境整備、戦略的・効果的な情報発信などにより、宿泊客数の増加や来訪者の満足度、リピーター率の向上を図る取組を推進した。</p> <p>事業主体 萩市・萩市観光協会</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
68・69		観光客誘致宣伝事業					
			42,063		39,300		2,763
			4,415				4,415
			10,447			1,077	9,370



事	業	内	容
<p>事業内容 萩観光キャンペーン            キャンペーンプロモーション、団体旅行商品造成支援            着地整備            魅力ある観光コンテンツ造成支援、受入環境整備支援、着物イヤー開催、山陰線の活用 など            情報発信            デジタルプロモーション、広告宣伝助成 など            インバウンド            J N T O ・せとうちDMO ・インバウンドプロモーション など            マーケティング調査</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（インバウンド誘客プロモーション事業費）1, 0 0 0千円            2, 0 0 0千円×1/2</p> <p>○国庫補助金（観光地「萩」の魅力創造事業費）2, 0 0 0千円            4, 0 0 0千円×1/2</p>			
<p>おもてなし充実事業            萩市観光協会や萩おもてなし推進協議会与連携するなど、官民一体となって、観光客へのおもてなしの推進及び受入体制の強化を図り、リピーターが増える観光地づくりを行った。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○市債（萩市観光協会補助金事業債）39, 3 0 0千円 ※過疎債（ソフト分）</p>			
<p>萩づくりイベント事業            萩をPRする各種イベントの開催に対し、補助を行った。</p> <p>萩・夏みかんまつり及び萩・椿まつり            事業主体 萩・花ごよみ実行委員会            事業費 5, 4 0 9千円（うち萩市補助金4, 0 9 3千円）            実施日 萩・夏みかんまつり 令和3年5月8日（土）～9日（日）            実施日 萩・椿まつり 令和4年2月21日（月）～令和4年3月20日（日）</p> <p>萩ヨットレース2021            事業主体 萩ヨットレース実行委員会            事業費 279千円（うち萩市補助金224千円）            実施日 令和3年7月22日（木・祝）</p> <p>萩城下の古き雛たち            事業主体 萩城下の古き雛たち実行委員会            事業費 99千円（うち萩市補助金99千円）            実施日 令和4年2月21日（月）～4月3日（日）</p> <p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、中止したイベント（補助金対象分）            （5月）萩・大茶会、萩往還まつり「技・明木展」            （7月）須佐夏まつり            （8月）萩夏まつり            （11月）萩時代まつり</p>			
<p>観光施策運営事業            パンフレット・ポスターの作成、新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等への広告、山口宇部空港へのポスター・パンフレット掲出、テレビ・映画等のロケーション撮影の誘致と協力などの情報発信を行った。</p> <p>【歳入内訳】</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
68・69							
			1,258				1,258
			570				570
			15,838	490			15,348
			19,490	1,101	6,200		12,189
			179				179
		地域経済活性化支援対策事業	227,765	227,700			65

事	業	内	容
○雑入（観光パンフレット売払収入）	109	千円	
○雑入（御城印売払収入）	968	千円	
むつみ地域ひまわりロード設置事業			むつみ地域観光ワンプログジェクトとして実施するひまわりロードの維持管理を行った。
須佐地域観光施策運営事業			須佐地域の地域振興及び観光事業を推進するため、須佐おもてなし協会へ補助を行った。
観光客集客戦略事業			<p>新モビリティサービス実証事業</p> <p>観光客等の利便性向上を図るため、JR新山口駅から萩市内までの移動方法と市内周遊移動サービスを一元化した交通情報を提供する実証事業に係る経費を負担した。</p> <p>事業主体 山口県</p> <p>事業内容 既存アプリを活用した情報発信、利用促進・実態調査、効果検証</p> <p>直行バス（萩～新山口間）運行補助事業</p> <p>JR新山口駅から萩・明倫センター経由JR東萩駅までの区間について、中国自動車道及び小郡萩道路を經由して直行運行するバス（スーパーはぎ号）の運行経費の一部を補助した。</p> <p>運行主体 防長交通株式会社</p> <p>中国ジェイアールバス株式会社</p> <p>運行期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日</p> <p>運行便数 8便／1日（各4便）</p> <p>料金 片道 大人1,600円、小人 800円</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（新モビリティサービス実証事業費）490千円</p> <p>980千円×1／2</p>
観光施策負担金・補助金事業			<p>各種観光関連団体に負担金・補助金を支出した。</p> <p>萩市負担金 13,545千円</p> <p>萩・津和野イメージアップ協議会、萩・石見空港利用拡大促進協議会負担金 など</p> <p>萩市補助金 5,945千円</p> <p>萩観光ガイド協会運営費への補助</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（山口ゆめ回廊博覧会開催事業費）951千円</p> <p>1,903千円×1／2</p> <p>○国庫補助金（萩往還観光誘致制度創設委員会負担金事業費）150千円</p> <p>300千円×1／2</p> <p>○市債（萩・石見空港利用拡大促進事業負担金事業債）6,200千円 ※過疎債（ソフト分）</p>
世界文化遺産観光活用事業			<p>大板山たたら製鉄遺跡付近は大型バスの通行が困難なため、道の駅ハピネスふくえを起点とした予約制による乗換バス（マイクロバス）の運行を行った。</p> <p>運行期間 令和3年4月～令和4年3月</p> <p>運行区間 道の駅ハピネスふくえ（乗換）⇄大板山たたら製鉄遺跡</p> <p>世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の萩の資産を紹介するリーフレットを印刷した。</p>
新型コロナウイルス感染症の影響により、低迷する観光需要の回復を図るための事業を支援した。			<p>がんばろう萩！市内宿泊施設利用助成事業</p>

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
68・69							
69・70		観 光 施 設 維 持 管 理 及 び 施 設 整 備 事 業	94,978	373		12,413	82,192

事	業	内	容
<p>市内宿泊事業者を応援するとともに、市民が市内の宿泊施設を利用し、非日常を味わい元気な萩を取り戻すため、宿泊費の助成を行った。</p>			
<p>利用期間 令和3年4月1日～令和4年3月13日</p> <p>特別宿泊プラン 1泊2食付プラン⇒5,000円の割引(1人1泊につき) 1泊1食付プラン⇒4,000円の割引(1人1泊につき) 素泊まりプラン ⇒3,000円の割引(1人1泊につき)</p> <p>事業費 29,003千円</p>			
<p>がんばろう萩！安心安全観光地づくり事業</p>			
<p>市内宿泊施設に宿泊された方に対し、感染症対策に取り組む市内観光施設・飲食店・お土産物店等で利用できる2千円相当分のクーポン券(1千円×2枚)を19万枚配布した。</p>			
<p>配布・利用期間 令和3年3月26日～令和3年12月31日</p> <p>クーポン配布枚数 189,446枚</p> <p>クーポン利用枚数 179,013枚</p> <p>クーポン利用金額 179,013千円</p> <p>事業費 184,954千円</p>			
<p>がんばろう萩！観光バス等利用促進事業</p>			
<p>市内事業者の貸切バスや観光タクシーを利用した団体旅行等に対し支援を行った。</p>			
<p>利用期間 令和3年4月1日～令和4年3月13日</p> <p>貸切バス 補助額 10/10(1台あたり上限100千円)</p> <p>観光タクシー 補助額 1/2(1台あたり上限 タクシー5千円・ジャンボタクシー10千円)</p>			
<p>がんばろう萩！萩の花めぐり観光周遊バス運行支援事業</p>			
<p>萩の花をめぐる観光周遊バス等の運行に対し支援を行った。</p>			
<p>季節の花めぐりバスツアー</p> <p>5コース(全22回)</p> <p>萩の花めぐり観光周遊バス</p> <p>Aコース：萩・明倫学舎―道の駅萩シーマート―(越ヶ浜市営駐車場)―笠山椿群生林</p> <p>Bコース：萩・明倫学舎―(JA山口県南萩支所)―萩往還梅林園</p>			
<p>【歳入内訳】</p>			
<p>○国庫補助金(市内宿泊施設利用助成事業費)29,000千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>○国庫補助金(安心安全観光地づくり事業費)184,900千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>○国庫補助金(観光バス等利用促進事業費)7,000千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>○国庫補助金(萩の花めぐり観光周遊バス運行支援事業費)6,800千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>観光地の美化及び各種観光施設の維持管理等を行った。</p>			
<p>萩地域</p>			
<p>萩市観光「自然と歴史」情報センター、萩市自然と歴史の展示館、はぎ温泉湯配湯施設、菊ヶ浜海水浴場、観光地各所の公衆トイレ及び観光案内看板等の維持管理を行った。</p>			
<p>指月公園観桜灯設置工事</p>			
<p>点灯期間 3月25日～4月10日</p>			
<p>点灯時間 午後6時～午後10時</p>			
<p>菊ヶ浜海水浴場施設整備工事</p>			
<p>監視棟、シャワー室、音響設備設置・解体</p>			
<p>川上地域</p>			
<p>萩阿武川温泉ふれあい会館、交流促進施設、食材供給施設、阿武川温泉公園及びその周辺施設の維持管理を行</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
69・70							
		萩田万川温泉センター 改 修 事 業	310,666	139,437	168,600		2,629

事	業	内	容
<p>った。また、川上地域食材供給施設の経営者が決まったことから、営業再開に向けて、施設の補修及び調理機材の購入等を行った。</p>			
<p>阿武川温泉ふれあい会館 露天用ボイラー修繕、浴場ろ過ポンプ取替工事 川上地域食材供給施設 屋根及び手摺の塗り替え、清掃、厨房器具購入 長門峡駐車場区画線引き直し工事</p>			
<p>田万川地域</p>			
<p>海水浴場、キャンプ場、公園施設及び田万川温泉センターの維持管理を行った。</p>			
<p>田万川温泉憩いの湯 合併浄化槽送風機取替、合併浄化槽調整槽攪拌機取替</p>			
<p>むつみ地域</p>			
<p>ネムの丘キャンプ場、むつみ昆虫王国及び周辺施設の維持管理を行った。</p>			
<p>かぶと虫ドーム補強、ネムの丘キャンプ場男子トイレドア取替修繕</p>			
<p>須佐地域</p>			
<p>須佐湾エコロジーキャンプ場、須佐地域緑地等管理中央センター、海苔石休憩所、弥富ふれあい公園、ふれあいステーション須佐及び観光地各所の公衆トイレの維持管理を行った。</p>			
<p>エコロジーキャンプ場ケビン棟テラス床板修繕、つわぶきの館空調機取替工事</p>			
<p>旭地域</p>			
<p>萩アクティビティパーク、夏木原交流施設（トイレのみ）、萩往還交流施設「乳母の茶屋」及び旭地域中国自然歩道の維持管理を行った。</p>			
<p>萩アクティビティパーク トレーラーハウス天井修繕、キャンプ場水中ポンプ修繕</p>			
<p><b>【歳入内訳】</b></p>			
<p>○県委託金（自然公園利用施設管理事業費） 1 5 7 千円</p>			
<p>○県委託金（中国自然歩道管理事業費） 2 1 6 千円</p>			
<p>○使用料（行政財産目的外使用料） 2 8 4 千円</p>			
<p>○使用料（観光振興施設使用料） 7, 1 1 1 千円</p>			
<p>○財産運用収入（行政財産） 1, 9 5 4 千円</p>			
<p>○財産運用収入（普通財産） 6 2 千円</p>			
<p>○財産運用収入（温泉権貸付収入） 1 5 千円</p>			
<p>○財産運用収入（温泉振興基金利子） 1 3 千円</p>			
<p>○財産売払収入（電力売払収入） 3 1 千円</p>			
<p>○雑入（自動販売機電気代負担金） 4 2 千円</p>			
<p>○雑入（キャンプ場等使用料） 4 6 0 千円</p>			
<p>○雑入（菊ヶ浜駐車場使用料） 2, 3 7 8 千円</p>			
<p>○雑入（資源物売払収入） 6 3 千円</p>			
<p>萩田万川温泉センターは開業後20年以上経過しており、施設の老朽化による機器等の故障や不具合が生じているため、施設のリニューアル工事を行うとともに、アウトドアブームで利用者が増加している隣接するキャンプ場の周辺施設として屋外テラスを整備した。</p>			
<p>事業期間 令和2～3年度</p>			
<p>総事業費 3 2 5, 4 4 8 千円</p>			
<p>令和3年度事業 本体建物改修工事（9 4 7. 7 6 m<sup>2</sup> 鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 平屋建て）</p>			
<p>屋外テラス増築工事（3 3 9. 3 m<sup>2</sup> 木造 平屋建て）</p>			
<p>案内看板設置</p>			
<p><b>【歳入内訳】</b></p>			
<p>○国庫補助金（萩田万川温泉センター改修事業費） 1 3 9, 4 3 7 千円</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
69・70							
		観 光 案 内 所 整 備 事 業	935		900		35
70		笠山椿群生林再生・保全事業	954	477		159	318
		花 と 緑 の 修 景 事 業	5,772			82	5,690
		公 園 施 設 等 の 維 持 管 理 事 業	140,344	139		8,840	131,365
71・72	( 土 木 費 ) 道路橋りょう費	道 路 維 持 管 理 事 業	188,294	488	7,200	23,893	156,713



事	業	内	容
278,874千円×1/2			
○市債（萩田万川温泉センター改修事業債）168,600千円 ※過疎債			
萩市の観光の起点である「萩・明倫学舎」を中心に、観光情報の発信や市内周遊の促進、観光客の利便性の向上を図るため、萩・明倫学舎バス停付近にバス待合所を兼ねた観光案内所を整備するための設備設計を行った。			
事業期間 令和3～4年度			
総事業費 49,059千円			
令和3年度事業 設備設計業務委託			
【歳入内訳】			
○市債（観光案内所整備事業債）900千円 ※過疎債			
市指定天然記念物「椿群生林」のヤブツバキの樹勢衰退などが見られることから、現況を調査し、学識経験者による検討委員会を開催し、意見を聞きながら、椿群生林の再生・保全に向けて取り組んだ。			
事業期間 令和2～4年度			
総事業費 4,066千円			
令和3年度事業 検討委員会・シンポジウムの開催、再生試験整備			
【歳入内訳】			
○県補助金（笠山椿群生林再生・保全事業費）477千円			
954千円×1/2			
○雑入（笠山椿群生林再生・保全事業助成金）159千円			
民有施設における花と緑の推進事業			
花と緑のまちづくり推進協議会における、花と緑のふれあい広場や花いっぱい運動の開催及び草花の苗の配布等に対して補助を行った。			
保存樹木の指定拡大、また指月公園の桜の樹勢回復等を行った。			
【歳入内訳】			
○財産売払収入（苗木売払収入）82千円			
公園施設等の維持管理を行った。			
指月公園等115箇所の草刈、剪定、清掃業務及び公衆トイレ45箇所の維持管理等を行った。			
【歳入内訳】			
○県委託金（自然公園利用施設管理事業費）94千円			
○県委託金（中国自然歩道管理事業費）45千円			
○使用料（行政財産目的外使用料）8千円			
○使用料（駐車場使用料）5,496千円			
○使用料（都市公園使用料）911千円			
○使用料（普通公園使用料）4千円			
○寄附金（松陰神社前交通広場維持管理事業費）240千円			
○雑入（自動販売機電気代負担金）222千円			
○雑入（自動販売機販売手数料）1,158千円			
○雑入（松陰神社前交通広場使用料）801千円			
萩地域			
市道相島奥山線他路肩改良工事	L =	15m	（路肩擁壁工）
市道観音線防護柵設置工事	L =	45m	（防護柵設置工）
市道河添住吉線側溝改良工事	L =	43.3m	（側溝設置工）
市道上野荒神線側溝改良工事	L =	10m	（側溝設置工）
市道黒田両家線他路肩改良工事	L =	88.7m	（路肩コンクリート工ほか）

5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
71・72							
		トンネル補修事業	8,066	4,835	3,200		31

事	業	内	容
市道中津江河岸線路肩改良工事	L =	294 m	(路肩コンクリート工)
市道大島第1幹線側溝改良工事	L =	30 m	(側溝設置工)
市道川島線側溝改良工事	L =	35.7 m	(側溝設置工)
市道弘法寺堀内線他側溝改良工事	L =	4.8 m	(側溝設置工)
市道手水川長木線路肩改良工事	L =	6.3 m	(石積工)
市道弘法寺堀内線舗装補修工事	A =	599 m <sup>2</sup>	(舗装工)
市道馬場ノ丁深野町線舗装補修工事	A =	364.6 m <sup>2</sup>	(舗装工)
市道上野台線横断溝設置工事	L =	9.4 m	(側溝設置工)
市道坂本線舗装補修工事	A =	180 m <sup>2</sup>	(舗装工)
道路側溝がたつき防止工事	L =	114.2 m	(津守町北片河線ほか)
川上地域			
市道江舟野戸呂線他道路維持工事	L =	40 m	(側溝改修工)、路肩改良2箇所(石積補修工)
市道江舟野戸呂線側溝改良工事	L =	50 m	(側溝改修工)
田万川地域			
市道上組1号線舗装工事	A =	264 m <sup>2</sup>	(舗装工)
むつみ地域			
市道阿武中線舗装補修工事	A =	62.3 m <sup>2</sup>	(舗装工)
市道中小国線他路肩改良工事	L =	57.7 m	(路肩コンクリート工)
市道志和田奥野線舗装補修工事	A =	292 m <sup>2</sup>	(舗装工)
市道湯の口佐波木線側溝蓋設置工事	L =	87.5 m	(側溝蓋設置工)
須佐地域			
市道馬取線路他道路維持工事	L =	300 m	(路面清掃工)
市道大浴線他舗装補修工事	A =	49 m <sup>2</sup>	(舗装工)
旭地域			
市道上舞谷線排水路新設工事	L =	20 m	(横断側溝工2箇所、L型側溝1箇所)
福栄地域			
市道永田沖中山線舗装補修工事	A =	512 m <sup>2</sup>	(舗装工)
市道横貝線横断溝設置工事	L =	8 m	(側溝設置工)
<b>【歳入内訳】</b>			
○県委託金(雪量等観測事務費) 488千円			
○市債(弘法寺堀内線道路改修事業債) 4,200千円 ※合併特例債			
○市債(道路維持管理建設機械整備事業債) 3,000千円 ※合併特例債			
○使用料(道路占用料) 23,483千円			
○使用料(法定外公共物占用料) 156千円			
○使用料(行政財産目的外使用料) 206千円			
○財産運用収入(普通財産) 48千円			
交通の安全を確保するため、トンネル長寿命化修繕計画に基づき、補修工事を行った。			
矢代隧道(旭地域)			
事業期間 令和3～7年度			
総事業費 67,065千円			
令和3年度事業 実施設計業務委託			
<b>【歳入内訳】</b>			
○国庫補助金(トンネル補修事業費) 4,835千円			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
71・72							
72		道 路 新 設 改 良 事 業	77,905	28,329	42,900		6,676

事	業	内	容
8, 066千円×5.995/10			
○市債（トンネル補修事業債）3, 200千円 ※過疎債			
羽賀線道路整備事業			
<p>国道191号（越ヶ浜～大井）における越波や交通事故等による交通規制が発生した際の緊急的な迂回路として、また、地域間（大井羽賀～福栄吉田）の交流促進と利便性の向上を図るため、整備を行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>事業期間 平成17～令和5年度</p> <p>令和2年度繰越事業 道路改良工事 L=131m</p> <p>事業費 16, 261千円</p> <p>令和3年度事業 道路改良工事 L=180m、道路舗装工事 L=180m</p> <p>事業費 8, 259千円</p>			
神畑線道路整備事業			
<p>見島地区住民や観光客の利便性を図るため、見島宇津地区から観光スポットの北灯台へアクセスする市道の拡幅を行った。</p> <p>事業期間 平成28年度～（第2期工区）</p> <p>令和2年度繰越事業 道路改良工事 L=15m</p> <p>事業費 7, 415千円</p>			
山陰道アクセス道路整備事業			
<p>山陰道大井・萩道路の中間インターチェンジから中心市街地や観光地へのアクセス性の向上を図るため、アクセス道路の整備を行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>事業期間 令和3年度～</p> <p>令和3年度事業 測量業務</p> <p>事業費 5, 670千円</p>			
原山長沢線道路整備事業			
<p>広域農道阿武東の終点から主要県道田万川津和野線に至る原山長沢線は、幅員が狭いことから大型車の通行の際など、車の離合が困難な状況にあることから、交通の安全を確保するため道路の拡幅改良を行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>事業期間 令和元～4年度</p> <p>全体計画 L=1, 100m W=5m</p> <p>令和2年度繰越事業 道路改良工事 L=130m</p> <p>事業費 17, 405千円</p> <p>令和3年度事業 道路改良工事 L=90m</p> <p>事業費 7, 100千円</p>			
弘法寺堀内線無電柱化事業			
<p>世界文化遺産の構成資産「萩城下町」の要素の一つである「お成り道（市道弘法寺堀内線）」について、道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興を図るため、無電柱化を実施する。</p> <p>事業期間 令和元～6年度</p> <p>令和3年度事業 試掘工事12箇所</p> <p>事業費 5, 082千円</p>			
道路橋りょう県工事負担金			
単独道路改良等（国道490号ほか）			
【歳入内訳】			
○国庫補助金（羽賀線道路整備事業費）12, 987千円			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
72							
72		橋 り よ う 補 修 事 業	146,758	86,511	57,800		2,447
		橋 り よ う 点 検 事 業	29,496	17,659			11,837
72		交 通 安 全 対 策 事 業	16,694				16,694

事	業	内	容
			<p>23,831千円×5.45/10</p> <p>○国庫補助金（山陰道アクセス道路整備事業費）3,090千円 5,670千円×5.45/10</p> <p>○国庫補助金（原山長沢線道路整備事業費）12,252千円 24,505千円×1/2</p> <p>○市債（羽賀線道路整備事業債）11,400千円 ※過疎債</p> <p>○市債（神畑線道路整備事業債）7,300千円 ※辺地債</p> <p>○市債（山陰道アクセス道路整備事業債）2,600千円 ※過疎債</p> <p>○市債（原山長沢線道路整備事業債）11,500千円 ※合併特例債</p> <p>○市債（道路橋りょう事業県工事負担金事業債）10,100千円 ※合併特例債</p>
<p>交通の安全を確保するため、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、補修工事を行った。</p> <p>雁島橋</p> <p>事業期間 令和元～7年度</p> <p>令和2年度繰越事業 橋りょう補修工事 L= 30m</p> <p>事業費 22,360千円</p> <p>令和3年度事業 橋りょう補修工事 L= 30m</p> <p>事業費 10,577千円</p> <p>浮島橋</p> <p>事業期間 令和元～4年度</p> <p>令和3年度事業 橋りょう補修工事 L= 16.2m</p> <p>事業費 50,828千円</p> <p>川佐橋（川上地域）</p> <p>事業期間 平成29～令和3年度</p> <p>令和2年度繰越事業 橋りょう補修工事 L=39.5m、舗装補修工事 A=283㎡</p> <p>防護柵補修工事 L=78.0m</p> <p>事業費 50,150千円</p> <p>吉部橋（むつみ地域）</p> <p>事業期間 令和3～6年度</p> <p>令和3年度事業 調査設計業務</p> <p>事業費 10,392千円</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（橋りょう補修事業費）86,511千円 144,305千円×5.995/10</p> <p>○市債（橋りょう補修事業債）57,800千円 ※過疎債</p>			
<p>計画的に橋りょうの定期点検を行った。</p> <p>事業期間 令和元～5年度</p> <p>総点検橋りょう数 741橋</p> <p>令和3年度事業 橋りょう点検 97橋</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（橋りょう点検事業費）17,659千円 29,456千円×5.995/10</p>			
<p>萩地域</p> <p>区画線 L=3,354m、カーブミラー 2本</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
72							
73	( 土 木 費 ) 河 川 費	河 川 維 持 事 業	73,132	2,094	64,700	432	5,906



事	業	内	容
川上地域			
区画線	L = 5,	0 5 3 m	
田万川地域			
区画線	L = 1,	0 9 1 m	
むつみ地域			
区画線	L = 4,	3 0 0 m	
須佐地域			
区画線	L = 3,	6 2 2 m	
福栄地域			
区画線	L = 3,	2 0 0 m	
萩地域			
新堀川護岸改修工事	L =	3 8 m	
谷尻川護岸改修工事	L = 1 5 7.	4 m	
大歳川護岸改修工事	L =	8 4 m	
藍場川護岸改修工事	L =	1 0 m	
滝の河内川浚渫工事	L = 3 5 m	V = 4 9 m <sup>3</sup>	
殿河内川浚渫工事	L = 5 0 m	V = 1 2 0 m <sup>3</sup>	
藍場川浚渫工事	L = 2 0 0 m	V = 5 3 m <sup>3</sup>	
湊川浚渫工事	L = 2 7 0 m	V = 1 2 4 m <sup>3</sup>	
無田ヶ原水路他浚渫工事	L = 8 9 6 m	V = 7 3 m <sup>3</sup>	
川上地域			
寺の川浚渫工事	L = 5 0 m	V = 2 7 m <sup>3</sup>	
田万川地域			
梅の木川浚渫工事	L = 5 5 m	V = 6 0 m <sup>3</sup>	
むつみ地域			
御舟子川護岸改修工事	L =	1 9 m	
金谷川浚渫工事	L = 7 6 m	V = 4 3 m <sup>3</sup>	
天坪川浚渫工事	L = 1 0 0 m	V = 3 6 m <sup>3</sup>	
須佐地域			
えんどう川改修事業			
事業期間 平成28～令和3年度			
令和3年度事業 河川改修工事 L = 2 6 m			
事業費 9, 9 4 2 千円			
野頭川護岸改修工事	L =	1 4 m	
加ヶ谷川他浚渫工事	L = 6 5 m	V = 4 3 m <sup>3</sup>	
福栄地域			
生野川浚渫工事	L = 1 2 3 m	V = 1 3 2 m <sup>3</sup>	
【歳入内訳】			
○県委託金（阿武川樋門等管理費） 1, 0 0 1 千円			
○県委託金（田万川樋門等管理費） 1, 0 3 3 千円			
○県委託金（須佐川樋門等管理費） 6 0 千円			
○市債（河川護岸改修事業債） 5 1, 6 0 0 千円 ※緊急自然災害防止対策債			
○市債（河川浚渫事業債） 1 3, 1 0 0 千円 ※緊急浚渫推進債			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
73							
		河 川 改 良 事 業	26,136		2,300		23,836
73	( 土 木 費 ) 港 湾 費	港 湾 建 設 事 業	10,826		10,800		26
73・74	( 土 木 費 ) 都 市 計 画 費	都 市 計 画 マ ス タ ー プ ラ ン 等 見 直 し 事 業	3,880				3,880
74		景 観 形 成 対 策 事 業	468	140		117	211
74		都 市 下 水 路 事 業	719			19	700
74・75		公 園 事 業	9,038		8,400		638
75	( 土 木 費 ) 住 宅 費	市 営 住 宅 維 持 補 修 事 業	41,773			41,773	

事	業	内	容
○使用料（法定外公共物占用料）	3 2 7	千円	
○使用料（流水占用料）	2 3	千円	
○使用料（土地占用料）	1	千円	
○財産運用収入（行政財産）	5 3	千円	
○雑入（自動販売機電気代負担金）	2 8	千円	
<b>河川改良等県工事負担金</b>			
急傾斜地崩壊対策等（手水川ほか 9箇所）			
事業費 3 5 8, 5 8 5 千円（うち萩市負担金 2 6, 1 3 6 千円）			
【歳入内訳】			
○市債（河川事業県工事負担金事業債）			
2, 3 0 0 千円 ※防災対策債・緊急自然災害防止対策債			
<b>港湾建設県工事負担金</b>			
単独港湾改修事業等（萩港）			
事業費 9 4, 5 6 5 千円（うち萩市負担金 1 0, 8 2 6 千円）			
【歳入内訳】			
○市債（港湾事業県工事負担金事業債）			
1 0, 8 0 0 千円 ※過疎債			
平成22年度に策定した「都市計画マスタープラン」及び「緑の基本計画」について、萩市基本ビジョン等の上位計画や立地適正化計画との整合を図り、都市づくりと緑化推進における将来像・基本方針の見直しを行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。			
事業期間 令和2～4年度			
総事業費 9, 3 5 0 千円			
対象区域 市全域			
<b>景観保全活動事業</b>			
景観計画運用業務、屋外広告物等に関する条例等に基づく許可事務等を行った。			
<b>歴史的景観保存地区保存推進事業</b>			
歴史的景観保存地区における良好な歴史的景観の保全のため、地区内の建築物や工作物等の修理修景に対し、補助を行った。			
【歳入内訳】			
○国庫補助金（景観改善推進事業費）			
1 4 0 千円			
4 2 2 千円×1/3			
○手数料（屋外広告物等許可手数料）			
1 1 7 千円			
樺東都市下水路の維持管理を行った。			
草刈業務委託 L = 2 4 0 m			
排水路浚渫工事 L = 2 4 0 m V = 8 m <sup>3</sup>			
【歳入内訳】			
○使用料（都市下水路使用料）			
1 9 千円			
<b>公園事業県工事負担金事業</b>			
県営事業の萩ウェルネスパークの維持補修工事等に対する負担金			
令和3年度事業費 9 0, 3 8 3 千円（うち萩市負担額 9, 0 3 8 千円）			
【歳入内訳】			
○市債（公園事業県工事負担金事業債）			
8, 4 0 0 千円 ※合併特例債			
市営住宅の適正な維持管理のため、保守点検や改修等を行った。			
下水接続工事（金谷団地73棟）			
住宅用火災報知器取替工事			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
75							
		市営住宅予防保全事業	102,109	48,360		53,749	
		民間木造住宅耐震診断・ 耐震改修促進事業	444	333			111
		老朽危険空き家対策事業	19,759	9,671			10,088
		暮らしの安全助成事業	588	435			153
		住宅改修資金 助成事業	5,909				5,909

事	業	内	容
<p>下水接続工事監理業務（金谷団地73棟）          その他各住宅の内外修繕、設備修繕、防水修繕など</p> <p>【歳入内訳】          ○使用料（公営住宅使用料）41,773千円</p>			
<p>公営住宅等長寿命化計画に基づき、施設の長寿命化を図るため、点検や改修を計画的に行った。</p> <p>外壁劣化調査業務委託          外壁劣化状況の全面打診調査（玉江改良住宅7号、雑式町第2団地A・B棟）          大沢団地土砂災害対策工事          予防保全工事          屋上防水改修及び外壁改修（玉江改良住宅7号）          金谷団地給排水設備改修工事</p> <p>【歳入内訳】          ○国庫補助金（市営住宅予防保全事業費）48,360千円          96,720千円×1/2          ○使用料（公営住宅使用料・改良住宅使用料）53,749千円</p>			
<p>昭和56年5月以前に建設された民間木造住宅の耐震化率向上のため、診断員派遣による耐震診断費用を支援した。</p> <p>【歳入内訳】          ○国庫補助金（民間木造住宅耐震診断費）222千円          444千円×1/2          ○県補助金（民間木造住宅耐震診断費）111千円          444千円×1/4</p>			
<p>所有者に対し空き家の適正な管理及び活用を促進するとともに、老朽化した空き家には市内の施工業者を利用した除却に対する支援を行うなど、住み良い生活環境の保全と安全安心なまちづくりを推進した。</p> <p>老朽危険空き家の所有者等への助言及び指導          老朽危険空き家実態調査          老朽危険空き家除却促進事業          老朽化して危険な空き家の除却を推進するため、解体工事等を行う場合に、必要な経費の一部を支援した。          補助額 2/3以内（上限100万円）</p> <p>【歳入内訳】          ○国庫補助金（老朽危険空き家除却促進事業費）5,876千円          11,752千円×1/2          ○国庫補助金（老朽危険空き家対策事業費）3,795千円          7,590千円×1/2</p>			
<p>大阪北部地震により既存ブロック塀の倒壊による被害が発生したことから、同様の被害を未然に防ぐため、通学路等に面する民間所有の既存ブロック塀等の除却に要する経費の一部を支援した。</p> <p>【歳入内訳】          ○国庫補助金（暮らしの安全助成事業費）292千円          588千円×1/2          ○県補助金（暮らしの安全助成事業費）143千円          588千円×1/4</p>			
<p>市内の施工業者を利用し、住宅のリフォームを行う場合にその経費の一部を支援することで、地場産業の活性化及び空き家の有効活用を図った。</p> <p>実績 56件</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
76・77	( 消 防 費 ) 消 防 費	消防団員装備品整備事業	5,191			1,000	4,191
77		常備消防車両整備事業	92,086	14,286	39,100	5,643	33,057
		防火水槽整備事業	7,952		6,400		1,552
		消防団車両整備事業	41,767		25,500		16,267
		水防対策事業	1,477				1,477
77・78		防災対策事業	32,451			3,411	29,040

事	業	内	容
<p>消防団を中心とした地域防災力の充実強化を図るため、消防団員の安全帽及び防火服を整備した。</p> <p>事業期間 平成30～令和4年度</p> <p>安全帽 川上方面団、旭方面団、福栄方面団</p> <p>防火服 須佐方面団、旭方面団、福栄方面団</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○雑入（消防団員安全装備品助成金）1,000千円</p>			
<p>消防力の充実・強化を図るため、常備消防車両更新計画に基づき車両の計画的な更新を行った。</p> <p>更新車両 消防ポンプ自動車1台、高規格救急自動車1台</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（緊急消防援助隊設備整備費補助金）14,286千円 28,573千円×1/2</p> <p>○市債（消防車両整備事業債）39,100千円 ※過疎債</p> <p>○負担金（消防事業負担金）5,643千円 ※阿武町分</p>			
<p>消防水利の乏しい地域に防火水槽を整備し、防火体制の強化を図った。令和3年度は、測量設計業務を行った。</p> <p>事業期間 令和3～4年度</p> <p>設置場所 三見床並地区</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○市債（防火水槽整備事業債）6,400千円 ※過疎債</p>			
<p>消防団車両68台の計画的更新を行い、消防力の充実を図った。</p> <p>更新車両 小型動力ポンプ付積載車（三見第2分団、佐々並第2分団） 小型動力ポンプ付軽積載車（三見第3分団、川上第1分団、川上第3分団）</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○市債（消防車両整備事業債）25,500千円 ※過疎債</p>			
<p>近年多発する異常降雨による水害に備え、水防活動に必要な資機材の整備、河川砂州の切開等を行った。</p> <p>購入資材 まさ土、土のう袋、シート等</p> <p>河川砂州切開 萩地域 橋本川西の浜（1回実施） 田万川地域 須潟の浜（3回実施）</p>			
<p>防災情報の伝達</p> <p>防災行政無線施設、防災メールの管理運用を行った。令和4年3月末現在加入者数 10,485件 コミュニティFMでの災害時の緊急割込み放送、萩テレビでのテロップ放送を行った。（各2回実施）</p> <p>総合防災気象情報サービス活用事業</p> <p>頻発する豪雨災害等に対応するため、防災関係の気象情報を扱う民間事業者から気象に関する専門的なアドバイスや台風等の詳細な気象情報を得て、初動体制の確保、配備基準、避難指示などの判断として活用した。</p> <p>高齢者・障がい者への防災情報総合伝達</p> <p>防災メール未登録の高齢者世帯・視覚障がい者（希望者）宅の固定電話に防災情報を音声で提供した。 防災メール未登録の高齢者世帯・聴覚障がい者（希望者）宅のFAXに防災情報を提供した。 全ての方（電話で防災情報を確認）に防災情報テレホンサービス（音声ガイダンス）を提供した。</p> <p>相島地区ヘリポート改修事業</p> <p>防災ヘリの機体が更新に伴い大型化したことから、当該地区のヘリポートである相島多目的広場において、離着陸に支障となる反射板の改修等を行った。</p> <p>川上地域ヘリポート芝生整備事業</p> <p>川上地域の江舟及び野戸呂地区の緊急救助事案等に対応するため、当該地区のヘリポートである江舟地区山頂付近のグラウンドゴルフ場の芝生整備を行った。</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
77・78							
		総合防災システム整備事業	30,174		25,500		4,674
		避難所公衆無線LAN 環境整備事業	11,749	7,831	3,900		18
		避難所用資機材整備事業	7,824				7,824
		新防災行政無線整備事業	194,609	52,942	140,900		767



事	業	内	容
<p>自主防災組織補助金交付事業            自主防災組織に対し、防災活動を行うために使用する資機材等の購入や防災活動に要する費用の一部について、補助した。</p> <p>防災コミュニティ助成事業            地域コミュニティの活性化を図るため、自治宝くじの助成金を活用して地域の防災活動に必要な備品等の整備を行った。</p> <p>助成団体 大井浦町内会            整備内容 消火用ホース、ヘルメット、防火服など</p> <p>【歳入内訳】            ○雑入（気象観測装置設置費）20千円            ○雑入（防災メール配信事業協力金）144千円 ※阿武町分            ○雑入（防災対策事業助成金）1,820千円            ○雑入（建物総合損害共済災害共済金）127千円            ○雑入（自治宝くじ助成金 防災コミュニティ助成事業費）1,300千円</p>			
<p>災害対策本部の機能強化を図るため、迅速な災害・気象情報の収集・共有、対策立案・決定・情報配信などをサポートするシステム等の整備を行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>事業期間 令和2～4年度            総事業費 87,491千円            令和3年度事業 総合アプリ防災機能開発業務、防災システム整備工事</p> <p>【歳入内訳】            ○市債（総合防災システム整備事業債）25,500千円 ※緊急防災減災対策債</p>			
<p>災害時における避難者の通信手段等を確保するため、主要な避難所となる施設に、公衆無線LAN（Wi-Fi）設備を整備した。</p> <p>整備箇所 16施設</p> <p>【歳入内訳】            ○国庫補助金（避難所公衆無線LAN環境整備事業費）7,831千円            11,747千円×2/3            ○市債（避難所公衆無線LAN環境整備事業債）3,900千円 ※過疎債</p>			
<p>風水害、土砂災害、地震など、各種災害発生時の避難者に対応するため、避難所運営に必要な資機材、備蓄計画に基づいた非常食、飲料水を整備した。また、避難所生活におけるプライバシーの確保及び女性や乳幼児に配慮した資機材を整備した。</p> <p>非常食 災害用レトルト食品、非常用ビスケット、非常用飲料水            避難所用資機材 プライバシー確保対策 避難所用間仕切り            女性対策 避難所用レディースセット            乳幼児対策 液体ミルク、アレルギー対応粉ミルク            通信対策 携帯電話用マルチ充電器            その他 折り畳みアルミマット、毛布 など</p>			
<p>大雨・地震・津波等の自然災害やテロ、国民保護等の緊急情報を配信するため、防災行政無線の整備を行った。</p> <p>事業期間 平成27～令和5年度            総事業費 1,365,491千円            令和3年度事業 新防災行政無線ネットワークシステムの整備            むつみ地域（第5期）の防災行政無線のデジタル化            田万川地域（第6期）の防災行政無線のデジタル化（～令和4年度）</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
77・78							
		木間地区ヘリポート整備事業	51,654	14,783	29,500		7,371
		河川洪水ハザードマップ 作 成 事 業	9,862	4,919			4,943
78・79	( 教 育 費 ) 教 育 総 務 費	高校生女子寮運営事業	8,410			674	7,736
		高等学校生徒通学費支援事業	2,346				2,346
		ひとつづくり構想推進事業	53				53

事	業	内	容
大島屋外拡声子局の新設			
【歳入内訳】			
○国庫補助金（新防災行政無線整備事業費）52,942千円 70,590千円×3/4			
○市債（新防災行政無線整備事業債）140,900千円 ※過疎債・緊急防災減災対策債			
高齢化率が高く、道路網もぜい弱・狭あいである木間地区に、救急活動などで使用できるヘリポートを整備した。			
事業期間 令和2～3年度			
総事業費 55,750千円			
令和3年度事業 ヘリポート整備工事、電柱移転補償			
【歳入内訳】			
○国庫補助金（木間地区ヘリポート整備事業費）14,783千円 44,349千円×1/3			
○市債（木間地区ヘリポート整備事業債）29,500千円 ※辺地債			
平成27年の水防法改正に基づき、山口県が令和2年度に田万川水系2河川、須佐川水系1河川及び大井川水系1河川の浸水想定区域を新たに指定したことから、それらの河川洪水ハザードマップを作成・配布し、避難場所等を周知した。			
事業内容 ハザードマップの作成・配付			
田万川水系 田万川、原中川			
須佐川水系 須佐川			
大井川水系 大井川			
【歳入内訳】			
○国庫補助金（河川洪水ハザードマップ作成事業費）4,919千円 9,838千円×1/2			
離島や遠隔地等により通学が困難な高校生を対象とした女子寮の運営を行った。			
所在地等 萩市大字山田4819番地1（旧池本整形外科医院）RC造2階建 1,411㎡			
寮の概要 常駐の管理人による寮の運営管理、食事の提供			
1階 管理人室、食堂、外来者宿泊室、1部屋の居室（エアコン・ベッド等家具完備）			
2階 11部屋の居室（エアコン・ベッド等家具完備）、共用トイレ・浴室			
寮費月額 3,000円			
食費・電気代月額 37,000円程度			
【歳入内訳】			
○使用料（高校生女子寮使用料）432千円			
○雑入（高校生女子寮光熱水費等負担金）242千円			
市内の生徒が地元の高等学校へ進学しやすい環境整備を図るため、通学費の助成を行った。			
対象者 市内に居住し、市内の高等学校及び萩高等学校奈古分校、大津緑洋高等学校水産キャンパスへ通学する生徒の保護者（ただし、下記の①又は②に該当するもの等は除く。）			
①離島高校生修学支援費を受給している者			
②市町村民税所得割額が304,200円（年収910万円程度）以上の世帯			
助成内容 定期代が月額10,000円未満の場合、定期代から5,000円を引いた額			
定期代が月額10,000円以上の場合、定期代に1/2を乗じた額（上限額10,000円/月）			
年間支給上限月数は10月とし、1月当たりの助成額が1,000円未満の場合は対象外			
対象生徒数 63人			
市民と行政で構成する「萩市ひとつくり構想推進委員会」を開催し、教育委員会の事務の点検及び評価を行った。			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
78・79		高校魅力化支援事業	2,400	1,200		400	800
79・80	( 教 育 費 ) 小 学 校 費	小学校施設改修事業	27,000		6,200	607	20,193
		小学校LED照明設置事業	24,264		23,000	92	1,172
80・81		がんばろう萩！小学校施設 蛇口改修事業	8,265	8,200		20	45
		がんばろう萩！学校支援事業	9,160	9,155			5
81		学校アシスタント配置事業	5,692	1,750			3,942
		学力向上推進事業	1,353				1,353
		萩・農下村塾事業	526				526

事	業	内	容
<p>市内高等学校の魅力化を図るため、高校大学連携型の萩版人材育成モデルとして、大学との連携による市内高校生を対象にした探求学習支援による人材育成プログラムを実施し、学生の情報活用、課題解決、コミュニケーション、表現などの能力を養成し、進学や就職のサポートに取り組んだ。</p> <p>事業内容 高校魅力化支援業務委託</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○県補助金（高校魅力化支援事業費）1,200千円 2,400千円×1/2</p> <p>○雑入（高校魅力化支援事業助成金）400千円</p>			
<p>教育環境改善のため、小学校施設の改修工事等を行った。</p> <p>明木小旭中学校防球ネット支柱建替工事、白水小学校玄関外壁改修工事等</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○市債（小学校施設改修事業債）6,200千円 ※合併特例債</p> <p>○雑入（学校施設修繕負担金）24千円</p> <p>○雑入（損害賠償金）583千円</p>			
<p>施設の省エネルギー化・長寿命化による維持管理費用の削減を図るため、小学校施設の照明器具をLED照明へ交換した。</p> <p>設置校 明倫小学校、椿東小学校</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○市債（小学校LED照明設置事業債）23,000千円 ※合併特例債</p> <p>○雑入（資源物売却収入）92千円</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を図るため、全ての市立小学校の手洗い場やトイレ等の水道の蛇口をレバー式に交換した。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（小学校施設蛇口改修事業費）8,200千円 ※コロナ臨時交付金</p> <p>○雑入（資源物売却収入）20千円</p>			
<p>学校における新型コロナウイルス感染症対策として、必要となる消毒液や加湿器等の保健衛生用品を購入した。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（学校支援事業費）4,555千円 9,110千円×1/2</p> <p>○国庫補助金（学校支援事業費）4,600千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>教員の業務が増加する中で、教科指導や個別指導の時間を確保するため、教員の業務を支援するスタッフを配置した。</p> <p>諸調査のデータ入力・分析や教材作成、授業の資料整理、会計補助等を行う教員業務補助員5人の配置 草刈や校舎の補修保全等を行う学校環境整備支援員2人の配置 不登校など学校だけで解決することが困難な事例に対し、専門的な知見を持つスクールソーシャルワーカー1人を派遣</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○県補助金（学校アシスタント配置事業費）1,750千円 3,500千円×1/2</p>			
<p>各学校における学力向上の取組について、工夫・改善や充実を図るとともに、若手教員が効率的かつ短期間で複式指導のノウハウを習得できるようにするため、複式学習指導員を配置し、小規模校における複式授業の指導助言を行った。</p>			
<p>豊かな人格形成を図るため、キャリア教育の一環として、全ての児童に米作りや野菜の栽培などの農作業を体験さ</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
81							
		萩・お宝活用 プロジェクト事業	293				293
		コミュニティ・スクール 推進事業	380				380
		小学校就学援助事業	19,620	710			18,910
		グローバル人材育成事業	47				47
		小学校教育用コンピュータ 整備事業	42,838	2,833			40,005
		教材備品等充実事業	3,000			3,000	
81・82	( 教 育 費 ) 中 学 校 費	中学校施設改修事業	11,249			746	10,503
		中学校LED照明設置事業	67,130		63,800	141	3,189

事	業	内	容
<p>せた。</p>			
<p>市内の人的・物的資源を有効に活用し、児童の知育・徳育の充実を図るため、文化施設（美術館・博物館）や萩・明倫学舎、ジオパーク関連施設等で体験学習を行った。</p>			
<p>地域とともにある学校づくりを進めるとともに、地域や学校の特色を活かした教育を推進するため、全ての学校に導入されているコミュニティ・スクール（学校運営協議会）の運営に係る会議開催経費、地域住民との交流活動に要する経費等を補助した。</p>			
<p>就学援助費</p> <p>準要保護児童（289人）に対し、学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費、医療費等を援助した。</p> <p>特別支援教育就学奨励費</p> <p>対象児童（46人）に対し、学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費等を援助した。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（特別支援教育就学奨励費）710千円</p> <p>1,420千円×1/2</p>			
<p>小学生の英語への興味・関心を高め、学習意欲の向上を図るため、生きた英会話に慣れ親しむ機会をつくった。</p> <p>事業内容 イングリッシュキャンプの開催（日帰り）※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止</p> <p>小学校英語教育研修会</p> <p>小学校教員を対象に研修会を開催</p>			
<p>GIGAスクール構想に基づき整備した、高速通信ネットワークや児童1人に1台整備された端末等の維持管理を行った。また校務用パソコンやその他ICT機器の更新・整備を行い、ICT教育の環境整備を図った。</p> <p>令和2年度繰越事業</p> <p>モバイルルーター購入</p> <p>令和3年度事業</p> <p>GIGAスクールサポーターの配置、ネットワーク保守、備品（校務用パソコン、電子黒板等）購入等</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（小学校GIGAスクール整備事業費）1,023千円</p> <p>1,023千円×10/10</p> <p>○国庫補助金（GIGAスクール支援事業費）1,810千円</p> <p>3,620千円×1/2</p>			
<p>篤志家から、児童に対する教育の充実のため、寄附が寄せられたことから、教材備品等を整備した。</p> <p>対象学校 明倫小学校、椿西小学校、白水小学校、大井小学校、川上小学校、福栄小学校</p> <p>事業内容 テレビ、舞台幕、雲梯等の購入</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○寄附金（あなたのふるさと萩応援事業費）500千円</p> <p>○基金繰入金（教材備品等充実事業費）2,500千円 ※あなたのふるさと萩応援基金</p>			
<p>教育環境改善のため、中学校施設の改修工事等を行った。</p> <p>須佐中学校屋外排水柵修繕、プール循環装置修繕（萩西中学校、川上中学校）</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○雑入（学校施設修繕負担金）9千円</p> <p>○雑入（損害賠償金）737千円</p>			
<p>施設の省エネルギー化・長寿命化による維持管理費用の削減を図るため、中学校施設の照明器具をLED照明へ交換した。</p> <p>設置校 越ヶ浜中学校、大井小中学校、田万川中学校</p> <p>【歳入内訳】</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
81・82							
		中学校施設予防保全事業	28,324	5,485	17,900		4,939
82・83		がんばろう萩！中学校施設 蛇口改修事業	6,418	6,400		17	1
		がんばろう萩！学校支援事業	6,665	6,597			68
83		生徒支援事業	12,644	2,120			10,524
		グローバル人材育成事業	4,777				4,777
		萩・農下村塾事業	413				413
		コミュニティ・スクール 推進事業	480				480



事	業	内	容
<p>○市債（中学校LED照明設置事業債）63,800千円 ※合併特例債 ○雑入（資源物売払収入）141千円</p>			
<p>老朽化の進む学校施設の長寿命化を図るため、予防保全を行った。 対象校 むつみ中学校 事業内容 外壁改修工事 【歳入内訳】 ○国庫補助金（中学校施設予防保全事業費）5,485千円 16,455千円×1/3 ○市債（中学校施設予防保全事業債）17,900千円 ※合併特例債</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を図るため、全ての市立中学校の手洗い場やトイレ等の水道の蛇口をレバー式に交換した。 【歳入内訳】 ○国庫補助金（中学校施設蛇口改修事業費）6,400千円 ※コロナ臨時交付金 ○雑入（資源物売払収入）17千円</p>			
<p>学校における新型コロナウイルス感染症対策として、必要となる消毒液や加湿器等の保健衛生用品を購入した。 【歳入内訳】 ○国庫補助金（学校支援事業費）3,297千円 6,594千円×1/2 ○国庫補助金（学校支援事業費）3,300千円 ※コロナ臨時交付金</p>			
<p>子ども相談・支援室の運営 児童生徒の不登校・いじめ等困難な問題に対応するため、ケース会議を開催するとともに、関係機関との連絡調整及び個々の問題に対処する子ども相談・支援員を子ども相談・支援室に配置した。また、児童生徒のカウンセリングを行うスクールカウンセラー等を学校に派遣した。 菽輝きスクールの運営 いじめ、不登校等、生徒指導に係る諸問題に対応する体制を充実させるため、菽輝きスクールに教育相談員を配置し、支援が必要な家庭及び生徒を支援した。 【歳入内訳】 ○国庫補助金（子ども相談・支援員設置事業費）1,034千円 2,068千円×1/2 ○県補助金（生徒支援事業費）1,086千円 1,810千円×3/5</p>			
<p>グローバル化の進展により、国際共通語である英語力の向上が求められていることから、英検の検定料補助や夏休み英語教室の開催、英語学習指導員の配置など英語教育の強化を推進した。 事業内容 英語学習指導員の配置（2名） 少人数指導の実施、放課後補充学習の実施 英語検定料の補助 英検3級以上を受検する生徒の検定料を1回のみ全額補助 夏休み英語教室 夏休みにALT及び英語学習指導員等を講師として開催</p>			
<p>キャリア教育の一環として、農業についての職業講話や職場体験をはじめ農作業や野菜栽培などの活動を体験させることにより、豊かな人格形成を図った。</p>			
<p>地域とともにある学校づくりを進めるとともに、地域や学校の特色を活かした教育を推進するため、全ての学校に導入されているコミュニティ・スクール（学校運営協議会）の運営に係る会議開催経費、地域住民との交流活動に</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
83							
		中 学 校 就 学 援 助 事 業	18,184	569			17,615
		中 学 校 教 育 用 コ ン プ ュ ー タ 整 備 事 業	26,869	2,395			24,474
		教 材 備 品 等 充 実 事 業	500			500	
84	( 教 育 費 ) 社 会 教 育 費	未 来 を 切 り 拓 く ひ と づ く り 事 業	6,463				6,463
		放 課 後 子 ど も 教 室 推 進 事 業	3,524	2,349			1,175

事	業	内	容
要する経費等を補助した。			
就学援助費 要保護生徒（2人）及び準要保護生徒（185人）に対し、学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費、医療費等を援助した。			
特別支援教育就学奨励費 対象生徒（26人）に対し、学用品費、校外活動費、修学旅行費、学校給食費等を援助した。			
【歳入内訳】			
○国庫補助金（要保護生徒就学援助費）43千円 86千円×1/2			
○国庫補助金（特別支援教育就学奨励費）526千円 1,052千円×1/2			
GIGAスクール構想に基づき整備した、高速通信ネットワークや生徒1人に1台整備された端末等の維持管理を行った。また、ICT機器の更新・整備を行い、ICT教育の環境整備を図った。			
令和2年度繰越事業 モバイルルーター購入			
令和3年度事業 GIGAスクールサポーターの配置、ネットワーク保守、備品（大型モニター等）購入等			
【歳入内訳】			
○国庫補助金（中学校GIGAスクール整備事業費）585千円 585千円×10/10			
○国庫補助金（GIGAスクール支援事業費）1,810千円 3,620千円×1/2			
篤志家から、生徒に対する教育の充実のため、寄附が寄せられたことから、教材備品等を整備した。			
対象学校 川上中学校 事業内容 書架、テレビ等の購入			
【歳入内訳】			
○寄附金（あなたのふるさと萩応援事業費）500千円			
「萩市ひとつくり構想」に基づき、新しい時代を切り拓くひとつづくりの取組を推進した。			
事業内容 未来を切り拓くひとつづくりセミナー 各分野で活躍している一流の人から学ぶ機会を創出（1回開催）			
子どもたちが外遊びや自然体験を通じて、心身ともに大きく成長するためのイベントを補助した。			
新成人等が自らの手で成人式を創り上げる「萩市成人式実行委員会」を補助した。			
山口県教育委員会から社会教育主事（1名）の派遣を受け入れた。			
子どもたちが放課後を安全・安心に過ごすとともに、学習や文化芸術活動を通じて地域住民との交流を図る場所となるよう、地域住民のボランティア講師による放課後子ども教室を開催した。			
開催場所 学校施設など 対象者 小学生（1～6年生）			
事業内容 地域住民のボランティア講師による各種教室を開催 学びの教室、手話教室、絵画教室等			
各教室に参加する子どもたちと地域住民の交流を促進 放課後児童クラブに登録している子どもたちも一緒に参加して子どもの安全・安心に過ごせる居場所作りや学習支援を推進			
【歳入内訳】			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
84							
		家庭教育支援基盤形成事業	343	228			115
		ひきこもり支援推進事業	2,757	1,378			1,379
		萩セミナーハウス利用 促進事業	1,920				1,920
84・85		文化財保護事業	3,274				3,274
			5,406	2,148			3,258
			10,807	5,403	3,900		1,504

事	業	内	容
○県補助金（放課後子ども教室推進事業費）2, 349千円 3, 524千円×2/3			
子育ての悩み解消を目的に保護者を対象として、各学校・保育園・幼稚園の参観日及び就学時健診等を活用した子育て講座や公民館等を利用した「親学講座」等を行った。 【歳入内訳】			
○県補助金（家庭教育支援基盤形成事業費）228千円 343千円×2/3			
「ひきこもり」の問題を抱える当事者及びその家族への支援のため、「ひきこもり」専用の相談窓口の運営及び青少年の居場所となる「萩ユースふれあいスペース」の運営を行った。 事業内容 ひきこもり専用相談窓口の運営 ひきこもり支援者の連携会議の開催 人材の育成のための研修会の開催 萩ユースふれあいスペースの運営 【歳入内訳】			
○国庫補助金（ひきこもり支援推進事業費）1, 378千円 2, 757千円×1/2			
新しい時代を切り拓くひとつづくり拠点として、施設利用者の利便性の向上と利用促進を図るため、Wi-Fi環境を整備し、ひとつづくりに資する研修の開催等を実施した。 事業内容 Wi-Fi設備整備業務 IT人材育成事業の開催 萩セミナーハウス利用案内チラシ作成			
萩反射炉保存修理事業 国指定史跡萩反射炉は、前回の保存修理工事から40年近くが経過し、煙突煉瓦部の劣化が著しい状態であるため、保存修理工事を計画している。令和3年度は、令和2年度に策定した煉瓦補修計画に基づき、煉瓦及び目地の補修工法、手順に係る基本計画を策定した。 事業期間 平成22～令和7年度（予定）			
恵美須ヶ鼻造船所跡保存整備事業 平成28・29年度に策定した修復・公開活用計画に基づき、調査研究・保存整備を行った。 事業期間 平成27～令和8年度（予定） 令和3年度事業 埋蔵文化財発掘調査 【歳入内訳】			
○国庫補助金（恵美須ヶ鼻造船所跡保存整備事業費）2, 148千円 4, 296千円×1/2			
伊藤博文旧宅保存修理事業 昭和49年度に解体修理工事を実施し保存を図ってきたが、既に40年以上が経過し、茅葺屋根の傷みが著しく、柱などの一部にシロアリによる被害が深刻になってきたため、茅葺屋根及び棧瓦葺屋根の葺き替え、蟻害破損部分の補修、漆喰壁の塗り直し、建具や畳などの補修を行った。 令和3年度は、板戸の補修、板床の造作、中塗り、漆喰仕上げ工事、襖、障子の補修、畳の表替えを行った。 事業期間 平成31～令和3年度 総事業費 40, 000千円 【歳入内訳】			
○国庫補助金（伊藤博文旧宅保存修理事業費）5, 403千円 10, 806千円×1/2			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
84・85							
			4,907			977	3,930
			17,459	11,234		313	5,912
			1,862	927			935
			45,040	75		4,893	40,072

事	業	内	容
○市債（伊藤博文旧宅保存修理事業債） 3, 9 0 0 千円 ※合併特例債			
<b>萩城跡保存修理事業</b> 経年劣化が進む外堀遊歩道について、損傷の著しい路面及び木柵の復旧工事を実施した。また、環境整備として東園園池周辺の樹木剪定を行った。 事業期間 平成23～令和11年度（予定） 令和3年度事業 外堀遊歩道・木柵復旧工事、東園環境整備業務 <b>【歳入内訳】</b> ○寄附金（企業版ふるさと寄附推進事業費） 9 7 7 千円			
<b>見島ウシ産地再生事業</b> 国指定天然記念物見島ウシ産地の再生を図るとともに、口蹄疫などの家畜伝染病対策のため、島外での分散飼育を委託した。また、共同牛舎において飼育スペースの効率的な活用のため、回転柵増設工事を行った。なお、事業費の一部は、令和4年度に繰り越した。 令和3年度事業 給餌、健康診断、見島ウシ保護・振興対策委員会開催、共同牛舎回転柵増設工事等 <b>【歳入内訳】</b> ○国庫補助金（見島ウシ産地再生事業費） 8, 4 2 6 千円 1 6, 8 5 2 千円×1/2 ○県補助金（見島ウシ産地再生事業費） 2, 8 0 8 千円 1 6, 8 5 2 千円×1/6 ○財産売払収入（市有牛売払収入） 3 1 3 千円			
<b>文化財調査事業</b> 周知の埋蔵文化財包蔵地とその候補地について、試掘調査（部分的な発掘）、分布調査（地表面の観察や散布している遺物の採集）を行ったほか、史跡等で保存を目的とした遺構の確認調査を行った。 萩城遺跡ほかの試掘調査、史跡萩藩主毛利家墓所の遺構確認調査、窯跡等の生産遺跡の詳細分布調査 <b>【歳入内訳】</b> ○国庫補助金（文化財調査事業費） 9 2 7 千円 1, 8 5 4 千円×1/2			
<b>文化財保護修理事業</b> 破損の著しい文化財施設等の修理・修繕等を行うことにより、文化財施設の適正な保存に努めるとともに、支障木等の伐採を行い、景観の改善を図った。また、民間所有者が行う文化財施設等の保守・保存修理事業等を補助した。 令和2年度繰越事業 萩藩主毛利家墓所保存修理事業補助金 令和3年度事業 木戸孝允旧宅表門修繕、萩往還竹林公園下木階段修繕、萩往還説明看板修繕、明神池護岸石積補修工事 馬来空旧宅樹木伐採・剪定業務、萩城南門跡東方樹木伐採業務			
<b>文化財管理事業</b> 文化財施設等の維持管理業務を行った。また、常駐ガイドを配置し、公開文化財施設の観光案内及び門扉の開閉等日常管理を委託した。 公開文化財等観光施設維持管理業務、機械警備保障業務、消防設備保守点検業務、樹木剪定業務、清掃業務、草刈業務など <b>【歳入内訳】</b> ○県負担金（文化財保護等関係經由事務費） 2 8 千円 ○県補助金（文化財保護指導員設置事業費） 4 7 千円			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
84・85							
			457				457
			30,141	19,318			10,823
			2,515				2,515
			3,522			2,409	1,113



事	業	内	容
<p>94千円×1/2</p> <p>○使用料（行政財産目的外使用料）2千円</p> <p>○使用料（文化財施設使用料）2千円</p> <p>○使用料（文化財施設観覧料）4,026千円</p> <p>○財産運用収入（行政財産）124千円</p> <p>○財産運用収入（普通財産）739千円</p>			
<p>萩藩主毛利家墓所保存活用計画策定事業</p> <p>史跡萩藩主毛利家墓所について、今後の保存修理や整備活用の指針とするため、保存活用計画の策定を補助した。</p>			
<p>重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業</p> <p>伝統的建造物群基盤強化事業（保存修理）</p> <p>重要伝統的建造物群保存地区の歴史的風致を保全するため、伝統的建造物の保存修理等に対する支援等を行った。</p> <p>堀内地区 土塀2件、石垣1件</p> <p>平安古地区 長屋門1件、米蔵1件</p> <p>浜崎地区 主屋1件、離屋1件</p> <p>伝統的建造物群基盤強化事業（公開活用）</p> <p>市が公有化した鍵曲り土塀について、適切に保存修理・整備を実施した上で、堀内地区内の他の文化財施設と連携し、一体的な利活用を図った。</p> <p>事業期間 平成28～令和6年度</p> <p>令和3年度事業 堀内鍵曲り土塀夏みかん・生垣植栽、説明看板設置</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業費）19,318千円</p> <p>29,721千円×6.5/10</p>			
<p>佐々並市伝建地区文化財建造物公開活用事業</p> <p>佐々並市伝建地区内の文化財建造物（旧小林家住宅）について、管理運営業務を地元団体の萩往還佐々並どうしんてやろう会に委託し公開活用を行うとともに、イベントの企画・運営、地場製品の紹介・販売を実施し、文化財建造物の利活用を図った。</p>			
<p>伝統的建造物群保存地区保存事業</p> <p>堀内地区、平安古地区、浜崎、佐々並市の4つの国選定重要伝統的建造物群保存地区の保存を図るための事業を行った。また、重伝建選定佐々並市10周年、浜崎20周年、堀内・平安古45周年を記念したシンポジウムを開催した。</p> <p>伝統的建造物群保存地区保存審議会開催事業</p> <p>保存及び活用に関する事項等について審議会を開催した。</p> <p>全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修会等への参加</p> <p>地区住民の保存活動に対する補助</p> <p>補助額 460千円</p> <p>「伝建シンポジウム」に対する補助</p> <p>事業主体 重伝建選定佐々並市10周年、浜崎20周年、堀内・平安古45周年記念シンポジウム実行委員会</p> <p>開催日 令和3年11月23日（火・祝）</p> <p>補助額 2,409千円</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○雑入（自治総合センター助成金）2,409千円</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
84・85			3,650				3,650
			31,623	15,811			15,812
85		公民館活動・維持管理事業	32,909			2,049	30,860
		公民館・コミュニティ 施設改修事業	13,263				13,263
		公民館等LED照明設置事業	4,070		4,000		70
		大島複合施設整備事業	307,886	8,910	248,600	1,766	48,610

事	業	内	容
<p>浜崎伝統的建造物群保存地区文化財建造物公開活用事業</p> <p>伝統的建造物群保存地区内の文化財建造物（旧山中家住宅、旧山村家住宅、旧小池家土蔵、旧萩藩御船倉）について、管理運営業務を地元団体の浜崎しっちよる会に委託し、公開活用を行うとともに、施設の管理・公開に加えて、伝建地区ガイドやイベント等を実施し、文化財建造物の利活用を図った。</p>			
<p>浜崎伝建地区空き家等活用プロジェクト事業</p> <p>萩市が抱える「まちなみ保全」「空き家活用」「移住定住」の課題を解決し、今後の伝建地区におけるまちなみの保存と活用に向けたモデル事業として、令和2年度に地域住民や民間事業者等とともに検討し、策定した遊休不動産活用によるまちづくり将来ビジョンに基づき、寄附を受けた伝統的建造物の改修を行うと同時に、浜崎地区のみならず萩市全体における空き家活用を展開する仕組みづくり、まちづくりを目指した。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（浜崎伝建地区空き家等活用プロジェクト事業費）15,811千円 31,623千円×1/2</p>			
<p>各種学級や講座等を開設し、市民に学習の場や機会を提供した。</p> <p>婦人学級・高齢者教室・教養講座等を開催</p> <p>各公民館活動（全16公民館）、社会教育関係団体への活動支援、施設維持を行った。</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○使用料（行政財産目的外使用料）28千円 ○使用料（公民館使用料）255千円 ○使用料（コミュニティ施設使用料）107千円 ○財産運用収入（行政財産）456千円 ○財産売払収入（土地売払収入）84千円 ○物品売払収入（公用車売払収入）33千円 ○雑入（複写機使用料）110千円 ○雑入（各講座・教室受講料）560千円 ○雑入（自動販売機電気代負担金）164千円 ○雑入（公民館光熱水費等負担金）60千円 ○雑入（コミュニティ施設光熱水費等負担金）192千円</p>			
<p>公民館・コミュニティ施設の延命化を図るため、施設の改修等を行った。</p> <p>見島ふれあい交流センター 手摺取付工事 川上公民館 耐震診断業務 田万川コミュニティセンター 外壁爆裂補修工事 むつみコミュニティセンター 多目的ホール・玄関ホール排煙窓修繕 弥富交流促進センター 空調機、換気扇修繕 旭マルチメディアセンター 昇降機戸開走行保護装置設置、外階段転落防止柵改修工事</p>			
<p>施設の省エネルギー化・長寿命化による維持管理費用の削減を図るため、公民館等施設の照明器具をLED照明へ交換するための実施設計業務を実施した。</p> <p>対象施設 むつみコミュニティセンター他</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○市債（公民館等LED照明設置事業債）4,000千円 ※過疎債</p>			
<p>住民が安心して生活できるサービスの提供体制を整えるため、老朽化した大島公民館・出張所及び診療所の建て替えに併せ、介護予防センターを一体的に整備した。</p> <p>事業期間 令和元～3年度（令和3年11月24日供用開始） 総事業費 564,000千円（診療所部分を含む）</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
85							
		福栄コミュニティセンター 整 備 事 業	21,823		20,700		1,123
86・87		博 物 館 調 査 研 究 事 業	1,081			68	1,013
		博 物 館 教 育 普 及 事 業	762			21	741
		萩博物館特別展等開催事業	25,000				25,000

事	業	内	容
<p>構造 鉄骨造 2階建て  延床面積 1,057.0㎡  施設概要 診療所・介護予防センター（1階）、公民館・出張所（2階）  事業内容 設備設計、構造設計業務委託（令和元年度）  設備工事監理業務委託、施設整備工事（建築・電気・機械）（令和2～3年度）  備品購入、外構工事、旧大島公民館解体工事等（令和3年度）</p> <p>【歳入内訳】  ○県補助金（大島複合施設整備事業費）8,910千円  ○市債（大島公民館整備事業債）248,600千円 ※辺地債・合併特例債  ○雑入（資源物売払収入）1,766千円</p>			
<p>老朽化により解体した公用車両車庫及び倉庫について、旧福栄総合事務所の敷地内に整備した。</p> <p>車庫 木造平屋建 折板葺き屋根 床面積149.40㎡  倉庫 木造平屋建 折板葺き屋根 床面積 49.69㎡</p> <p>【歳入内訳】  ○市債（福栄コミュニティセンター整備事業債）20,700千円 ※合併特例債</p>			
<p>萩の自然・歴史・民俗等に関する調査研究を行うとともに、研究報告書を刊行し、調査研究成果を発表した。</p> <p>【歳入内訳】  ○雑入（研究報告書等売払収入）68千円</p>			
<p>古文書講座（年10回）と天体観測及び天文講座（月4回）を開催した。また、史都萩を愛する会への補助（例会の開催、会報誌の発行）を行った。</p> <p>【歳入内訳】  ○雑入（各講座・教室受講料）21千円</p>			
<p>令和3年度は特別展を2回、企画展を1回開催した。また、令和4年春開催の特別展の準備・開催を行った。令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため臨時休館、入館制限をしたものの、新型コロナウイルス感染防止対策を更に徹底し「安全・安心に楽しめる博物館」として県内外からの来訪を促進した。</p> <p>事業主体 萩博物館特別展・企画展開催実行委員会</p> <p>春 企画展「水の都・萩」  令和3年4月3日（土）～6月20日（日）  世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産である萩城下町は、三角州という水に囲まれた地形の上に形成され「水との共生」という視点から徐々に姿を変化させてきた。この「水の都・萩」を、まち歩きコンテンツの展示、博物館から市内各所への周遊プランとともに紹介した。</p> <p>夏 特別展「萩・昆虫城 夏の陣」  令和3年7月10日（土）～9月20日（月・祝） ※県外・市外からの来館自粛要請期間あり  数千種の昆虫がひしめく萩の昆虫界を「萩・昆虫城の城下町」と称し、郷土の昆虫の特徴と魅力、彼らの生態系に迫る脅威との攻防戦をストーリー仕立てで展開。県内屈指の数万点の萩博物館標本コレクションから、珍種、天然記念物、絶滅危惧種、夏ミカン栽培にまつわる重要種などを厳選して展示、自然への興味関心を促した。</p> <p>秋 特別展「旅と人と萩と」  令和3年10月2日（土）～12月26日（日）  萩に城下町が築かれた江戸時代、旅に出る人々が爆発的に増加し、旅は一般的なものとなった。一般化、多様化した旅と人との関係に注目し、当館・市内寺院・県内博物館所蔵品から旅関連の資料を展示した。また、山口県立山口博物館の「江戸時代の旅と街道」展示や、県のまち歩き事業と連携し、萩への来訪を促進した。</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
86・87							
87		阿武川歴史民俗資料館 運 営 事 業	2,641			17	2,624
		須佐歴史民俗資料館 運 営 事 業	5,500			122	5,378
87・88		図書館管理運営事業	99,739			2,142	97,597

事	業	内	容
冬	テーマ展「古写真で見る幕末明治 萩の人物編」 令和4年1月2日(日)～令和4年3月6日(日) ※臨時休館期間あり	城下町であった萩市にある当館には、1,000点を超える古写真が保存されている。幕末から明治にかけて活躍した萩出身の人物がどのような容姿をしていたのかを紹介した。近年新たに寄贈を受けた古写真の初公開の機会にするとともに、将来的な資料収集活動の呼び水とした。	
春	特別展「百年の布 ～美しき襤褸(ぼろ)の世界～」 令和4年3月19日(土)～令和4年6月19日(日)	衣服として生産され、補修を繰り返し雑巾などに姿を変え、最終的に役目を終えるまで百年を超えるという「襤褸(ぼろ)」。本展示ではこの「襤褸」から資源に溢れた現代を見つめ、循環型社会を考えるきっかけとした。また、川上・福栄・相島などの襤褸製品を通じて地域の特色に光を当て、周遊促進を図った。	
阿武川ダムの建設により水没した、阿武川地域の生活文化に関する資料の収集・保存・活用を図る施設の管理運営を行った。			
【歳入内訳】			
○使用料(歴史民俗資料館使用料) 17千円			
須佐地域の歴史・文化・民俗に関する資料の収集・保存・活用を図るとともに、文化財保護の普及・啓発を推進するため、施設の管理運営を行った。また、益田家やその家臣に関する調査・研究、企画展の開催、児童生徒や地域住民への講座等によるふるさと学習を推進した。			
企画展「おもてなしの世界」は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため令和3年度の開催を見送った。			
【歳入内訳】			
○使用料(歴史民俗資料館使用料) 103千円			
○雑入(刊行物売払収入) 19千円			
図書館は、市民の生涯学習の中核施設であるとともに多くの市民が集う知の拠点であることから、情報拠点としての役割を果たすとともに暮らしに役立つ図書館づくりをNPO法人との協働運営により推進した。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、臨時休館や開館時間を短縮した期間はあったが、コロナ禍においても利用可能な電子図書館の利用を推進していくとともに、子どもを対象とした行事や幅広い年齢層に向けた歴史講座等も開催するなどの読書啓発活動を行い、新たな利用者層を開拓した。			
郷土史・維新史レファレンス(調査・相談)専門員制度の推進			
専門員を配置し、利用者の学習や調査研究を支援するサービスを実施した。			
読書通帳の普及			
借りた本のタイトル等を通帳に記録することで、読書意欲の向上を図った。			
電子図書館利用者の拡大			
電子書籍を充実させるとともに利用者拡大に取り組んだ。			
ハローブックセットの配布			
子どもの読書啓発のため、ハローブックセットを配布した。			
各種行事の開催			
NPOとの協働により、図書館まつり等多彩な行事を開催した。			
【歳入内訳】			
○使用料(行政財産目的外使用料) 330千円			
○財産運用収入(行政財産) 1,317千円			
○雑入(複写機使用料) 38千円			
○雑入(公衆電話手数料) 1千円			
○雑入(自動販売機電気代負担金) 97千円			
○雑入(図書館貸出カード発行手数料) 78千円			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
87・88							
		図 書 館 資 料 整 備 事 業	15,531			3,900	11,631
		移 動 図 書 館 運 営 事 業	588				588
88		世 界 文 化 遺 産 推 進 事 業	3,234			15	3,219
88・89	( 教 育 費 ) 保 健 体 育 費	ス ポ ー ツ 大 会 等 開 催 事 業	426				426
		東 京 2 0 2 0 オ リ ン ピ ッ ク ・ パ ラ リ ン ピ ッ ク 推 進 事 業	8,465	15			8,450
		ス ポ ー ツ 振 興 補 助 事 業	9,185			1,000	8,185



事	業	内	容
○雑入（図書館光熱水費等負担金）	263	千円	
○雑入（読書通帳発行手数料）	18	千円	
成人・児童向け図書、移動図書館積載図書、逐次刊行物、視聴覚資料、電子書籍の購入及び図書館資料の整理・保存を行った。			
令和3年度購入実績	5,040	点	（萩図書館・須佐図書館・明木図書館）
令和3年度末所蔵数	286,142	点	（萩図書館・須佐図書館・明木図書館）
【歳入内訳】			
○雑入（図書館運営事業協力金）	3,900	千円	※阿武町分
生涯学習の一環として、公共施設や学校・保育園などへ移動図書館を運行し、図書館がない地域の子どもたちや市民の身近に本を届けた。			
令和3年度利用実績			
萩（わくわく号）	52箇所	10,003人	須佐（まなぼう号） 16箇所 1,416人
8県11市で構成する世界遺産協議会や内閣官房と協力してユネスコからの勧告の対応を行うとともに、定期報告への対応や産業遺産全体の理解増進、管理保全の充実等を行い、また萩市世界遺産活用推進協議会と連携して市内の5つの構成資産の位置付けについての理解増進及び活用の推進に努めた。			
世界遺産協議会負担金			
総会・幹事会等の開催、世界遺産委員会決議（勧告事項）への対応、ホームページ管理、国内外に向けた広報活動、定期報告への対応、管理保全に係る人材育成など			
萩市世界遺産活用推進協議会負担金			
清掃活動、絵画募集・展示、認定商品によるPR、ガイド養成セミナーの開催、看板修繕など			
【歳入内訳】			
○雑入（英語版ブックレット売払収入）	15	千円	
市が主催するスポーツ大会やスポーツ教室を開催した。			
大会種目	ソフトボール、バレーボール		
教室種目	弓道（※バドミントン、卓球は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止）		
東京2020オリンピック・パラリンピックの開催にあたり、聖火リレーを実施した。			
また、阿武川特設カヌー競技場へのキャンプ地誘致やカヌー普及活動として、体験教室を実施し、交流人口の拡大や地域の活性化を図った。			
事業内容	聖火リレーの実施 令和3年5月14日（金）		
	カヌー体験教室		
	カヌースラロームジャパンカップ大会の開催（※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止）		
	パブリックビューイングの開催（※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止）		
【歳入内訳】			
○県補助金（カヌースラロームジャパンカップ大会開催支援事業費補助金）	15	千円	
	30千円×1/2		
萩市体育協会及び各種スポーツ団体等との協働により開催される各種スポーツ大会を支援した。また、全国大会や国体等に出場する選手に対して旅費の一部を補助した。			
市が大会実行委員会等に補助金を支出して支援した主な大会			
山口県ビーチバレーin萩大会			
実施日	令和3年7月18日（日）・25日（日）		
2021コロナに負けるな がんばろう萩！柔道大会・柔道教室			
実施日	令和4年2月11日（金）・3月14日（月）		
維新の里 萩城下町マラソン2021			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
88・89							
89		体 育 施 設 運 営 事 業	42,491			7,703	34,788
		萩 ウェルネス パーク 管 理 運 営 事 業	52,968	31,428		2,528	19,012
		社会体育施設改修事業	14,036		10,700	516	2,820
89	(災害復旧費) 農林水産施設 災 害 復 旧 費	農業施設災害復旧事業	18,590	13,323	1,100	233	3,934

事	業	内	容
<p>実施日 令和3年12月12日(日)  萩往還ワンデーウォーク2022  実施日 令和4年3月19日(土)  第57回 むつみ縦走駅伝大会(※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止)  第71回 萩市駅伝競走大会(※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止)</p> <p>【歳入内訳】  ○基金繰入金(スポーツ大会開催補助事業費)1,000千円 ※あなたのふるさと萩応援基金</p>			
<p>各種体育施設の運営管理を行った。</p> <p>萩地域 体育館4、ナイター施設3、テニスコート1、相撲場1  川上地域 体育館1、グラウンド1  田万川地域 体育館1、グラウンド1  むつみ地域 体育館1、グラウンド2、プール1  須佐地域 体育館2、グラウンド2  旭地域 体育館1、グラウンド2  福栄地域 体育館2、グラウンド2</p> <p>【歳入内訳】  ○使用料(体育施設使用料)6,429千円  ○財産運用収入(行政財産)991千円  ○雑入(電話使用料)2千円  ○雑入(自動販売機電気代負担金)281千円</p>			
<p>県からの指定管理を受けて、萩ウェルネスパークの管理運営を行った。</p> <p>萩スタジアム 公式戦対応(センター122m 両翼100m) 1万5千人収容可能  萩武道館(多目的体育館) アリーナ・弓道場(近的・遠的)  萩スポーツ広場(多目的広場) 陸上競技場外、各種競技場として使用可能  夏みかんランド(大型複合遊具)  駐車場 556台駐車可能(普通車517台・バス5台・おもいやり駐車場34台)</p> <p>【歳入内訳】  ○県委託金(萩ウェルネスパーク管理費)31,428千円  ○雑入(複写機使用料)1千円  ○雑入(自動販売機電気代負担金)367千円  ○雑入(自動販売機販売手数料)497千円  ○雑入(萩ウェルネスパーク施設使用料)1,663千円</p>			
<p>利用者の利便性・安全性の向上及び施設の延命化を図るため、社会体育施設の維持補修を行った。</p> <p>木間体育館屋根修繕工事、むつみB&amp;G海洋センタープール屋根組撤去工事、福栄体育館下屋根改修工事  福栄体育館ロビー屋根防水改修工事ほか</p> <p>【歳入内訳】  ○市債(社会体育施設改修事業債)10,700千円 ※過疎債  ○雑入(資源物売払収入)516千円</p>			
<p>豪雨により被災した農地及び農業施設の災害復旧を実施した。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>令和2年度繰越事業(令和2年7月6日から14日までの豪雨)  萩地域  単独災害復旧工事 農道1箇所</p>			

## 5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
89							
90		林業施設災害復旧事業	4,918		2,600		2,318
90	(災害復旧費) 土木施設 災害復旧費	土木施設災害復旧事業	57,895	25,364	23,000		9,531

事	業	内	容
<p>むつみ地域 補助災害復旧工事 水路2箇所</p> <p>須佐地域 単独災害復旧工事 水路1箇所</p> <p>旭地域 補助災害復旧工事 農地2箇所 単独災害復旧工事 水路1箇所</p> <p>福栄地域 補助災害復旧工事 農地1箇所</p> <p>令和3年度事業（令和3年8月12日から15日までの豪雨）</p> <p>萩地域 補助災害復旧工事 農地1箇所 単独災害復旧工事 農地1箇所</p> <p>須佐地域 単独災害復旧工事 農地1箇所 水路1箇所 土砂流入被害復旧事業補助金 3件（単独）</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○県補助金（農業施設災害復旧事業費）13,323千円 16,969千円×5/10～9,89/10</p> <p>○市債（農業施設災害復旧事業債）1,100千円 ※災害復旧債</p> <p>○分担金（農業施設災害復旧費分担金）233千円</p>			
<p>豪雨により被災した林道の災害復旧を行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>令和3年度事業（令和3年8月12日から15日までの豪雨）</p> <p>田万川地域 単独災害復旧工事 林道1箇所</p> <p>むつみ地域 補助災害復旧工事 林道1箇所</p> <p>須佐地域 単独災害復旧工事 林道1箇所</p> <p>福栄地域 補助災害復旧工事 林道1箇所</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○市債（林業災害復旧事業債）2,600千円 ※災害復旧債</p>			
<p>豪雨により被災した公共土木施設の災害復旧を行った。なお、事業費の一部については、令和4年度に繰り越した。</p> <p>令和2年度繰越事業（令和2年7月12日から15日までの豪雨）</p> <p>萩地域 単独災害復旧工事 道路2箇所</p> <p>須佐地域 補助災害復旧工事 道路1箇所、補償費1式</p> <p>令和3年度事業（令和3年8月11日から26日まで及び9月1日から6日までの豪雨）</p> <p>田万川地域 補助災害復旧工事 道路1箇所 応急復旧工事 河川1箇所</p>			

5. 主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
90							

事	業	内	容
むつみ地域			
単独災害復旧工事	道路	2箇所	
応急復旧工事	河川	1箇所	
須佐地域			
補助災害復旧工事	道路	1箇所	河川 1箇所
応急復旧工事	道路	2箇所	
旭地域			
補助災害復旧工事	道路	1箇所	河川 3箇所
応急復旧工事	道路	2箇所	
防護柵設置工事		1箇所	
福栄地域			
単独災害復旧工事	道路	1箇所	
応急復旧工事	道路	5箇所	
【歳入内訳】			
○国庫負担金（土木施設災害復旧事業費）25,364千円			
38,027千円×6.67/10			
○市債（土木施設災害復旧事業債）23,000千円 ※災害復旧債			

## 6. 公債費の状況

公債費の令和3年度における償還状況は、次のとおりである。

第1表 市債目的別

(単位：千円)

区 分	令和2年度 末 残 高	令和3年度 発 行 額	令和3年度償還額			令和3年度 末 残 高
	(A)	(B)	元 金 (C)	利 子	計	(A)+(B)-(C)
1. 普 通 債	16,864,269	2,152,600	2,067,183	81,513	2,148,696	16,949,686
(1) 総 務	909,765	562,400	181,138	2,688	183,826	1,291,027
(2) 民 生	1,826,313	4,200	124,613	3,555	128,168	1,705,900
(3) 衛 生	1,172,541	0	158,226	12,619	170,845	1,014,315
(4) 農 林 水 産 業	623,869	33,200	68,499	8,992	77,491	588,570
(5) 商 工	139,947	1,300	13,561	307	13,868	127,686
(6) 土 木	2,540,290	104,200	400,091	19,442	419,533	2,244,399
(7) 消 防	396,082	40,800	102,151	2,577	104,728	334,731
(8) 教 育	4,223,178	135,500	480,526	24,504	505,030	3,878,152
(9) 辺 地	537,432	213,900	136,293	932	137,225	615,039
(10) 過 疎	4,494,852	1,057,100	402,085	5,897	407,982	5,149,867
2. 災 害 復 旧 債	742,699	27,000	124,963	1,596	126,559	644,736
(1) 補 助	368,236	13,000	76,783	599	77,382	304,453
(2) 単 独	374,463	14,000	48,180	997	49,177	340,283
3. そ の 他	6,849,962	513,900	1,023,257	21,331	1,044,588	6,340,605
(1) 財 源 対 策	532,928	0	127,132	7,519	134,651	405,796
(2) 減 税 補 て ん	76,640	0	23,293	156	23,449	53,347
(3) 臨 時 財 政 対 策	6,083,194	513,900	772,932	13,625	786,557	5,824,162
(4) 徴 収 猶 予 特 例	99,900	0	99,900	3	99,903	0
(5) 減 収 補 填	57,300	0	0	28	28	57,300
合 計	24,456,930	2,693,500	3,215,403	104,440	3,319,843	23,935,027



第2表 市債借入先別

(単位：千円)

借入先	令和2年度	令和3年度	令和3年度	令和3年度	左の利率別内訳			
	末残高	発行額	償還額	末残高	1.0%以下	2.0%以下	5.0%以下	5.0%超
	(A)	(B)	(C)	(A)+(B)-(C)				
1. 財政融資資金	11,036,311	1,811,900	1,563,584	11,284,627	9,940,103	1,240,327	104,197	0
2. かんぽ生命保険	1,227,468	0	228,969	998,499	307,102	650,768	40,629	0
3. ゆうちょ銀行	65,605	0	16,239	49,366	49,366	0	0	0
4. 地方公共団体金融機構	740,683	99,000	141,618	698,065	407,659	261,708	28,698	0
5. 日本政策金融公庫	444,130	0	37,764	406,366	18,100	338,400	48,450	1,416
6. 山口銀行	5,243,666	184,100	701,250	4,726,516	4,726,516	0	0	0
7. 西京銀行	1,224,236	189,400	83,286	1,330,350	1,330,350	0	0	0
8. 萩山口信用金庫	2,530,741	298,200	247,236	2,581,705	2,536,983	44,722	0	0
9. 山口県農業協同組合	745,886	0	74,472	671,414	671,414	0	0	0
10. 山口県漁業協同組合	192,166	0	10,786	181,380	181,380	0	0	0
11. 山口縣市町村振興協会	999,950	110,900	107,708	1,003,142	997,792	5,350	0	0
12. 山口県	6,088	0	2,491	3,597	3,597	0	0	0
合計	24,456,930	2,693,500	3,215,403	23,935,027	21,170,362	2,541,275	221,974	1,416

## 7. 市税の状況

(単位：千円)

区 分		令 和 3 年 度			令 和 2 年 度			増減 (A) - (B)
		調 定 額	決 算 額 (A)	収 納 率 (%)	調 定 額	決 算 額 (B)	収 納 率 (%)	
市 民 税	個 人 均 等 割	76,747	76,018	99.1	79,727	78,659	98.7	△ 2,641
	個 人 所 得 割	1,669,952	1,655,457	99.1	1,683,833	1,666,679	99.0	△ 11,222
	個 人 滞 納 繰 越 分	56,136	16,176	28.8	62,778	17,802	28.4	△ 1,626
	小 計	1,802,835	1,747,651	96.9	1,826,338	1,763,140	96.5	△ 15,489
	法 人 均 等 割	124,606	124,264	99.7	118,645	117,070	98.7	7,194
	法 人 税 割	129,960	129,891	99.9	117,745	117,582	99.9	12,309
	法 人 滞 納 繰 越 分	4,076	1,736	42.6	3,839	1,115	29.0	621
	小 計	258,642	255,891	98.9	240,229	235,767	98.1	20,124
	計	2,061,477	2,003,542	97.2	2,066,567	1,998,907	96.7	4,635
固 定 資 産 税	土 地	671,844	666,153	99.2	687,747	657,336	95.6	8,817
	家 屋	944,349	936,350	99.2	1,085,292	1,037,303	95.6	△ 100,953
	償 却 資 産	583,059	578,121	99.2	592,786	566,574	95.6	11,547
	滞 納 繰 越 分	334,949	95,898	28.6	280,168	22,123	7.9	73,775
	交 付 金	62,619	62,619	100.0	65,474	65,474	100.0	△ 2,855
	計	2,596,820	2,339,141	90.1	2,711,467	2,348,810	86.6	△ 9,669
軽 自 動 車 税	環 境 性 能 割	7,070	7,070	100.0	6,796	6,796	100.0	274
	種 別 割 現 年 課 税 分	162,883	161,015	98.9	160,983	159,047	98.8	1,968
	種 別 割 滞 納 繰 越 分	1,917	814	42.5	-	-	-	814
	旧 法 に よ る 滞 納 繰 越 分	4,558	925	20.3	6,844	1,814	26.5	△ 889
	計	176,428	169,824	96.3	174,623	167,657	96.0	2,167
市 た ば こ 税	現 年 課 税 分	270,705	270,705	100.0	255,286	255,286	100.0	15,419
入 湯 税	現 年 課 税 分	19,520	19,520	100.0	20,140	19,964	99.1	△ 444
	滞 納 繰 越 分	176	176	100.0	0	0	-	176
	計	19,696	19,696	100.0	20,140	19,964	99.1	△ 268
都 市 計 画 税	現 年 課 税 分	290,376	287,917	99.2	322,785	308,512	95.6	△ 20,595
	滞 納 繰 越 分	49,816	14,262	28.6	43,241	3,414	7.9	10,848
	計	340,192	302,179	88.8	366,026	311,926	85.2	△ 9,747
合 計	現 年 課 税 分	5,013,690	4,975,100	99.2	5,197,239	5,056,282	97.3	△ 81,182
	滞 納 繰 越 分	451,628	129,987	28.8	396,870	46,268	11.7	83,719
市 税 合 計		5,465,318	5,105,087	93.4	5,594,109	5,102,550	91.2	2,537

8. 引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(歳入) 地方消費税交付金（社会保障財源分） 603,089 千円

(歳出) 社会保障4経費及びその他の社会保障施策に要する経費 11,935,172 千円

うち一般財源 6,981,575 千円

【社会保障4経費及びその他の社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

区 分		事業費	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
社会 福祉	社 会 福 祉 費	1,243,381	589,729		9,537	644,115
	障 害 者 福 祉 費	1,887,901	1,213,243		71,178	603,480
	老 人 福 祉 費	1,224,255	1,556	50,200	43,293	1,129,206
	児 童 福 祉 費	2,958,517	1,506,695	84,200	105,937	1,261,685
	生 活 保 護 費	641,235	432,408		10,286	198,541
	小 計	7,955,289	3,743,631	134,400	240,231	3,837,027
社会 保 険	国民健康保険事業（事業勘定） 特別会計繰出金事業費	552,411	251,090			301,321
	後期高齢者医療事業費 特別会計繰出金事業費	299,253	195,473		8,737	95,043
	介護保険事業特別費 会計繰出金事業費	1,085,014	59,398			1,025,616
	小 計	1,936,678	505,961		8,737	1,421,980
保 健 衛 生	保 健 衛 生 総 務 費	1,508,976	44		808	1,508,124
	予 防 費	439,703	263,783		3,642	172,278
	保 健 セ ン タ ー 費	7,135			98	7,037
	医 療 対 策 費	87,391	681	50,000	1,581	35,129
	小 計	2,043,205	264,508	50,000	6,129	1,722,568
合 計		11,935,172	4,514,100	184,400	255,097	6,981,575

9. 入湯税の使途状況

(歳入) 入湯税 19,696 千円

(歳出) 入湯税充当事業に要する経費 646,876 千円

うち一般財源 253,495 千円

【入湯税使途状況】

(単位：千円)

区 分		事業費	財 源 内 訳				
			特 定 財 源			一 般 財 源	
			国県支出金	地 方 債	そ の 他	入湯税	そ の 他
環境衛生 施設の整備	飲料水施設運営及び 飲料水確保事業	2,855				1,689	1,166
	不燃物埋立処分場 管理運営事業	57,608		8,500	4,407	2,000	42,701
	小 計	60,463		8,500	4,407	3,689	43,867
観光振興	観光客誘致宣伝事業	94,260	1,591	45,500	1,077	9,631	36,461
	小 計	94,260	1,591	45,500	1,077	9,631	36,461
観光施設 の整備	観光施設維持管理及び 施設整備事業	94,978	373		12,413	2,287	79,905
	萩田万川温泉センター 改修事業	310,666	139,437	168,600		2,629	
	小 計	405,644	139,810	168,600	12,413	4,916	79,905
消防施設 等の整備	常備消防施設管理事業	85,049			11,483		73,566
	小 計	85,049			11,483		73,566
基金の 積立て	萩市温泉振興基金	1,460				1,460	
	小 計	1,460				1,460	
合 計		646,876	141,401	222,600	29,380	19,696	233,799

### 第3 各種特別会計について

#### 1. 萩市土地取得事業特別会計

##### A表 予算の執行状況

(単位：円)

区 分	当 初 予 算 額	最 終 予 算 額	決 算 額	執 行 率
歳 入	1,000,000	1,000,000	665,421	66.54%
歳 出	1,000,000	1,000,000	665,421	66.54%

##### B表 前年度決算額との比較

(単位：円)

区 分	令 和 3 年 度 (a)	令 和 2 年 度 (b)	(a) - (b)
歳 入	665,421	812,539	△ 147,118
歳 出	665,421	812,539	△ 147,118
差 引	0	0	0

##### 決算概況

本年度の決算額は、歳入歳出ともに665,421円で、歳入の内訳は、財産貸付収入195,460円、利子及び配当金469,961円、歳出は土地開発基金積立金665,421円となりました。

主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
100	(土地取得事業費) 土地取得事業費	土地開発基金管理事業	665			665	

事	業	内	容
土地開発基金の運用収入（土地貸付収入及び土地開発基金利子）を基金に積み立てた。			
【歳入内訳】			
○財産運用収入（土地貸付収入） 1 9 5 千円			
○財産運用収入（土地開発基金利子） 4 7 0 千円			

## 2. 萩市国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

### A表 予算の執行状況

(単位：円)

区 分	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
歳 入	6,955,000,000	7,047,324,000	6,714,204,284	95.27%
歳 出	6,955,000,000	7,047,324,000	6,710,966,284	95.23%

### B表 前年度決算額との比較

(単位：円)

区 分	令和3年度(a)	令和2年度(b)	(a) - (b)
歳 入	6,714,204,284	6,851,901,700	△ 137,697,416
歳 出	6,710,966,284	6,753,483,900	△ 42,517,616
差 引	3,238,000	98,417,800	△ 95,179,800

### C表 国庫負担金、補助金の交付状況

(単位：円)

区 分	令和3年度	令和2年度
社会保障・税番号制度システム整備費補助金	0	2,811,000
国民健康保険災害等臨時特例補助金	3,299,000	14,548,000
計	3,299,000	17,359,000

### D表 県負担金、補助金の交付状況

(単位：円)

区 分	令和3年度	令和2年度
保険給付費等交付金 (普通交付金)	4,831,270,523	4,833,264,283
保険給付費等交付金 (特別交付金のうち保険者努力支援交付金分)	24,069,000	25,843,000
保険給付費等交付金 (特別交付金のうち特別調整交付金分)	110,267,000	125,386,000
保険給付費等交付金 (特別交付金のうち都道府県繰入金分)	94,858,000	93,517,000
保険給付費等交付金 (特別交付金のうち特定健康診査等負担金分)	8,584,000	7,412,000
保険給付費等交付金 (特別交付金のうち特定健康診査等負担金分) (前年度精算に伴う追加交付分)	2,394,000	2,666,000
計	5,071,442,523	5,088,088,283



## E表 保険料の収納状況

(単位：円)

区分	調定額	収納額	還付未済額	不納欠損額	未納額	収納率
現年度分	886,673,820	852,769,728	117,500	91,000	33,930,592	96.16%
滞納繰越分	111,265,359	35,359,280	0	22,786,821	53,119,258	31.78%
計	997,939,179	888,129,008	117,500	22,877,821	87,049,850	88.98%

## F表 療養給付費支出状況

(単位：千円)

区分	令和3年度 月別支払額	令和2年度 月別支払額	前年度比
5月	365,375	362,444	100.81%
6月	351,602	335,300	104.86%
7月	333,109	344,856	96.59%
8月	355,058	357,853	99.22%
9月	338,018	348,248	97.06%
10月	325,876	354,161	92.01%
11月	374,465	357,030	104.88%
12月	363,224	380,280	95.51%
1月	359,878	337,858	106.52%
2月	347,260	354,079	98.07%
3月	326,382	320,018	101.99%
4月	307,614	308,335	99.77%
計	4,147,861	4,160,462	99.70%

G表 療養費支出状況

(単位：千円)

区分	令和3年度 月別支払額	令和2年度 月別支払額	前年度比
4月	1,664	1,808	92.04%
5月	1,966	1,852	106.16%
6月	1,693	1,888	89.67%
7月	1,368	1,671	81.87%
8月	2,559	2,259	113.28%
9月	1,955	1,757	111.27%
10月	1,680	2,104	79.85%
11月	1,849	2,006	92.17%
12月	1,902	2,115	89.93%
1月	1,950	1,834	106.32%
2月	2,002	1,766	113.36%
3月	2,027	1,536	131.97%
計	22,615	22,596	100.08%

H表 その他保険給付費支出状況

(単位：千円)

区分	出産育児一時金月別支払額		葬祭費月別支払額	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
4月	0	2	0	0
5月	70	443	200	200
6月	0	1,004	560	360
7月	840	1,502	280	480
8月	404	2,495	480	360
9月	0	840	280	120
10月	420	102	400	160
11月	432	1,142	200	240
12月	828	840	320	320
1月	420	0	240	120
2月	420	0	480	360
3月	840	1,610	320	280
4月	420	0	480	360
計	5,094	9,980	4,240	3,360

I 表 療養給付費年次別支出状況

(単位：千円)

区 分 年 度	支 払 額	月平均支払額
令和3年度	4,147,861	345,655
令和2年度	4,160,462	346,705

## 決算概況

歳入については、保険料888,129,008円、県支出金5,071,442,523円、一般会計繰入金552,410,726円及びその他の収入123,449,160円、また、78,772,867円を基金から繰入れ、合計6,714,204,284円となりました。

歳出については、総務費107,871,567円、保険給付費4,849,281,090円、事業費納付金1,485,367,062円、保健事業費80,883,846円及びその他の支出187,562,719円で合計6,710,966,284円となりました。

主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 ) 項	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
112	( 総 務 費 ) 総 務 管 理 費	国 民 健 康 保 険 ( 給 付 ) 電 算 化 事 業	5,204	2,251			2,953
115	( 国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金 ) 医 療 給 付 費 分	一 般 被 保 険 者 医 療 給 付 費 分 納 付 金 事 業	1,038,931				1,038,931
		退 職 被 保 険 者 等 医 療 給 付 費 分 納 付 金 事 業	1,100				1,100
115	( 国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金 ) 後 期 高 齢 者	一 般 被 保 険 者 後 期 高 齢 者 支 援 金 等 分 納 付 金 事 業	344,040				344,040
115・116	支 援 金 等 分	退 職 被 保 険 者 等 後 期 高 齢 者 支 援 金 等 分 納 付 金 事 業	375				375
116	( 国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金 ) 介 護 納 付 金 分	介 護 納 付 金 分 納 付 金 事 業	100,921				100,921
116・117	( 保 健 事 業 費 ) 特 定 健 康 診 査 等 事 業 費	特 定 健 康 診 査 等 事 業	43,648	37,820			5,828
117	( 保 健 事 業 費 )	保 健 衛 生 普 及 事 業	7,720	7,720			

事 業 内 容
<p>国民健康保険電算システム保守業務等 総合行政システム等に係る保守料・使用料の経費を支出した。</p> <p>国民健康保険システム改修業務 税制改正に伴い、賦課計算における所得計算や軽減判定の算出方法の見直しが行われたため、国民健康保険システムの改修を行った。</p> <p>オンライン資格確認等システム運営費負担金 被保険者の正しい資格情報を医療機関等でオンラインにより効率的に確認できる仕組みが構築され、安定的なシステム運営を行うためのシステム運用・保守費用等を全医療保険者等で負担した。</p> <p><b>【歳入内訳】</b> ○県補助金（特別調整交付金）2, 251千円 2, 251千円×10/10</p>
<p>国民健康保険一般被保険者に係る医療給付費分納付金事業 国保財政運営の責任主体である県が、市町ごとの医療水準や所得水準を考慮して決定した事業費納付金を納付した。</p>
<p>国民健康保険退職被保険者等に係る医療給付費分納付金事業 国保財政運営の責任主体である県が、市町ごとの医療水準や所得水準を考慮して決定した事業費納付金を納付した。</p>
<p>国民健康保険一般被保険者に係る後期高齢者支援金等分納付金事業 国保財政運営の責任主体である県が、市町ごとの医療水準や所得水準を考慮して決定した事業費納付金を納付した。</p>
<p>国民健康保険退職被保険者等に係る後期高齢者支援金等分納付金事業 国保財政運営の責任主体である県が、市町ごとの医療水準や所得水準を考慮して決定した事業費納付金を納付した。</p>
<p>国民健康保険一般・退職被保険者等に係る介護納付金分納付金事業 国保財政運営の責任主体である県が、市町ごとの医療水準や所得水準を考慮して決定した事業費納付金を納付した。</p>
<p>特定健康診査等事業 被保険者のQOL（生活の質）の向上を通じた将来的な医療費の適正化を図るため、40～74歳までの被保険者を対象に特定健診を実施し、指導が必要な方に対して、特定保健指導（動機付け支援・積極的支援）を行い、生活習慣病の予防を行った。また、特定健診の受診率向上を目的に自己負担額の無料化を引き続き行った。 特定健診2, 950人、動機付け支援74人、積極的支援18人</p> <p>特定健康診査未受診者勧奨事業 山口県国民健康保険団体連合会の共同処理を活用し、人工知能とソーシャルマーケティングの技法を用いた個々の特性に応じた、より効果的な未受診勧奨を行った。 未受診者勧奨通知（年1回） 8, 500通（勧奨パターン 全5種類）</p> <p><b>【歳入内訳】</b> ○県補助金（保険者努力支援分）6, 013千円 ○県補助金（特別調整交付金分）1, 481千円 ○県補助金（県繰入金分（2号分））21, 742千円 ○県補助金（特定健康診査等負担金）8, 584千円 12, 876千円×2/3</p>
<p>国民健康保険制度の周知や健康づくりを推進するため、被保険者に対してパンフレット等を配布した。また、医療</p>

主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
117	保 健 事 業 費						
117		疾 病 予 防 事 業	20,499	2,000			18,499
		糖尿病性腎症重症化予防事業	3,321	3,231			90
117・118	(基金積立金) 基金積立金	国民健康保険基金管理事業	95,616			371	95,245

事	業	内	容
<p>費の適正化を図るため、医療費通知、後発医薬品差額通知及び服薬情報通知を行った。</p> <p>制度周知・健康パンフレット（年1回）被保険者世帯に配布</p> <p>医療費通知（年6回） 38,462通</p> <p>後発医薬品差額通知（年2回） 1,292通</p> <p>服薬情報通知（年1回） 474通</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○県補助金（特別調整交付金分） 1,675千円</p> <p>○県補助金（県繰入金分（2号分）） 6,045千円</p>			
<p>国民健康保険被保険者対象の人間ドック、任意検査及び歯科検診費用の助成を行い、疾病の早期発見及び重病化の防止を推進することにより、医療費の抑制を図った。また、健診受診の意識付けを図るため、特定健診対象の初年となる40歳被保険者を対象とした自己負担なしの簡易人間ドックを行った。</p> <p>宿泊人間ドック167件、日帰り人間ドック・脳検査 360件、40歳人間ドック11件</p> <p>任意検査1,149件</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○県補助金（県繰入金分（2号分）） 2,000千円</p>			
<p>糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い者に対して生活指導を行い、人工透析への移行を防止し、被保険者の健康保持・増進並びに医療費適正化、保険料の抑制を図った。</p> <p>対象者 3名</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○県補助金（保険者努力支援分） 2,567千円</p> <p>○県補助金（特別調整交付金分） 664千円</p>			
<p>令和2年度に生じた剰余金及び基金管理で生じた利子を国民健康保険基金に積み立てた。</p> <p>剰余金積立金 95,245千円</p> <p>利子積立金 371千円</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○財産運用収入（国民健康保険基金利子） 371千円</p>			

### 3. 萩市国民健康保険事業（直診勘定）特別会計

A表 予算の執行状況

(単位：円)

区 分	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
歳 入	723,700,000	745,595,709	666,758,485	89.43%
歳 出	723,700,000	745,595,709	666,758,485	89.43%

B表 前年度決算額との比較

(単位：円)

区 分	令和3年度(a)	令和2年度(b)	(a) - (b)
歳 入	666,758,485	650,096,838	16,661,647
歳 出	666,758,485	650,057,129	16,701,356
差 引	0	39,709	△ 39,709

C表 歳入歳出決算額

(単位：円)

区 分		令和3年度	令和2年度
歳 入	1. 診 療 収 入	354,389,102	346,208,972
	2. 使用料及び手数料	2,167,364	1,669,214
	3. 県 支 出 金	23,240,000	28,968,000
	4. 財 産 収 入	4,500	4,500
	5. 繰 入 金	197,514,780	229,643,474
	6. 諸 収 入	11,251,030	7,002,678
	7. 市 債	69,100,000	36,600,000
	9. 繰 越 金	39,709	0
	10. 国 庫 支 出 金	9,052,000	0
	歳 入 合 計		666,758,485
歳 出	1. 総 務 費	380,297,426	373,702,521
	2. 医 業 費	184,260,978	193,226,915
	3. 施 設 整 備 費	87,180,480	41,514,176
	4. 公 債 費	15,019,601	41,613,517
	歳 出 合 計		666,758,485
歳 入 歳 出 差 引 額		0	39,709



## 決算概況

本年度の決算額は、歳入歳出ともに666,758,485円で前年度決算額から歳入は16,661,647円、歳出は16,701,356円の増加となりました。これは、大島診療所施設整備に係る事業費の増加によるものです。

歳入については、診療収入354,389,102円、使用料及び手数料2,167,364円、県支出金23,240,000円、財産収入4,500円、繰入金197,514,780円（一般会計繰入金121,429,780円及び事業勘定繰入金76,085,000円）、諸収入11,251,030円、市債69,100,000円、繰越金39,709円及び国庫支出金9,052,000円で合計666,758,485円となりました。

歳出については、総務費380,297,426円、医業費184,260,978円、施設整備費87,180,480円、公債費15,019,601円で合計666,758,485円となりました。

主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
130	( 総 務 費 )	見島診療所運営事業(医科)	84,787	4,520	1,800	2,170	76,297
		施設管理費	25,070	330		70	24,670
132	研究研修費	見島診療所宇津分室運営事業	18,003	143		433	17,427
		( 医 業 費 )					
	大島診療所運営事業	60,672	1,065		516	59,091	
	医 業 費						
	川上診療所運営事業	60,298	2,004	900	500	56,894	
	( 施 設 整 備 費 )						
	田万川診療所運営事業	33,333	1,080		690	31,563	
	施設整備費						
	むつみ診療所運営事業	66,700	2,945	1,800	514	61,441	
	( 公 債 費 )						
	須佐診療センター運営事業	59,957	1,052		691	58,214	
	公 債 費						
	弥富診療センター運営事業	104,682	3,042	1,900	4,379	95,361	
	明木・佐々並診療所運営事業	16,567			858	15,709	
	福川診療所運営事業	49,510	1,078		434	47,998	
	大島診療所整備事業	87,180	15,033	62,700		9,447	

事	業	内	容
見島（医科・歯科）、見島宇津分室、大島、川上、田万川、むつみ、須佐、弥富、明木、佐々並、福川診療所の管理運営を行った。			
主な医療機器の整備			
見島診療所（医科）	超音波画像診断装置、全自動血球計数器		
大島診療所	一般X線撮影装置一式、デジタル画像診断システム、心電計一式		
川上診療所	内視鏡洗浄機		
むつみ診療所	超音波画像診断装置		
弥富診療センター	上部消化管ビデオスコープ一式		
大島診療所整備事業			
住民が安心して生活できるサービスの提供体制を整えるため、老朽化した大島公民館・出張所及び診療所の建て替えに併せ、デイサービス施設と一体になった複合施設の整備を行った。			
事業期間	令和元～4年度（令和3年11月24日供用開始）		
総事業費	635,867千円（公民館・出張所・デイサービス部分を含む。）		
構造	鉄骨造 2階建て		
延床面積	1,057㎡		
施設概要	診療所・デイサービス（1階）、公民館・出張所（2階）		
事業内容	設備設計、構造設計業務（令和元年度） 施設整備工事、備品購入等（令和2～3年度） 旧大島診療所解体工事、医師・看護師住宅建設工事（令和4年度）		
【歳入内訳】			
○国庫補助金（見島診療所（医科）感染拡大防止等支援事業費）	1,000千円		
	1,000千円×10/10		
○国庫補助金（見島診療所（歯科）感染拡大防止等支援事業費）	250千円		
	250千円×10/10		
○国庫補助金（見島診療所宇津分室感染拡大防止等支援事業費）	91千円		
	91千円×10/10		
○国庫補助金（大島診療所感染拡大防止等支援事業費）	1,000千円		
	1,000千円×10/10		
○国庫補助金（川上診療所感染拡大防止等支援事業費）	1,000千円		
	1,000千円×10/10		
○国庫補助金（田万川診療所感染拡大防止等支援事業費）	1,000千円		
	1,000千円×10/10		
○国庫補助金（むつみ診療所感染拡大防止等支援事業費）	1,000千円		
	1,000千円×10/10		
○国庫補助金（須佐診療センター感染拡大防止等支援事業費）	1,000千円		
	1,000千円×10/10		
○国庫補助金（弥富診療センター感染拡大防止等支援事業費）	1,000千円		
	1,000千円×10/10		
○国庫補助金（福川診療所感染拡大防止等支援事業費）	1,000千円		
	1,000千円×10/10		
○国庫補助金（見島診療所（医科）コロナ感染症感染拡大防止継続支援事業費）	68千円		
	68千円×10/10		

主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
130 ↳ 132							

事	業	内	容
○国庫補助金（見島診療所（歯科）コロナ感染症感染拡大防止継続支援事業費）	80千円		
	80千円×10/10		
○国庫補助金（見島診療所宇津分室コロナ感染症感染拡大防止継続支援事業費）	52千円		
	52千円×10/10		
○国庫補助金（大島診療所コロナ感染症感染拡大防止継続支援事業費）	65千円		
	65千円×10/10		
○国庫補助金（川上診療所コロナ感染症感染拡大防止継続支援事業費）	80千円		
	80千円×10/10		
○国庫補助金（田万川診療所コロナ感染症感染拡大防止継続支援事業費）	80千円		
	80千円×10/10		
○国庫補助金（むつみ診療所コロナ感染症感染拡大防止継続支援事業費）	77千円		
	77千円×10/10		
○国庫補助金（須佐診療センターコロナ感染症感染拡大防止継続支援事業費）	52千円		
	52千円×10/10		
○国庫補助金（弥富診療センターコロナ感染症感染拡大防止継続支援事業費）	79千円		
	79千円×10/10		
○国庫補助金（福川診療所コロナ感染症感染拡大防止継続支援事業費）	78千円		
	78千円×10/10		
○県補助金（見島診療所（医科）医療器具整備事業費）	3,452千円		
	6,905千円×1/2		
○県補助金（川上診療所医療器具整備事業費）	924千円		
	1,848千円×1/2		
○県補助金（むつみ診療所医療器具整備事業費）	1,868千円		
	3,737千円×1/2		
○県補助金（弥富診療センター医療器具整備事業費）	1,963千円		
	3,927千円×1/2		
○県補助金（大島診療所整備事業費）	15,033千円		
	30,066千円×1/2		
○市債（見島診療所（医科）医療器具整備事業債）	1,800千円		※辺地債
○市債（川上診療所医療器具整備事業債）	900千円		※過疎債
○市債（むつみ診療所医療器具整備事業債）	1,800千円		※過疎債
○市債（弥富診療センター医療器具整備事業債）	1,900千円		※過疎債
○市債（大島診療所整備事業債）	62,700千円		※辺地債
○財産運用収入（土地貸付収入）	4千円		
○雑入（公衆電話使用料）	4千円		
○雑入（在宅当番医負担金）	465千円		
○雑入（容器売払収入）	132千円		
○雑入（インフルエンザ予防接種個人負担金）	42千円		
○雑入（インフルエンザ予防接種助成金）	20千円		
○雑入（福祉複合施設やまびこ光熱水費等負担金）	3,703千円		
○雑入（学校保健委員会出務手当）	90千円		
○雑入（死体検案謝金）	3千円		
○雑入（臨床実習謝金）	46千円		

主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
130 } 132							

事	業	内	容
<ul style="list-style-type: none"> <li>○雑入（長寿社会づくりソフト事業費交付金） 1, 7 0 7 千円</li> <li>○雑入（田万川診療所光熱水費負担金） 2 5 4 千円</li> <li>○雑入（会計年度任用職員旅費戻入） 2 千円</li> <li>○雑入（損害賠償金） 5 5 千円</li> <li>○雑入（検診結果通知事務手数料） 3 千円</li> <li>○雑入（自動車損害共済分担金戻入金） 6 千円</li> <li>○雑入（オンライン資格確認等関係補助金） 4, 7 1 9 千円</li> </ul>			

#### 4. 萩市休日急患診療事業特別会計

A表 予算の執行状況

(単位：円)

区 分	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
歳 入	107,900,000	107,712,000	96,481,000	89.57%
歳 出	107,900,000	107,712,000	96,481,000	89.57%

B表 前年度決算額との比較

(単位：円)

区 分	令和3年度(a)	令和2年度(a)	(a) - (b)
歳 入	96,481,000	95,247,091	1,233,909
歳 出	96,481,000	95,247,091	1,233,909
差 引	0	0	0

C表 歳入歳出決算額

(単位：円)

区 分		令和3年度	令和2年度
歳 入	1. 診療収入	20,899,348	17,650,794
	2. 使用料及び手数料	53,450	66,040
	3. 県支出金	6,501,362	4,746,271
	4. 財産収入	103,334	107,318
	5. 繰入金	62,069,380	66,753,519
	6. 諸収入	6,518,126	5,923,149
	7. 国庫支出金	336,000	0
	歳入合計	96,481,000	95,247,091
歳 出	1. 総務費	88,082,611	85,326,639
	2. 医療費	8,398,389	9,920,452
	歳出合計	96,481,000	95,247,091
歳入歳出差引額		0	0

D表 受診状況

(1) 延べ受診者数

区 分	診療日数	受診者数	1日平均受診者数	1日最大受診者数	1日最小受診者数
内 科	71日	1,205人	17人	35人	3人
歯 科		1,159人	16人	27人	3人



(2) 時間帯別受診者数【内科】

区 分	受診者数	割 合
午前9時～午後4時	884人	73.4%
午後5時～午後10時	321人	26.6%

(3) 年齢別受診者数【内科】

区 分	受診者数	割 合
0歳～15歳	347人	28.8%
16歳～64歳	452人	37.5%
65歳以上	406人	33.7%

(4) 地域別受診者数【内科】

区 分	受診者数	割 合
萩市	1,060人	88.0%
阿武町	57人	4.7%
その他	88人	7.3%

(5) 症状別受診者数【内科】

区 分	受診者数	割 合	備 考
軽 度	865人	71.8%	診察又は処方箋のみ
中 度	249人	20.7%	センター内での注射・点滴等の処置
重 度	91人	7.5%	二次救急医療機関等への紹介

(6) 地域別受診者数【歯科】

区 分	受診者数	割 合
萩市	984人	84.9%
阿武町	48人	4.1%
その他	127人	11.0%

(7) 症例別受診者数【歯科】

区 分	受診者数	割 合
紹介	988人	85.2%
救急	171人	14.8%

決算概況

本年度の決算額は、歳入歳出ともに96,481,000円となりました。

歳入については、診療収入20,899,348円、使用料及び手数料53,450円、県支出金6,501,362円、財産収入103,334円、一般会計繰入金62,069,380円、諸収入6,518,126円、及び国庫支出金336,000円で合計96,481,000円となりました。

歳出については、総務費88,082,611円及び医業費8,398,389円で合計96,481,000円となりました。

主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
142・143	( 総 務 費 )	休日急患診療センター	46,391	4,543		6,600	35,248
	施設管理費	運 営 事 業					
	( 医 業 費 )	発熱外来設置運営事業	3,208	2,214		18	976
	医 業 費	休日急患診療センター 診 療 事 業	5,778	80			5,698

事	業	内	容
<p>休日の一次救急を担う休日急患診療センターの管理運営を行った。 また、県の委託を受け新型コロナウイルスワクチンの管理・移送を行った。</p>			
<p><b>【施設概要】</b></p>			
診療科目	内科・歯科		
診療日	日曜日、祝日及び年末年始（12月30日～1月3日）		
診療時間	内科	午前9時から午後4時まで、午後5時から午後10時まで	
	歯科	午前9時から正午まで、午後1時から午後3時まで	
診療体制	内科	日勤帯（午前9時から午後4時まで）医師1人、看護師4人 （年末年始等は医師2人、看護師5人） 準夜帯（午後5時から午後10時まで）医師1人、看護師2人	
	歯科	医師1人、歯科衛生士2人	
<p>医師派遣協力医療機関</p>			
<p>山口大学医学部附属病院第1～3内科・第1外科・歯科口腔外科 山口県立総合医療センターへき地医療支援部、萩市医師会所属開業医、市立診療所等</p>			
<p>令和3年度実績</p>			
診療日数	71日	受診者数	内科1,205人 歯科1,159人
<p>発熱外来設置運営事業</p>			
<p>新型コロナウイルス感染症の対応のため、発熱外来を設置した。また、県の委託を受けて地域外来・検査センターを設置するとともに、火曜日と金曜日にPCR検査が行える体制を確保した。 医療従事者へのワクチン接種については、計画的に実施するため医師会に業務を委託した。</p>			
PCR検査体制確保日数	100日（火曜日・金曜日）、PCR検査実施件数 1件		
医療従事者ワクチン接種実績	1,121人（延べ人数）		
<p><b>【歳入内訳】</b></p>			
○国庫補助金（発熱外来診療体制確保支援事業費）336千円			
336千円×10/10			
○県委託金（新型コロナウイルス感染症医療提供体制強化事業費）1,782千円			
○県委託金（新型コロナウイルスワクチン管理事業費）2,963千円			
○県委託金（新型コロナウイルスワクチン移送事業費）1,580千円			
○県補助金（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止等支援事業費）80千円			
80千円×10/10			
○県補助金（新型コロナウイルス感染症感染相談体制等強化事業費）96千円			
96千円×10/10			
○財産運用収入（家屋貸付収入）103千円			
○雑入（インフルエンザ予防接種個人負担金）4千円			
○雑入（自動販売機電気代負担金）41千円			
○雑入（休日急患診療センター運営事業協力金）5,456千円 ※阿武町分			
○雑入（PCR検査委託料）18千円			
○雑入（新型コロナウイルス感染症対策派遣看護職員給与費負担金）567千円			
○雑入（電算システム改修事業助成金）429千円			

5. 萩市後期高齢者医療事業特別会計

A表 予算の執行状況

(単位：円)

区 分	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
歳 入	980,500,000	996,034,000	967,909,010	97.18%
歳 出	980,500,000	996,034,000	953,455,912	95.73%

B表 前年度決算額との比較

(単位：円)

区 分	令和3年度(a)	令和2年度(b)	(a) - (b)
歳 入	967,909,010	938,045,900	29,863,110
歳 出	953,455,912	922,649,587	30,806,325
差 引	14,453,098	15,396,313	△ 943,215

C表 被保険者数 (各年度末現在)

(単位：人)

区 分	被 保 険 者 数	
	令和3年度	令和2年度
75歳以上の者	10,354	10,294
障害認定を受けた者(65歳以上75歳未満)	174	203
合 計	10,528	10,497

D表 療養給付の状況

(単位：円)

区 分	入院・食事療養	入院外	歯 科	調 剤
全 体	5,324,572,621	2,207,734,465	309,052,343	1,444,107,314
現役並み所得分再掲	65,695,485	49,354,018	8,132,824	33,481,435

区 分	訪 問 看 護	療 養 費 等	計
全 体	52,200,560	30,740,188	9,368,407,491
現役並み所得分再掲	49,133	477,665	157,190,560

## 決算概況

本年度の決算額は、歳入967,909,010円、歳出953,455,912円となり、14,453,098円を翌年度に繰り越しました。

歳入については、保険料639,242,793円、使用料及び手数料112,200円、一般会計繰入金299,253,331円、諸収入13,904,373円、及び前年度繰越金15,396,313円で合計967,909,010円となりました。

歳出については、総務費15,975,462円、後期高齢者医療広域連合納付金919,200,470円、保健事業費17,919,887円及び諸支出金360,093円で合計953,455,912円となりました。

主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 ) 項	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
154・155	(後期高齢者医療 広域連合納付金) 後期高齢者医療 広域連合納付金	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	919,200				919,200
155	(保健事業費) 保 健 事 業 費	介 護 予 防 等 一 体 的 実 施 事 業	17,920			13,142	4,778

事	業	内	容
<p>後期高齢者医療広域連合納付金事業</p> <p>市で徴収した後期高齢者医療保険料・後期高齢者医療保険料延滞金を山口県後期高齢者医療広域連合に納付した。なお、保険料率は、山口県後期高齢者医療広域連合が医療費の状況などにより2年毎に改定され、令和2年度に改定されている。</p> <p>山口県後期高齢者医療広域連合に対し、後期高齢者医療保険基盤安定負担金を納付した。</p> <p>山口県後期高齢者医療広域連合の運営に係る共通経費（広域連合特別会計）に対し、県下19市町で負担した。</p>			
<p>国民健康保険の保健事業及び介護保険の地域支援事業等と一体的に実施し、被保険者等に必要な医療・介護サービスを総合的に分析し、状況に応じたきめ細やかな支援を行うことで個々の疾病予防や重症化防止を図った。</p> <p><b>【歳入内訳】</b></p> <p>○雑入（介護予防等一体的実施事業受託料）13,142千円</p>			

## 6. 萩市介護保険事業特別会計

### A表 予算の執行状況

(単位：円)

区 分	当初予算額	最終予算額	決算額	執行率
歳 入	6,169,800,000	6,307,662,000	6,042,345,183	95.79%
歳 出	6,169,800,000	6,307,662,000	5,979,009,329	94.79%

### B表 前年度決算額との比較

(単位：円)

区 分	令和3年度(a)	令和2年度(b)	(a) - (b)
歳 入	6,042,345,183	6,166,491,122	△ 124,145,939
歳 出	5,979,009,329	6,021,808,471	△ 42,799,142
差 引	63,335,854	144,682,651	△ 81,346,797

### C表 保険給付費の状況 (財源内訳)

(単位：円)

区 分	歳入額①	保険給付費 充当額②	構成比	保険給付 費以外の 充 当 先	保険給付 費以外の 充 当 額③	充当額計 ④ (② + ③)	繰越額 ① - ④
介護給付費 負担金(国)	917,711,043	906,644,282	17.50%	-	-	906,644,282	11,066,761
介護給付費交付 金(支払基金)	1,428,000,000	1,398,813,405	27.00%	-	-	1,398,813,405	29,186,595
介護給付費 負担金(県)	799,091,000	777,112,592	15.00%	-	-	777,112,592	21,978,408
調整交付金	406,186,000	406,186,000		-	-	406,186,000	0
保 險 料	975,705,346	934,274,825	28.00%	地域支援事業等	40,729,941	975,705,346	0
				介護給付費準備 基金積立金	0		
				そ の 他	700,580		
低所得者介護保険 料軽減事業繰入金	79,197,300	79,197,300		-	-	79,197,300	0
介護給付費準備 基金繰入金	30,829,911	30,829,911		-	-	30,829,911	0
延 滞 金	133,275	133,275		-	-	133,275	0
介護給付費繰入 金(一般会計)	647,598,798	647,598,798	12.50%	-	-	647,598,798	0
合 計	5,284,452,673	5,180,790,388	100.00%		41,430,521	5,222,220,909	62,231,764



D表 保険料収納状況

(単位：円)

区分	調定額	収納額	還付未済額	不納欠損額	未納額	収納率
現年度	特別徴収	911,039,050	911,538,850	499,800	0	100%
	普通徴収	64,418,760	61,423,498	27,640	0	95.31%
	計	975,457,810	972,962,348	527,440	0	99.69%
滞納繰越分	9,154,893	2,742,998	0	1,999,744	4,412,151	29.96%
合計	984,612,703	975,705,346	527,440	1,999,744	7,435,053	99.04%

E表 第1号被保険者数・要介護認定者数等

(単位：人)

区分	令和3年度	令和2年度	前年度比 R3/R2	
第1号被保険者数(3月末現在)	19,578	19,810	98.8%	
要支援・要介護認定者数(3月末現在)	3,608	3,767	95.8%	
内 訳	第1号被保険者	3,556	3,718	95.6%
	第2号被保険者	52	49	106.1%
サービス利用者数(3月末現在)	2,837	2,887	98.3%	
内 訳	居宅サービス利用者	1,848	1,865	99.1%
	地域密着型サービス利用者	317	347	91.4%
	施設サービス利用者	672	675	99.6%

F表 保険給付の状況

月別

(単位：円)

審査月	保険給付額		前年度比 R3/R2
	令和3年度	令和2年度	
4月	462,664,670	449,613,189	102.9%
5月	436,212,912	425,671,574	102.5%
6月	444,016,510	428,554,440	103.6%
7月	436,754,281	432,316,384	101.0%
8月	446,260,363	440,466,387	101.3%
9月	438,775,358	435,819,341	100.7%
10月	423,774,196	428,390,905	98.9%
11月	434,915,431	446,068,632	97.5%
12月	425,848,502	427,016,929	99.7%
1月	428,468,938	438,972,157	97.6%
2月	409,903,840	428,303,014	95.7%
3月	394,421,931	413,682,641	95.3%
計	5,182,016,932	5,194,875,593	99.8%
月平均	431,834,744	432,906,299	99.8%

## サービス種類別

(単位：円)

区 分	給 付 費	サ ー ビ ス 種 類	給 付 費	
介護サービス等諸費	居宅介護サービス給付費	1,720,413,714	訪問介護（ホームヘルプサービス）	283,839,060
			訪問入浴介護	10,218,109
			訪問看護	91,100,561
			訪問リハビリテーション	15,893,807
			通所介護（デイサービス）	733,899,326
			通所リハビリテーション（デイケア）	80,928,652
			福祉用具貸与	129,553,174
			居宅療養管理指導	15,135,619
			短期入所生活介護（福祉施設ショートステイ）	164,606,722
			短期入所療養介護（医療施設ショートステイ）	471,445
			特定施設入居者生活介護	194,767,239
	地域密着型介護サービス給付費	559,628,990	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	215,119,245
			認知症対応型共同生活介護（短期利用）	521,883
			地域密着型介護老人福祉施設	46,630,377
			認知症対応型通所介護	29,903,950
			小規模多機能型居宅介護	131,738,842
			定期巡回・随時対応型訪問介護看護	4,010,805
			地域密着型通所介護	129,221,409
			複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	2,482,479
	特例地域密着型介護サービス給付費	1,934,559	大島・相島デイサービス	1,934,559
	施設介護サービス給付費	2,197,037,002	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	1,466,590,246
			介護老人保健施設（老人保健施設）	367,147,185
			介護療養型医療施設（療養型病床群等）	5,223,255
			介護医療院	358,076,316
	居宅介護福祉用具購入費	5,705,972		5,705,972
	居宅介護住宅改修費	8,840,184		8,840,184
	居宅介護サービス計画給付費	216,351,943		216,351,943
小 計	4,709,912,364		4,709,912,364	
介護予防サービス等諸費	107,521,042	介護予防訪問看護	14,096,400	
		介護予防訪問リハビリテーション	5,327,546	
		介護予防通所リハビリテーション（デイケア）	37,527,007	
		介護予防福祉用具貸与	26,029,884	
		介護予防短期入所生活介護（福祉施設ショートステイ）	3,587,434	
		介護予防短期入所療養介護（医療施設ショートステイ）	58,752	
		介護予防居宅療養管理指導	1,158,058	
		介護予防特定施設入居者生活介護	19,735,961	

区 分		給 付 費	サ ー ビ ス 種 類	給 付 費
	地域密着型 介護予防サ ービス給付費	10,620,872	介護予防認知症対応型共同 生活介護（グループホーム）	2,175,543
			介護予防認知症対応型通所介護	0
			介護予防小規模多機能型居宅介護	8,445,329
	介護予防福祉用具購入費	1,748,415		1,748,415
	介護予防住宅改修費	6,213,483		6,213,483
	介護予防サービス 計 画 給 付 費	22,962,630		22,962,630
	小 計	149,066,442		149,066,442
その他諸費	審査支払手数料	5,932,715		5,932,715
高額介護サ ービス等費	高額介護サービス費	109,963,427		109,963,427
	高額介護予防 サ ー ビ ス 費	192,143		192,143
	小 計	110,155,570		110,155,570
高額医療合 算介護サ ービス等費	高額医療合算 介護サービス費	14,836,331		14,836,331
	高額医療合算介護予 防サービス費	108,994		108,994
	小 計	14,945,325		14,945,325
特定入所者 介護サ ービス 等 費	特定入所者介護 サ ー ビ ス 費	191,701,276		191,701,276
	特定入所者介護 予 防 サ ー ビ ス 費	303,240		303,240
	小 計	192,004,516		192,004,516
合 計		5,182,016,932		5,182,016,932

G表 介護保険事業計画で定めた給付見込額と保険給付実績の比較

(単位：円)

区 分	金 額
介護保険事業計画における保険給付費推計①	5,249,804,000
保 険 給 付 費 実 績 ②	5,182,016,932
増 減 (②-①)	△ 67,787,068
率 (②-①) / ①	△1.29%

#### 決算概況

本年度の決算額は、歳入6,042,345,183円、歳出5,979,009,329円となり、63,335,854円を翌年度に繰り越しました。

歳入については、保険料975,705,346円、国庫支出金1,461,982,362円、支払基金交付金1,468,884,000円、県支出金849,829,798円、繰入金1,115,843,250円、前年度繰越金144,682,651円及びその他の収入25,417,776円で合計6,042,345,183円となりました。

歳出については、総務費125,822,702円、保険給付費5,182,016,932円、地域支援事業費525,565,678円、基金積立金79,037,586円及び諸支出金66,566,431円で、合計5,979,009,329円となりました。

主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
173	(地域支援事業費) 介護予防・生活支援サービス事業費	介護予防・生活支援サービス事業	153,535	57,642		37,019	58,874
174	(地域支援事業費) 一般介護予防事業費	一般介護予防事業	7,279	2,772		1,780	2,727
174・175	(地域支援事業費) 包括的支援等事業費	包括的支援等事業	347,708	98,266		23,496	225,946

事	業	内	容
<p>介護予防・日常生活支援総合事業において、その提供主体に対し、補助等を行った。</p> <p>訪問型サービス・通所型サービス（住民主体）</p> <p>高齢者の生活支援サービス提供を行う住民主体の団体に対し、実施にかかる経費を補助</p> <p>訪問型サービス 11箇所（三見、大井、見島、川上、小川、江崎、むつみ、須佐、弥富、佐々並、明木地区）</p> <p>通所型サービス 16箇所（木間、三見、大井、大島、相島、見島、川上、小川、江崎、むつみ、須佐、弥富、明木、佐々並、福川、紫福地区）</p> <p>実施団体立ち上げ 1箇所（相島地区）</p> <p>その他の生活支援サービス（給食サービス）</p> <p>高齢者の見守り、栄養改善を目的とした給食サービスを実施 延べ26,267食</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業））40,503千円</p> <p>○県補助金（地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業））17,139千円</p> <p>○支払基金交付金（地域支援事業支援交付金）37,019千円</p>			
<p>高齢者が介護予防に取り組みながら、できるだけ長く生きがいを持ち地域で自立した生活を送ることができるように、介護予防教室の開催や医師・歯科医師等による認知症予防・転倒予防・口腔ケアなどの指導を実施し、介護予防事業の普及啓発を行った。</p> <p>介護予防事業の実施 延べ2,427人</p> <p>【歳入内訳】</p> <p>○国庫補助金（地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業））1,948千円</p> <p>○県補助金（地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業））824千円</p> <p>○支払基金交付金（地域支援事業交付金）1,780千円</p>			
<p>地域包括支援センター運営等事業</p> <p>地域の高齢者の心身の健康の維持、保健・福祉・医療の向上及び生活の安定のために必要な援助・支援を包括的に行う中核機関である地域包括支援センターの運営を行った。</p> <p>地域における高齢者の相談窓口及び地域包括支援センターの補助機関である在宅介護支援センターの運営を行った。</p> <p>地域包括支援センターの運営 1箇所</p> <p>在宅介護支援センターの運営 13箇所</p> <p>新しい包括的支援事業（社会保障充実分）</p> <p>新しい包括的支援事業として位置づけられた、生活支援体制整備事業、認知症施策推進事業、在宅医療・介護連携推進事業、地域ケア会議推進事業の4事業を推進した。</p> <p>生活支援体制整備事業</p> <p>地域の生活支援サービス提供体制づくりを支援する「地域ささえあい推進員」の配置 20箇所</p> <p>地域の生活支援サービス提供に向けた情報共有及び連携強化の場となる「協議体」の設置 20箇所</p> <p>認知症施策推進事業</p> <p>認知症初期集中支援チーム員会議 11回</p> <p>認知症サポーター養成講座 9回 122人（累計8,962人）</p> <p>認知症ガイドブック若年性認知症編の全戸配布、認知症カフェの運営支援 2箇所</p> <p>在宅医療・介護連携推進事業</p> <p>萩市医師会が導入した地域医療連携情報システム利用料の負担</p> <p>地域ケア会議推進事業</p>			

主要施策並びに事務事業実施状況

(単位：千円)

決算書 ページ	( 款 項 )	事 業 名	事 業 費	左 の 財 源 内 訳			
				国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
174・175							
175	(基金積立金) 基金積立金	介護給付費準備基金 管 理 事 業	79,038			221	78,817

事	業	内	容
地域ケア推進会議 2回、地域ケア生活圏域別会議 17回、地域ケア個別会議 23回			
成年後見制度利用支援事業			
認知症や知的・精神障がい等により、判断能力が不十分な方の権利や財産を守るため、相談支援を行うとともに地域連携ネットワークを構築し、成年後見制度の利用促進を図った。			
萩市成年後見制度利用促進協議会 7回			
成年後見市長申立て 5件 成年後見人等への報酬助成 4件			
生活支援・家族支援事業			
生活支援・家族支援に係る各種サービスを提供することにより、在宅のひとり暮らし高齢者等の自立した生活の継続を可能にするとともに、要介護状態への進行の予防に努めた。また、高齢者の介護を行う家族の経済的・精神的な負担の軽減を行った。			
生活支援ホームヘルプサービス 延べ55,5時間			
生活支援ショートステイ 延べ47日			
見島ショートステイ 延べ71日			
生活支援給食サービス 延べ52,346食			
生活支援ハウス運営事業（居住部門5箇所）			
シルバーハウジング生活援助員派遣事業（3箇所）			
緊急通報体制整備事業 89台（新規分）			
訪問理美容サービス事業 110回			
リフト付タクシー券支給事業 66人			
介護用品・生活支援用具給付等事業 212人			
地域リハビリテーション推進事業			
かがやきリハビリテーション機能強化事業			
【歳入内訳】			
○国庫補助金（地域支援事業交付金（包括的支援等事業））63,057千円			
○国庫補助金（成年後見制度利用促進体制整備推進事業）3,681千円			
○県補助金（地域支援事業交付金（包括的支援等事業））31,528千円			
○雑入（介護予防支援収入等）23,469千円			
○財産売払収入（公用車売払収入）27千円			
令和2年度に生じた剰余金及び基金管理で生じた利子等を介護給付費準備基金に積み立てた。			
剰余金等積立金 78,817千円			
利子積立金 221千円			
【歳入内訳】			
○財産運用収入（介護給付費準備基金利子）221千円			





# 定額基金の運用状況に関する調書

# 第1 萩市土地開発基金

## 令和3年度基金の運用状況に関する調書

### 1. 運用の状況

(単位：円)

基金名	基金の額	運 用 額				
		区 分	前年度末現在高	当年度中増加高	当年度中減少高	当年度末現在高
萩市土地 開発基金	1,293,774,292	現 金	1,102,492,703	ア 665,421	0	1,103,158,124
		土 地	190,616,168	0	0	190,616,168
		計	1,293,108,871	665,421	0	1,293,774,292

備考 アの内訳	土 地 貸 付 料	195,460 円
	預 金 利 子	469,961 円
	計	665,421 円

### 2. 土地の増減状況

用 途 別	増 減 状 況			
	前年度末現在高	当年度中増加高	当年度中減少高	当年度末現在高
道 路 建 設 用 地	16,845.71 m <sup>2</sup> ( 51,171,556 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	16,845.71 m <sup>2</sup> ( 51,171,556 円)
福 祉 施 設 建 設 予 定 地	3,998.00 m <sup>2</sup> ( 22,000,000 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	3,998.00 m <sup>2</sup> ( 22,000,000 円)
大 照 院 駐 車 場 整 備 用 地	1,843.61 m <sup>2</sup> ( 20,017,266 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	1,843.61 m <sup>2</sup> ( 20,017,266 円)
図 書 館 建 設 予 定 地	2,023.00 m <sup>2</sup> ( 101,150 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	2,023.00 m <sup>2</sup> ( 101,150 円)
住 宅 建 設 予 定 地	27,623.00 m <sup>2</sup> ( 43,357,677 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	27,623.00 m <sup>2</sup> ( 43,357,677 円)
工 場 用 地	2,734.00 m <sup>2</sup> ( 4,158,600 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	2,734.00 m <sup>2</sup> ( 4,158,600 円)
史 跡 保 存 用 地	622.74 m <sup>2</sup> ( 832,302 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	622.74 m <sup>2</sup> ( 832,302 円)

用 途 別	増 減 状 況			
	前年度末現在高	当年度中増加高	当年度中減少高	当年度末現在高
駐 車 場 用 地	1,218.00 m <sup>2</sup> ( 17,304,520 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	1,218.00 m <sup>2</sup> ( 17,304,520 円)
ゲートボール場・ キャンプ場用地	19,700.00 m <sup>2</sup> ( 7,392,487 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	19,700.00 m <sup>2</sup> ( 7,392,487 円)
農 業 施 設 用 地	2,445.00 m <sup>2</sup> ( 6,931,600 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	2,445.00 m <sup>2</sup> ( 6,931,600 円)
浦中傾斜地崩壊防止 工 事 用 地	1,476.00 m <sup>2</sup> ( 1,166,040 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	1,476.00 m <sup>2</sup> ( 1,166,040 円)
弥富住宅道路用地	961.65 m <sup>2</sup> ( 2,121,580 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	961.65 m <sup>2</sup> ( 2,121,580 円)
自然公園集団施設 整備事業用地	214.00 m <sup>2</sup> ( 1,143,320 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	214.00 m <sup>2</sup> ( 1,143,320 円)
保健センター前 駐 車 場 用 地	290.00 m <sup>2</sup> ( 3,253,956 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	290.00 m <sup>2</sup> ( 3,253,956 円)
池ヶ原用地	2,520.54 m <sup>2</sup> ( 3,705,193 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	2,520.54 m <sup>2</sup> ( 3,705,193 円)
そ の 他	30,529.59 m <sup>2</sup> ( 5,958,921 円)	0 ( 0 )	0 ( 0 )	30,529.59 m <sup>2</sup> ( 5,958,921 円)
合 計	115,044.84 m <sup>2</sup> ( 190,616,168 円)	0 m <sup>2</sup> ( 0 円)	0 m <sup>2</sup> ( 0 円)	115,044.84 m <sup>2</sup> ( 190,616,168 円)

## 第2 萩市用品調達基金

### 令和3年度基金の運用状況に関する調書

#### 1. 運用の状況

基金名	基金の額	運 用 額			
		区分	前年度末現在高	当年度中増加高	当年度中減少高
萩市用品調達基金	3,000,000	現金	2,513,008	ア 32,848,020	イ 32,302,803
		用品	486,992	39,023,175	38,839,847
		計	3,000,000	71,871,195	71,142,650

(単位：円)

運 用 額				
区分	債権（未収金）	債務（未払金）	一般会計払出金	当年度末現在高
現金	6,747,776	6,720,372	755,949	2,329,680
用品	0	0	0	670,320
計	6,747,776	6,720,372	755,949	3,000,000

※参考

(単位：円)

アの内訳		イの内訳	
事項	金額	事項	金額
当年度中用品払出分収入済額	32,847,994	当年度中用品購入分支払済額	32,302,803
預金利子	26		
合計	32,848,020	合計	32,302,803

#### 2. 用品の異動状況及び年度末在庫高

(単位：円)

区分	前年度末現在高 (在庫高)	当年度中増加高 (購入高)	当年度中減少高			当年度末現在高 (在庫高)	
			当年度中払出額	当年度中廃棄処分量 当年度中単価調整額	計		
(1)	用紙類	0	16,345,565	16,345,565	0	16,345,565	0
	紙製用品	0	1,646,586	1,646,586	0	1,646,586	0
	筆記用品	0	1,273,967	1,273,967	0	1,273,967	0
	事務用品	0	3,488,999	3,488,999	0	3,488,999	0
	O A用品	0	6,593,426	6,593,426	0	6,593,426	0
	収録・整理用品	0	4,367,697	4,367,697	0	4,367,697	0
	その他の用品	0	3,908,812	3,908,812	0	3,908,812	0
(2)	庁内共通用品	486,992	1,398,123	1,215,961	0 △ 1,166	1,214,795	670,320
合計		486,992	39,023,175	38,841,013	△ 1,166	38,839,847	670,320

備考 上記の数値は仕入原価による。

令和3年度  
各会計決算関係資料

萩市総務部財政課

TEL 0838-25-3131 (代表)  
0838-25-3349 (直通)